

若者の意識に関するアンケート調査

報告書

令和6年4月

岡山市

目次

I 調査の概要	1
1 調査目的	1
2 調査方法	1
3 調査項目	1
4 回収結果	1
5 報告書の見方	1
II 調査結果	2
1 属性	2
2 結婚・子どもをもつことについて	4
(1) 婚姻状況	4
(2) 結婚する上で必要だと思う支援	15
(3) 家事や子育てに関する考え方	19
(4) 子どもをもつことについて	22
3 仕事・経済面について	31
(1) 経済的な自立	31
(2) 仕事観で大切にしていること	38
(3) 仕事や経済面で必要だと思う支援	42
(4) 現在の経済状況	46
4 ライフスタイルについて	48
(1) 生活の中心になっていること	48
(2) 生き方として大切にしたいこと	53
(3) 社会貢献への意向	58
5 困難経験について	64
(1) つらい経験について	64
(2) つらい経験をしたときの相談	67
6 意識、人とのつながりについて	69
(1) 生活の満足度	69
(2) 自分のことが好きかどうか	70
(3) 関心のあること	71
(4) よく会話をする相手	73
(5) 悩みごとや心配ごとについて	74
(6) 悩みや心配ごとの相談先	76
(7) 最も相談しやすい方法	78
(8) 落ち着ける居場所	79
(9) あればよいと思う居場所	80

I 調査の概要

1 調査目的

岡山市の将来を担う若者が岡山市に魅力を感じ、豊かな社会生活を送ることができるようにするために、若者の実態やニーズを把握し、若者支援に関する施策の充実を図ることを目的とし、実施する。

2 調査方法

- (1) 調査地域 岡山市全域
- (2) 抽出方法 市内に居住する、18～39歳の市民の中から無作為抽出
- (3) 調査方法 郵送による配付・回収（インターネットによる回答を併用）
- (4) 調査対象 2,000人
- (5) 調査時期 令和6年1月23日～令和6年2月13日

3 調査項目

- 結婚・子どもをもつことについて
- 仕事・経済面について
- ライフスタイルについて
- 困難経験について
- 意識、人とのつながりについて

4 回収結果

	全体	郵送	インターネット
有効回収数	693	296	397
回収率	34.7%	14.8%	19.9%

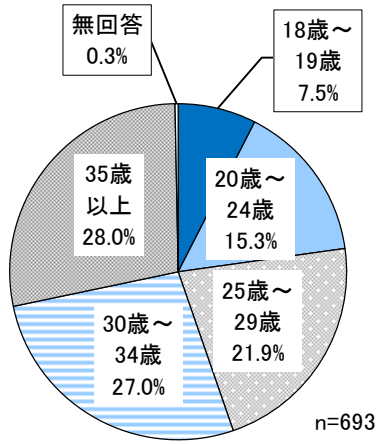
5 報告書の見方

- 本文及び図中に示した調査結果の数値は百分比（%）で示してある。これらの数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合がある。
- 2つ以上の回答（複数回答）を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- グラフ中の「n」は質問に対する回答数であり、100.0%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。

Ⅱ 調査結果

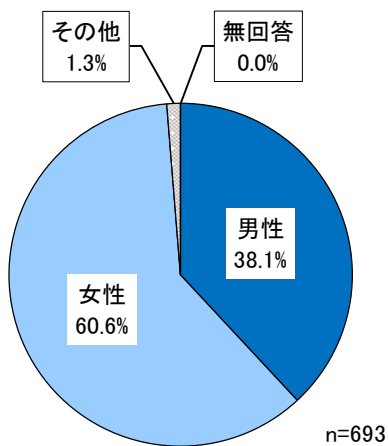
1 属性

(1) 年齢



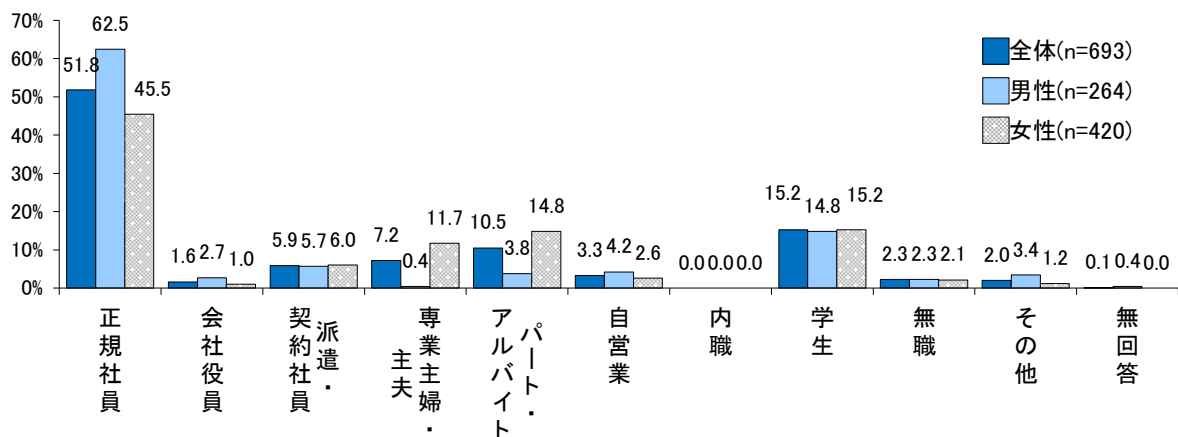
	回答数	割合
18歳～19歳	52	7.5%
20歳～24歳	106	15.3%
25歳～29歳	152	21.9%
30歳～34歳	187	27.0%
35歳以上	194	28.0%
無回答	2	0.3%
合計	693	100.0%

(2) 性別



	回答数	割合
男性	264	38.1%
女性	420	60.6%
その他	9	1.3%
無回答	-	-
合計	693	100.0%

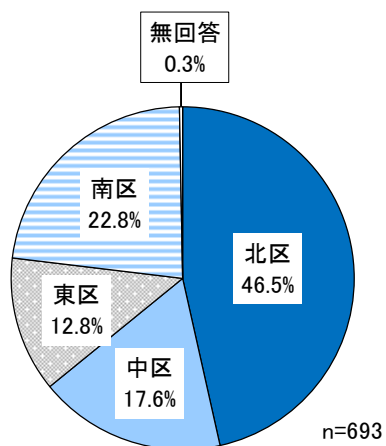
(3) 職業形態



	正規社員	会社役員	派遣・契約社員	専業主婦・主夫	パート・アルバイト	自営業	内職
全体	359	11	41	50	73	23	-
	51.8%	1.6%	5.9%	7.2%	10.5%	3.3%	-
男性	165	7	15	1	10	11	-
	62.5%	2.7%	5.7%	0.4%	3.8%	4.2%	-
女性	191	4	25	49	62	11	-
	45.5%	1.0%	6.0%	11.7%	14.8%	2.6%	-

	学生	無職	その他	無回答	全体
全体	105	16	14	1	693
	15.2%	2.3%	2.0%	0.1%	100.0%
男性	39	6	9	1	264
	14.8%	2.3%	3.4%	0.4%	100.0%
女性	64	9	5	-	420
	15.2%	2.1%	1.2%	-	100.0%

(4) 居住区

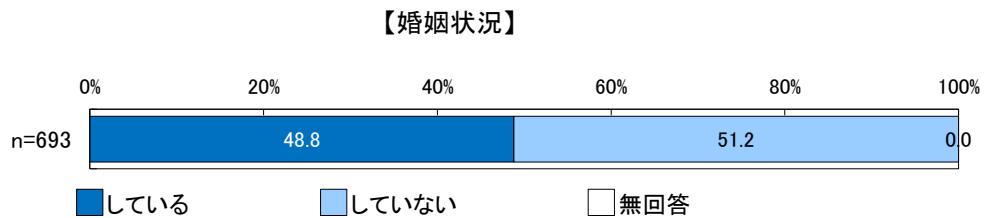


	回答数	割合
北区	322	46.5%
中区	122	17.6%
東区	89	12.8%
南区	158	22.8%
無回答	2	0.3%
合計	693	100.0%

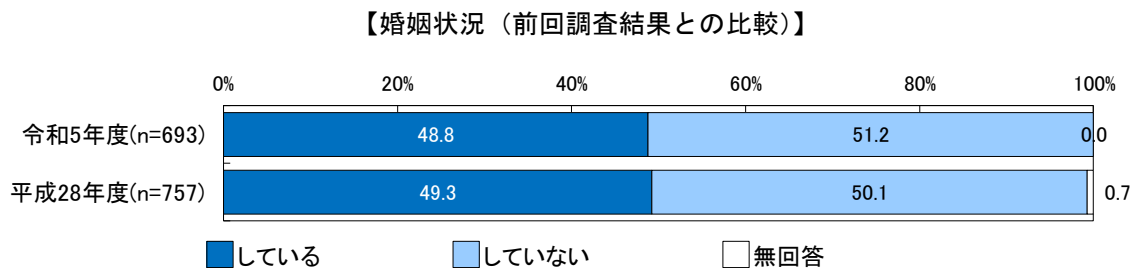
2 結婚・子どもをもつことについて

(1) 婚姻状況

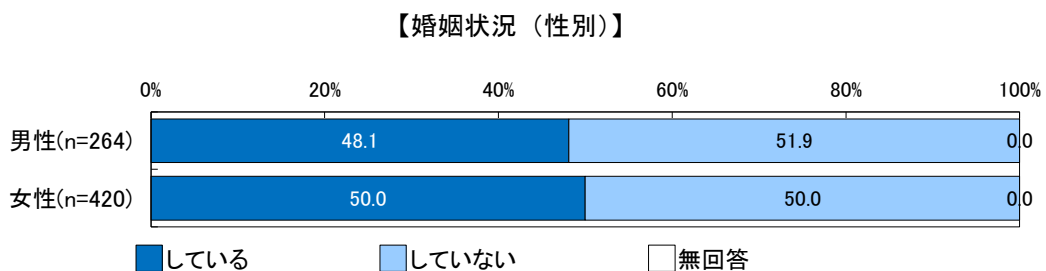
問1 あなたは現在、結婚されていますか。(〇は1つ)



婚姻状況について、結婚「している」と回答した割合が48.8%、結婚「していない」と回答した割合が51.2%となっている。

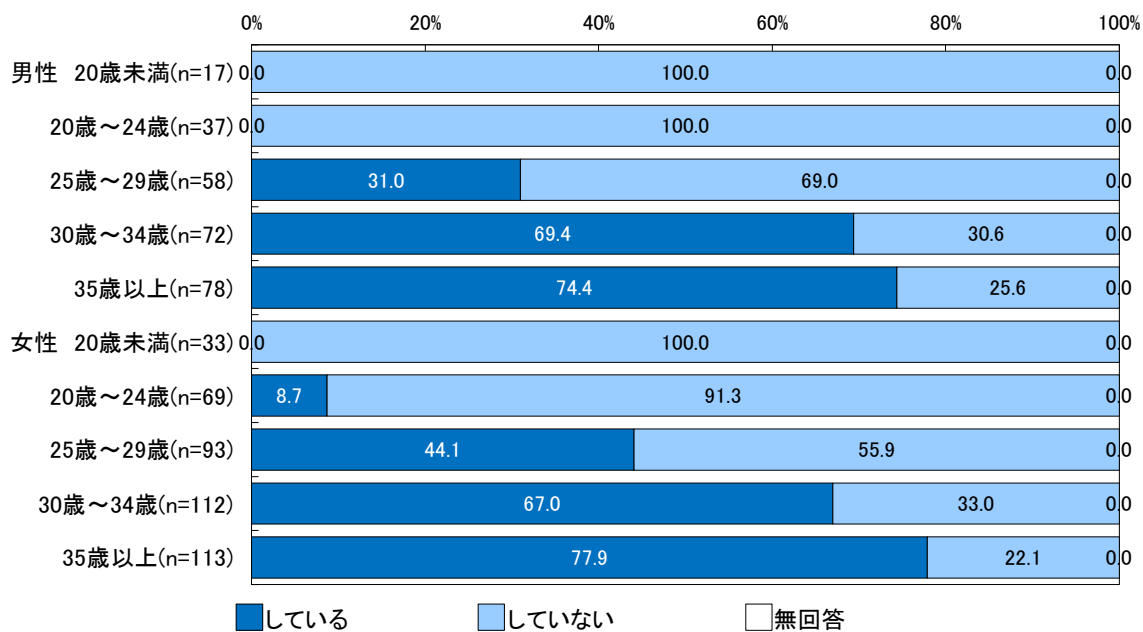


前回調査結果と比較すると、大きな差はみられない。



性別にみると、大きな差はみられない。

【婚姻状況（性・年齢別）】

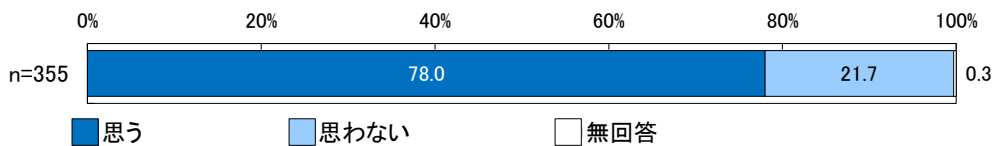


性・年齢別にみると、結婚「している」と回答した割合は、年齢が上がるほど高くなっており、男女ともに35歳以上で7割を超えている。

問1で「2 結婚していない」と回答した人のみ回答

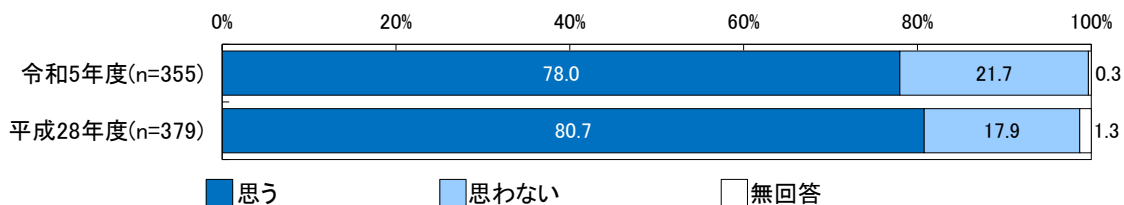
問1-1 将来結婚したいと思いますか。(〇は1つ)

【将来の結婚への希望】



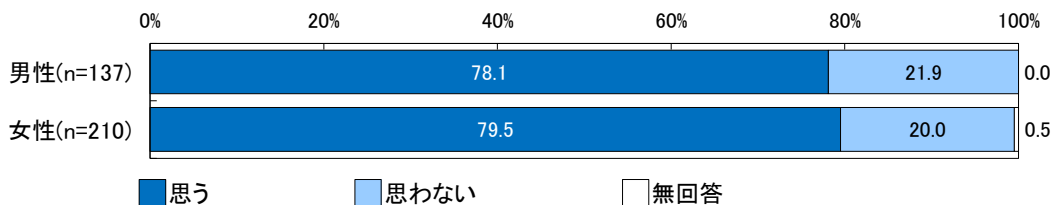
将来の結婚への希望について、結婚したいと「思う」と回答した割合が78.0%となっている。

【将来の結婚への希望（前回調査結果との比較）】



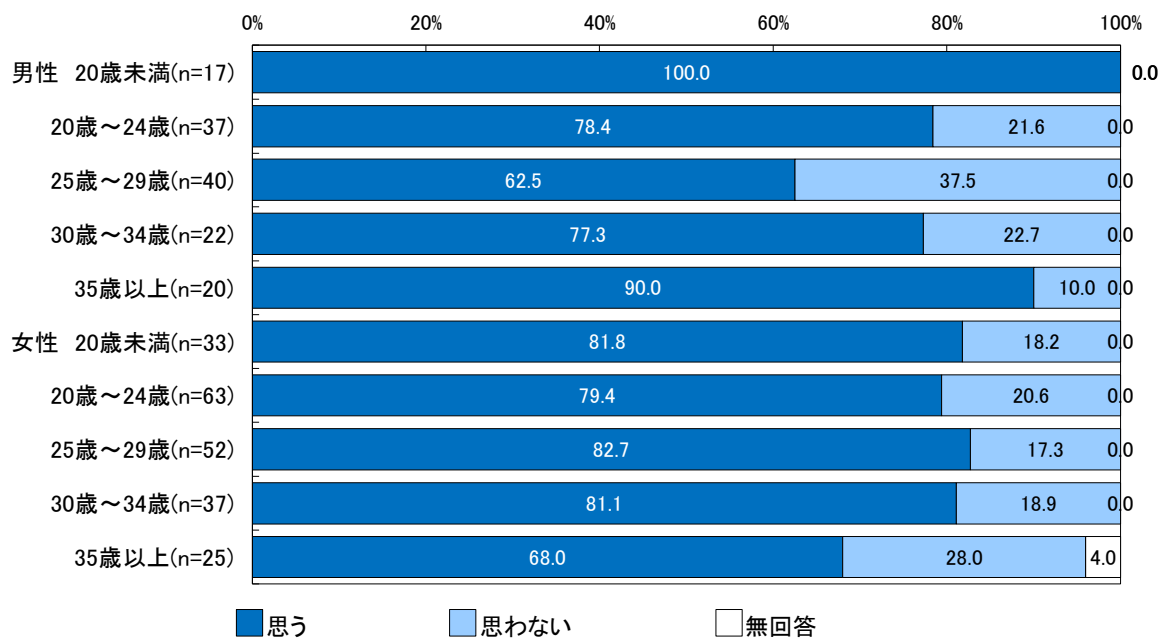
前回調査結果と比較すると、大きな差はみられない。

【将来の結婚への希望（性別）】



性別にみると、大きな差はみられない。

【将来の結婚への希望（性・年齢別）】

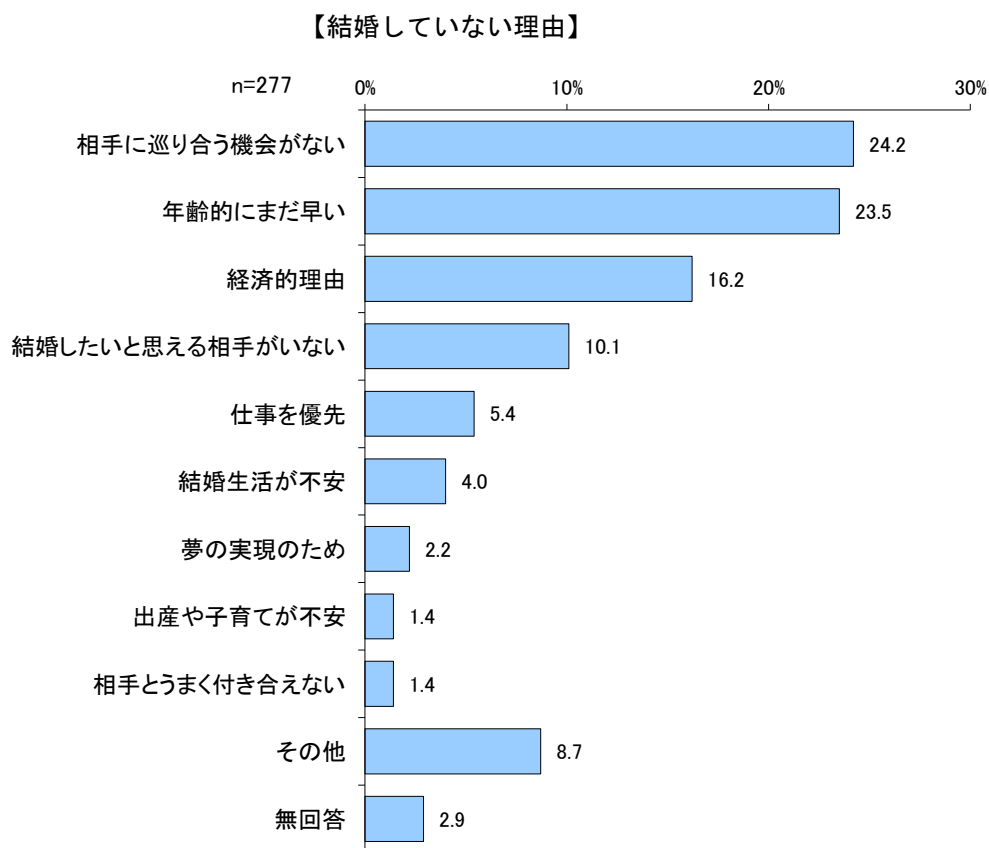


性・年齢別にみると、結婚したいと「思う」と回答した割合は、男性 20 歳未満・35 歳以上で9割以上となっている。

一方、男性 25 歳～29 歳、女性 35 歳以上では6割台となっている。

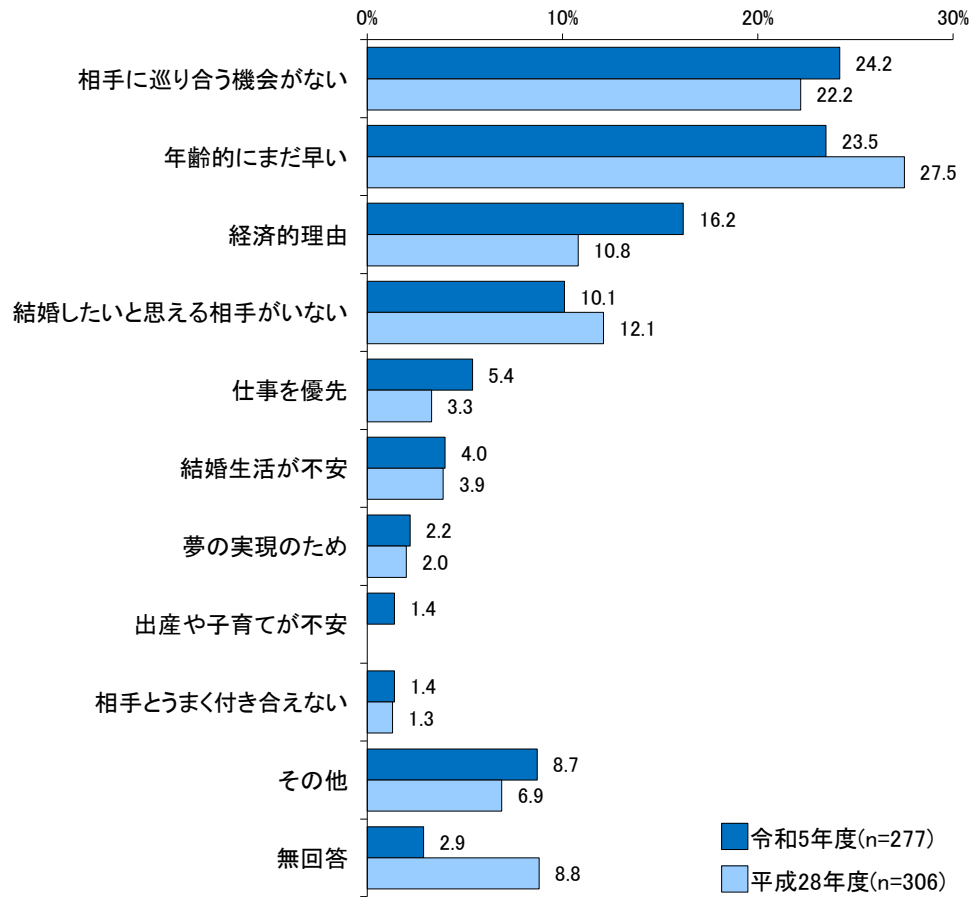
問 1-1 で将来結婚したいと「思う」と回答した人のみ回答

問 1-2 結婚したいけれどしていない一番大きな理由は何ですか。(○は1つ)



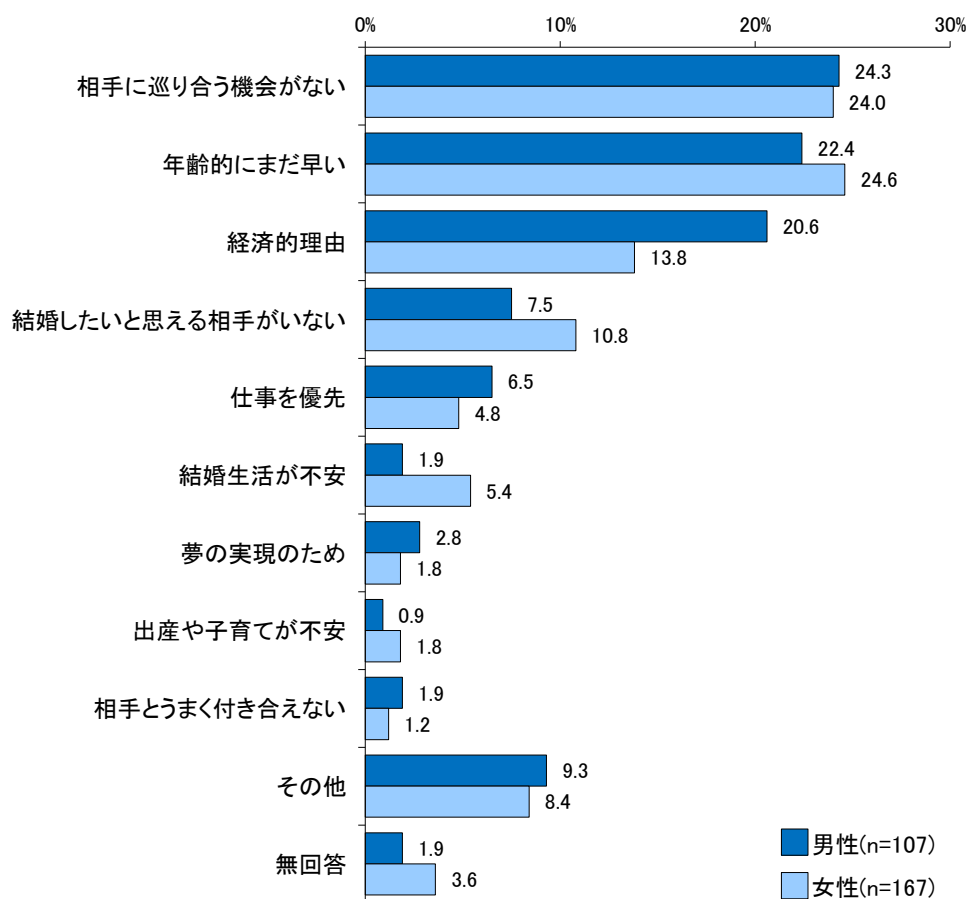
結婚していない理由について、「相手に巡り合う機会がない」と回答した割合が 24.2%と最も高く、「年齢的にまだ早い」(23.5%)、「経済的理由」(16.2%)が続いている。

【結婚していない理由（前回調査結果との比較）】



前回調査結果と比較すると、「経済的理由」と回答した割合は、5.4ポイント上昇している。

【結婚していない理由（性別）】



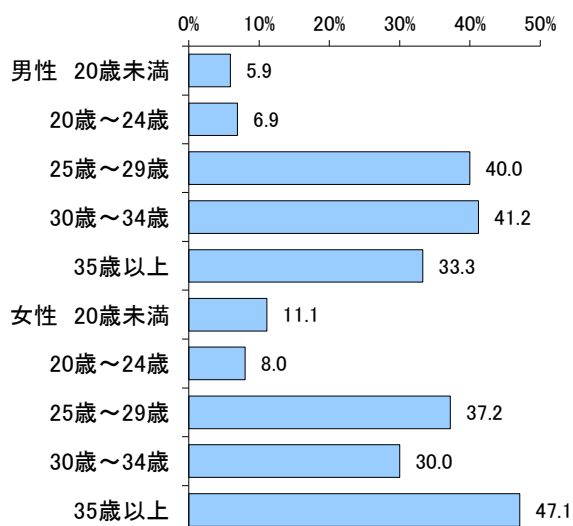
性別にみると、「経済的理由」と回答した割合は、男性が女性よりも6.8ポイント高くなっている。

【結婚していない理由（性・年齢別）】

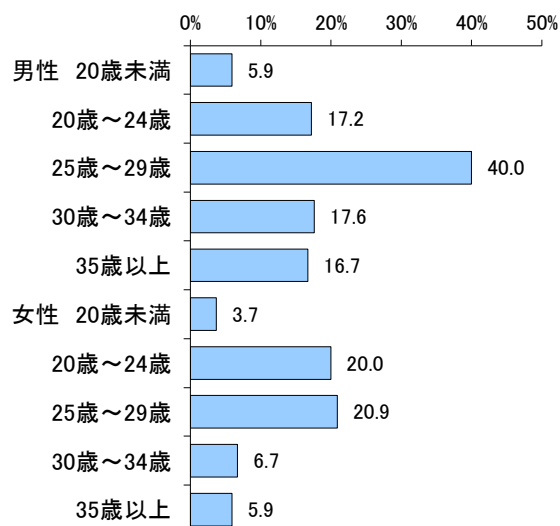
	回答数	相手に巡り合う機会がない	年齢的にまだ早い	経済的理由	結婚したいと思える相手がいない	仕事を優先	結婚生活が不安	夢の実現のため	出産や子育てが不安
男性 20歳未満	17	5.9%	64.7%	5.9%	-	-	-	5.9%	-
20歳～24歳	29	6.9%	37.9%	17.2%	17.2%	3.4%	-	6.9%	-
25歳～29歳	25	40.0%	4.0%	40.0%	-	4.0%	4.0%	-	4.0%
30歳～34歳	17	41.2%	-	17.6%	11.8%	17.6%	-	-	-
35歳以上	18	33.3%	-	16.7%	5.6%	11.1%	5.6%	-	-
女性 20歳未満	27	11.1%	70.4%	3.7%	7.4%	-	-	-	-
20歳～24歳	50	8.0%	40.0%	20.0%	4.0%	8.0%	4.0%	6.0%	-
25歳～29歳	43	37.2%	4.7%	20.9%	9.3%	4.7%	9.3%	-	4.7%
30歳～34歳	30	30.0%	-	6.7%	16.7%	6.7%	6.7%	-	3.3%
35歳以上	17	47.1%	-	5.9%	29.4%	-	5.9%	-	-

	回答数	相手とうまく付き合えない	その他	無回答
男性 20歳未満	17	5.9%	11.8%	-
20歳～24歳	29	-	6.9%	3.4%
25歳～29歳	25	-	4.0%	-
30歳～34歳	17	-	11.8%	-
35歳以上	18	5.6%	16.7%	5.6%
女性 20歳未満	27	-	3.7%	3.7%
20歳～24歳	50	-	8.0%	2.0%
25歳～29歳	43	-	7.0%	2.3%
30歳～34歳	30	6.7%	13.3%	10.0%
35歳以上	17	-	11.8%	-

<相手に巡り合う機会がない>



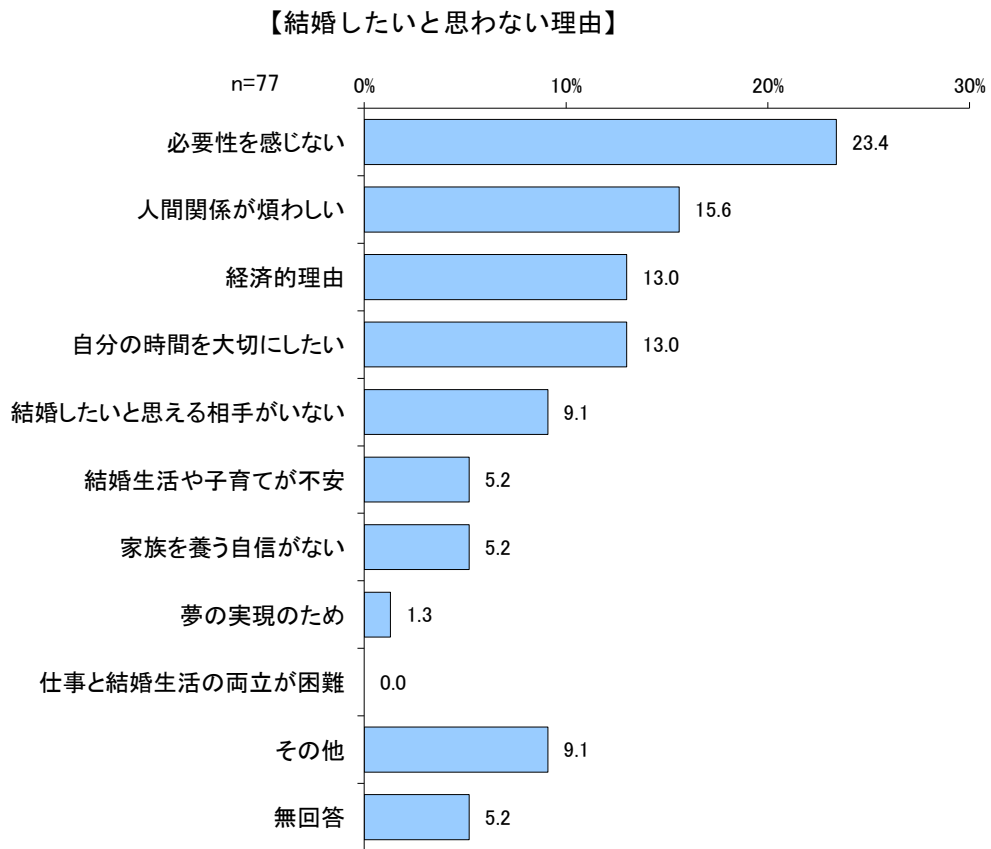
<経済的理由>



性・年齢別にみると、「相手に巡り合う機会がない」と回答した割合は、男性 25 歳～29 歳、男性 30 歳～34 歳、女性 35 歳以上で 4 割台、「経済的理由」と回答した割合は、男性 25 歳～29 歳で 4 割となっている。

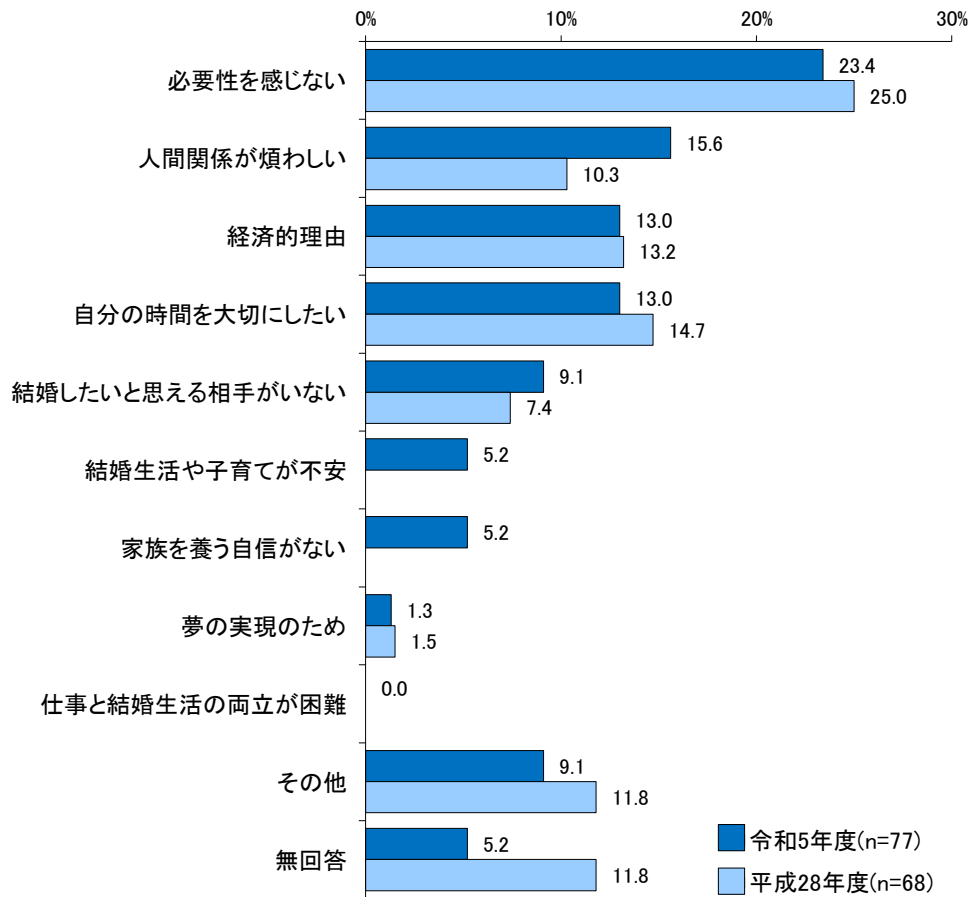
問 1-1 で将来結婚したいと「思わない」と回答した人のみ回答

問 1-3 結婚したいと思わない一番大きな理由は何ですか。(○は1つ)



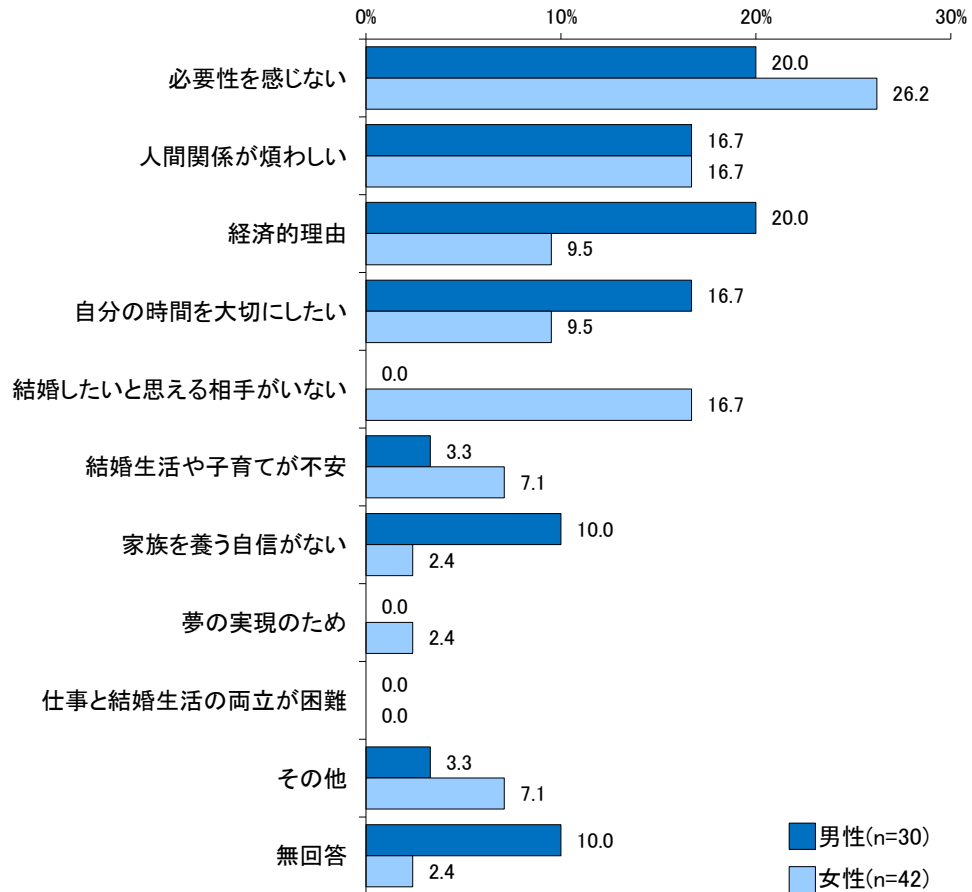
結婚したいと思わない理由について、「必要性を感じない」と回答した割合が 23.4%と最も高く、「人間関係が煩わしい」(15.6%)、「経済的理由」、「自分の時間を大切にしたい」(13.0%)が続いている。

【結婚したいと思わない理由（前回調査結果との比較）】



前回調査結果と比較すると、「人間関係が煩わしい」と回答した割合は、5.3ポイント上昇している。

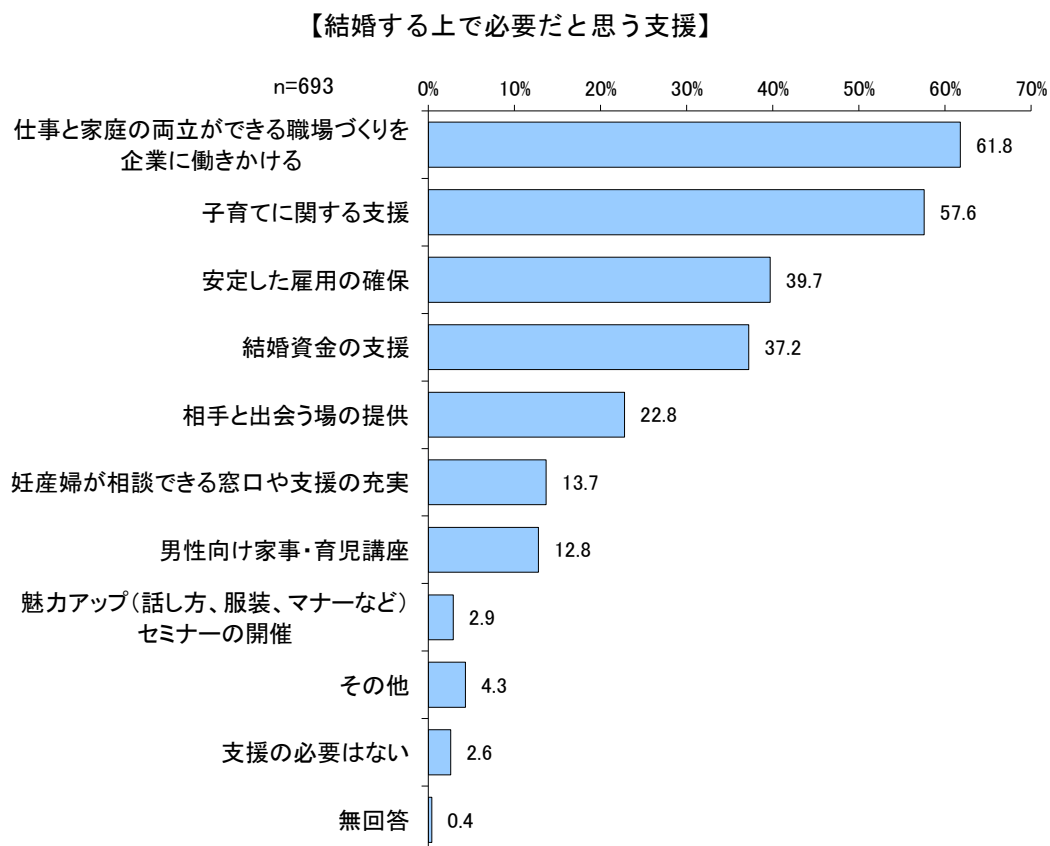
【結婚したいと思わない理由（性別）】



性別にみると、「必要性を感じない」と回答した割合は、女性が男性よりも 6.2 ポイント、「経済的理由」と回答した割合は、男性が女性よりも 10.5 ポイント、「結婚したいと思える相手がいない」と回答した割合は、女性が男性よりも 16.7 ポイント、「家族を養う自信がない」と回答した割合は、男性が女性よりも 7.6 ポイント高くなっている。

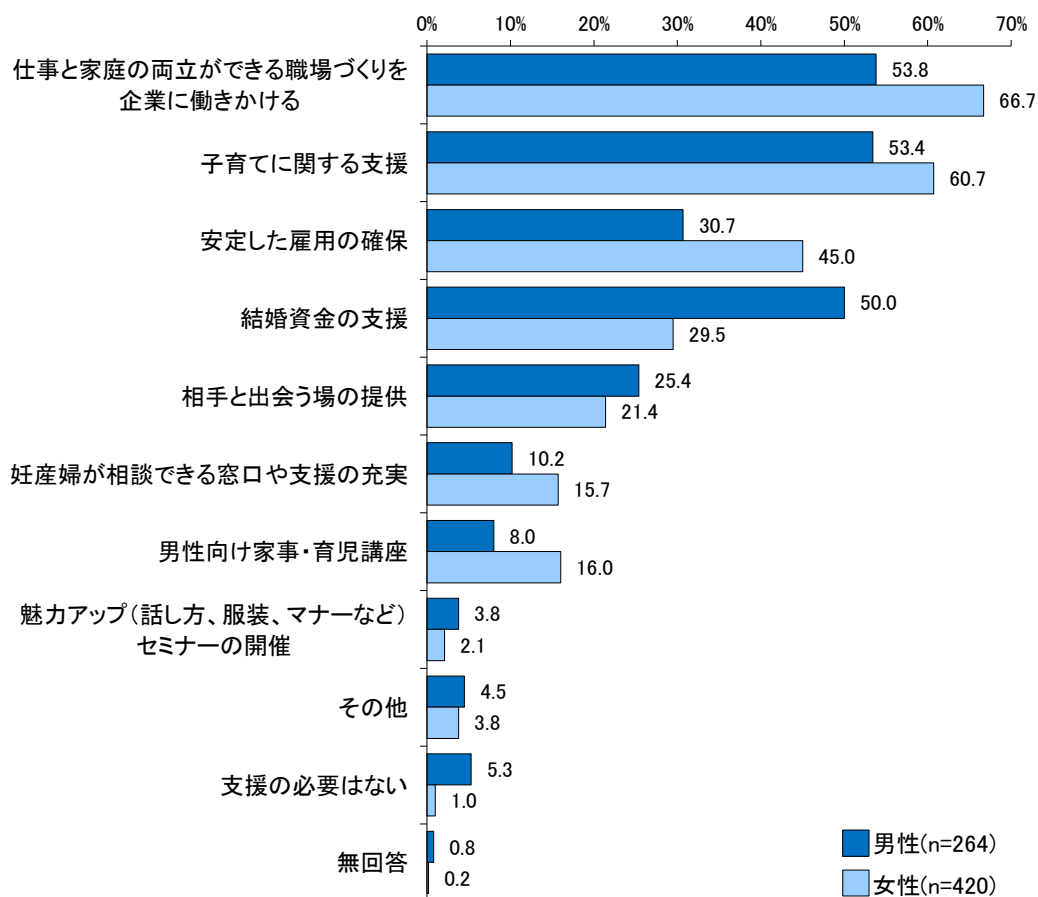
(2) 結婚する上で必要だと思う支援

問2 結婚する上で必要だと思う支援は何ですか。(〇は3つまで)



結婚する上で必要だと思う支援について、「仕事と家庭の両立ができる職場づくりを企業に働きかける」と回答した割合が61.8%と最も高く、「子育てに関する支援」(57.6%)、「安定した雇用の確保」(39.7%)、「結婚資金の支援」(37.2%)が続いている。

【結婚する上で必要だと思う支援（性別）】



性別にみると、「仕事と家庭の両立ができる職場づくりを企業に働きかける」と回答した割合は、女性が男性よりも 12.9 ポイント、「安定した雇用の確保」と回答した割合は、女性が男性よりも 14.3 ポイント、「結婚資金の支援」と回答した割合は、男性が女性よりも 20.5 ポイント高くなっている。

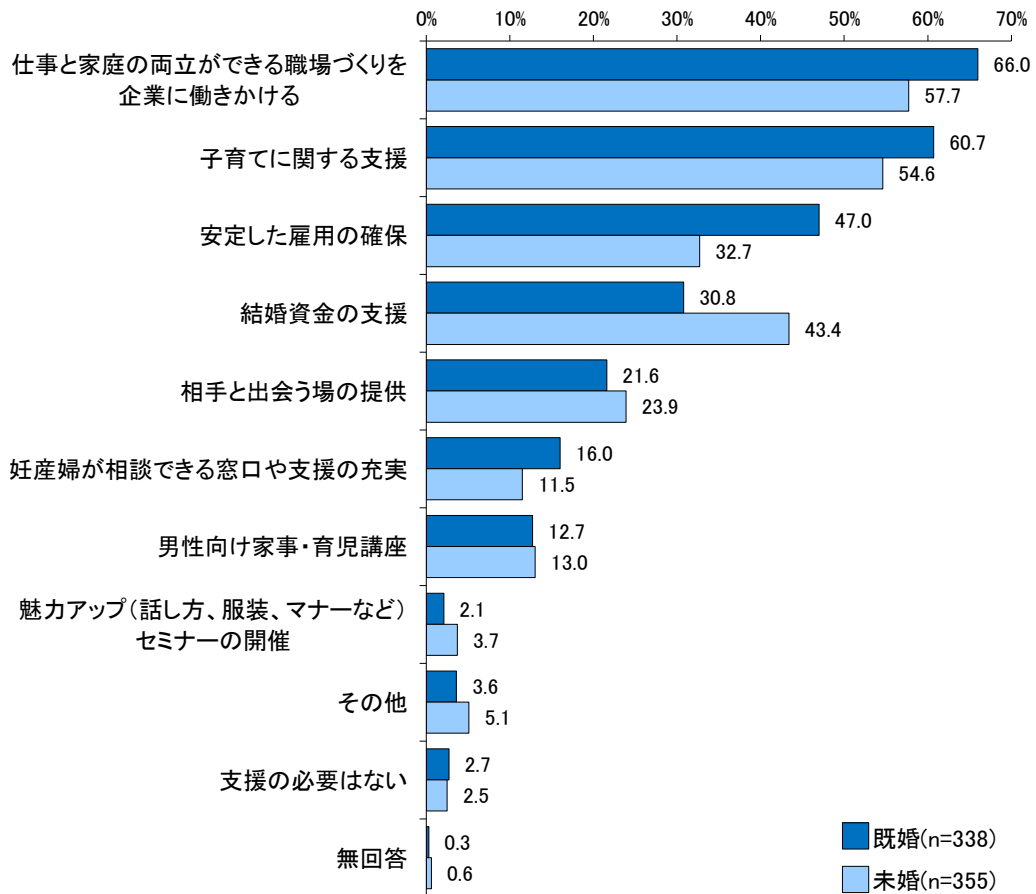
【結婚する上で必要だと思う支援（性・年齢別）】

	回答数	仕事と家庭の両立ができる職場づくりを企業に働きかける	子育てに関する支援	安定した雇用の確保	結婚資金の支援	相手と出会う場の提供	妊娠婦が相談できる窓口や支援の充実	男性向け家事・育児講座	魅力アップ（話し方、服装、マナーなど）セミナーの開催
男性 20歳未満	17	64.7%	64.7%	29.4%	64.7%	5.9%	5.9%	23.5%	17.6%
20歳～24歳	37	51.4%	54.1%	24.3%	62.2%	21.6%	18.9%	2.7%	2.7%
25歳～29歳	58	43.1%	51.7%	15.5%	53.4%	29.3%	6.9%	10.3%	5.2%
30歳～34歳	72	59.7%	45.8%	38.9%	58.3%	22.2%	12.5%	6.9%	1.4%
35歳以上	78	55.1%	57.7%	38.5%	32.1%	32.1%	7.7%	5.1%	2.6%
女性 20歳未満	33	69.7%	84.8%	36.4%	24.2%	15.2%	24.2%	21.2%	-
20歳～24歳	69	58.0%	63.8%	34.8%	44.9%	15.9%	14.5%	13.0%	-
25歳～29歳	93	62.4%	55.9%	38.7%	37.6%	20.4%	18.3%	17.2%	2.2%
30歳～34歳	112	75.0%	60.7%	50.9%	23.2%	22.3%	14.3%	15.2%	4.5%
35歳以上	113	66.4%	55.8%	53.1%	21.2%	26.5%	13.3%	15.9%	1.8%

	回答数	その他	支援の必要はない	無回答
男性 20歳未満	17	5.9%	-	-
20歳～24歳	37	-	-	2.7%
25歳～29歳	58	8.6%	5.2%	1.7%
30歳～34歳	72	1.4%	6.9%	-
35歳以上	78	6.4%	7.7%	-
女性 20歳未満	33	3.0%	-	-
20歳～24歳	69	2.9%	1.4%	-
25歳～29歳	93	4.3%	1.1%	1.1%
30歳～34歳	112	2.7%	0.9%	-
35歳以上	113	5.3%	0.9%	-

性・年齢別にみると、「仕事と家庭の両立ができる職場づくりを企業に働きかける」と回答した割合は、女性 30 歳～34 歳で 7 割台、「子育てに関する支援」と回答した割合は、女性 20 歳未満で 8 割台となっている。

【結婚する上で必要だと思う支援（未既婚別）】

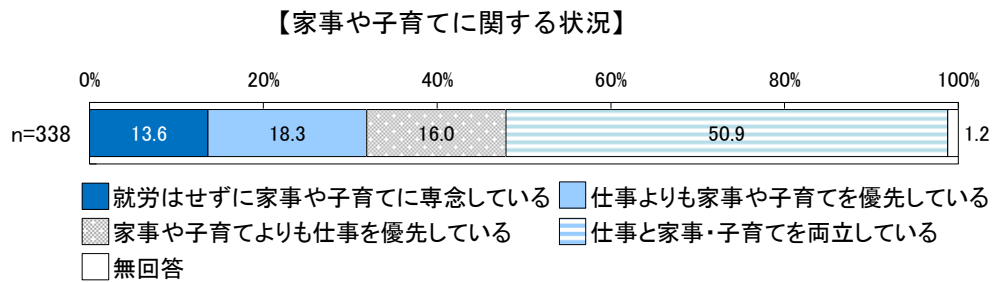


未既婚別にみると、「安定した雇用の確保」と回答した割合は、既婚が未婚よりも14.3ポイント、「結婚資金の支援」と回答した割合は、未婚が既婚よりも12.6ポイント高くなっている。

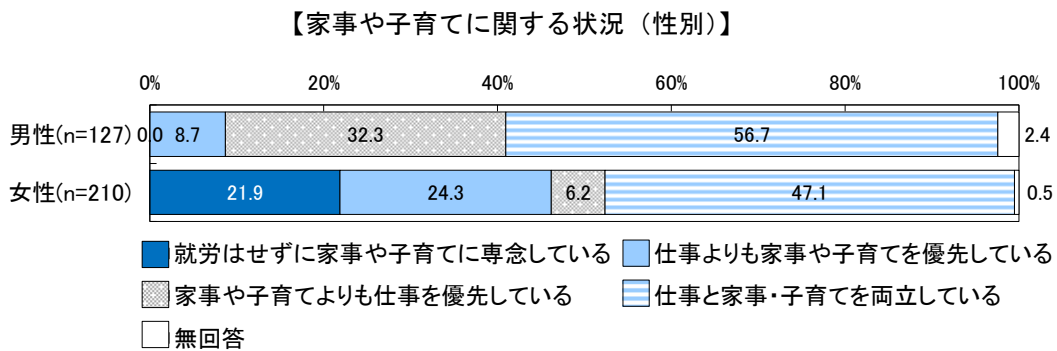
(3) 家事や子育てに関する考え方

問3 家事や子育てについて最もあてはまるものを1つ選んでください。

<現在結婚している人（現在の状況）>

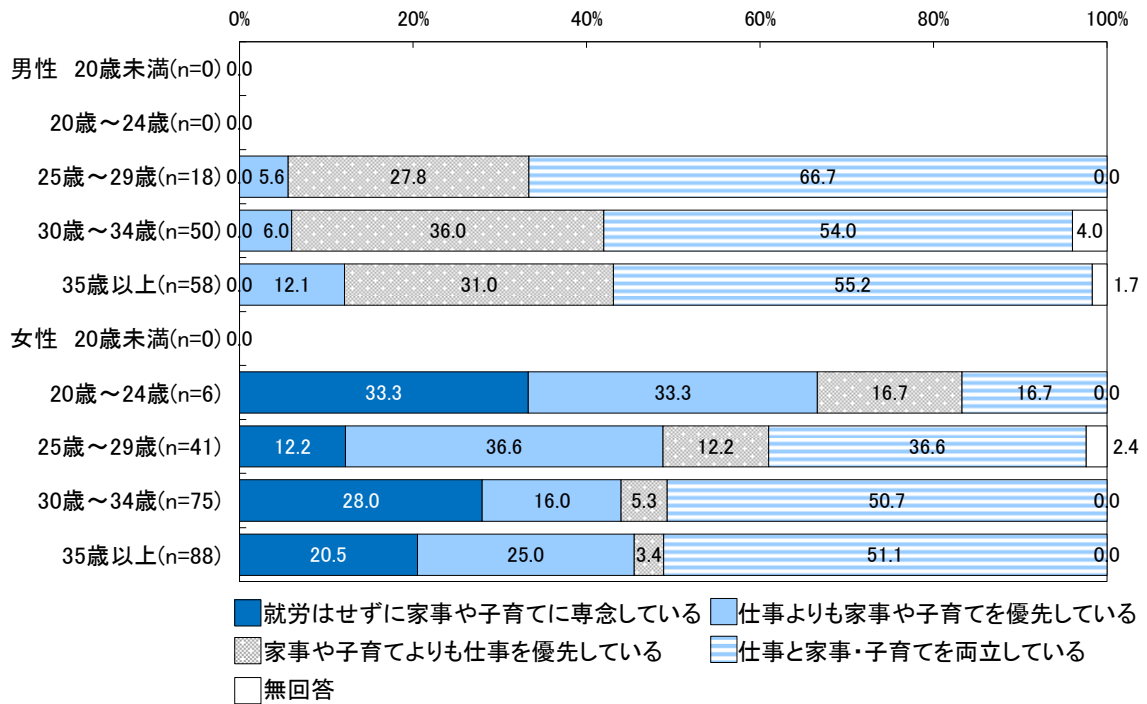


家事や子育てに関する状況について、現在結婚している人では、「仕事と家事・子育てを両立している」と回答した割合が50.9%となっている。



性別にみると、「仕事と家事・子育てを両立している」と回答した割合は、男性が女性よりも9.6ポイント高くなっている。

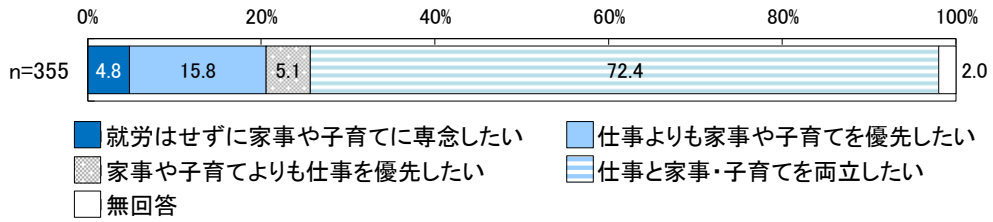
【家事や子育てに関する状況（性・年齢別）】



性・年齢別にみると、「仕事と家事・子育てを両立している」と回答した割合は、女性で年齢が上がるほど高くなっている。

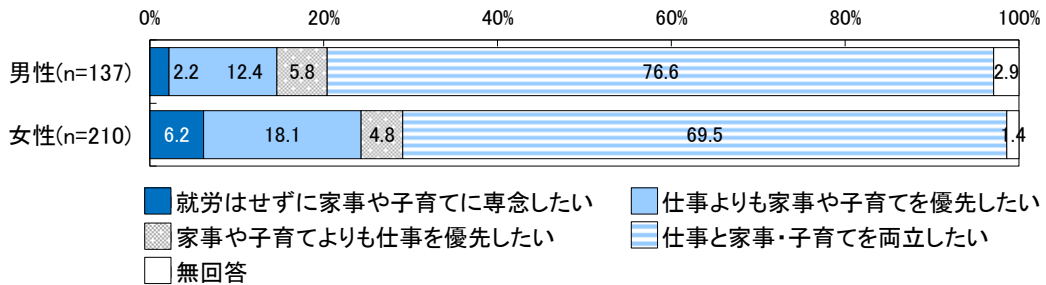
<結婚していない人（結婚した場合の希望）>

【家事や子育てに関する希望】



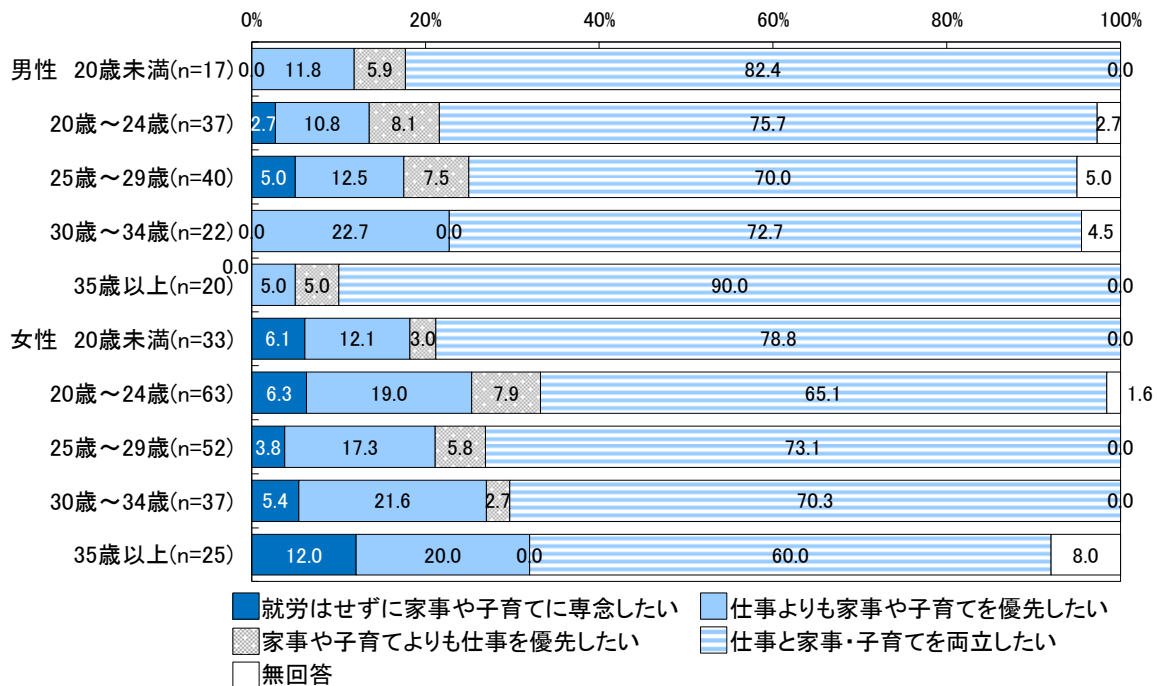
家事や子育てに関する希望について、現在結婚していない人では、「仕事と家事・子育てを両立したい」と回答した割合は72.4%となっている。

【家事や子育てに関する希望（性別）】



性別にみると、「仕事と家事・子育てを両立したい」と回答した割合は、男性が女性よりも7.1ポイント高くなっている。

【家事や子育てに関する希望（性・年齢別）】

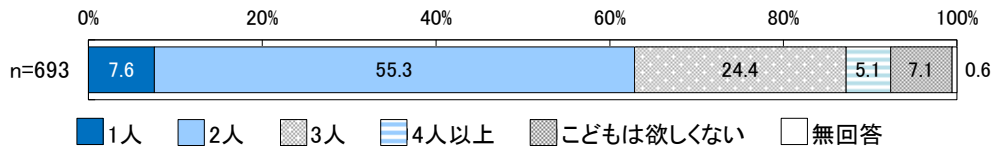


性・年齢別にみると、「仕事と家事・子育てを両立したい」と回答した割合は、男性35歳以上で9割となっている。

(4) こどもをもつことについて

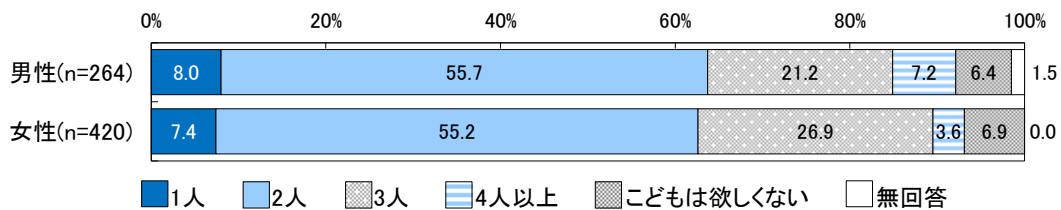
問4 こどもをもつなら何人が理想ですか。(〇は1つ)

【理想とするこどもの人数】



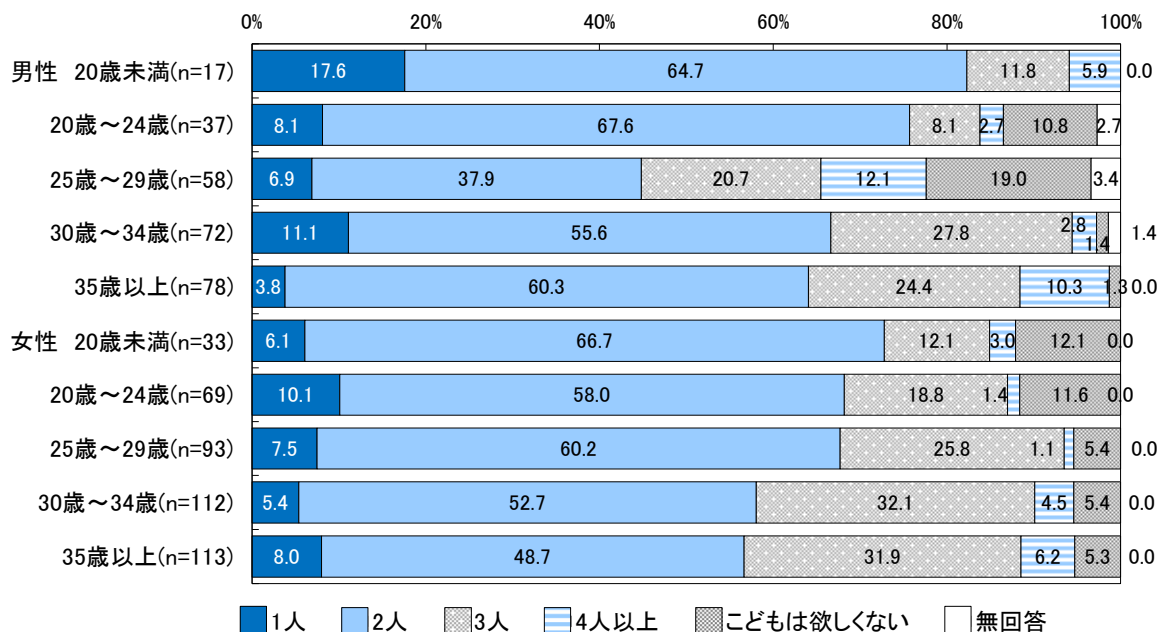
理想とするこどもの人数について、「2人」と回答した割合が55.3%と最も高く、次いで「3人」(24.4%)となっている。

【理想とするこどもの人数(性別)】



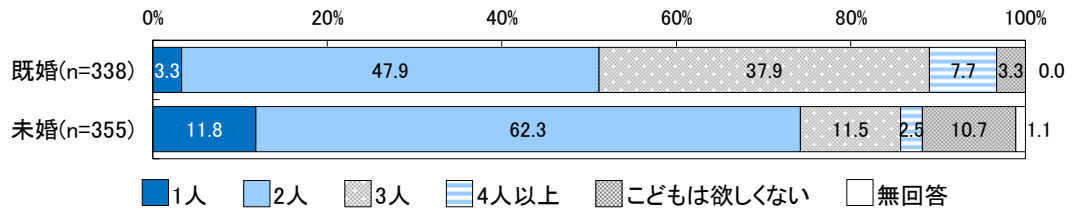
性別にみると、「3人」と回答した割合は、女性が男性よりも5.7ポイント高くなっている。

【理想とするこどもの人数(性・年齢別)】



性・年齢別にみると、『3人以上』と回答した割合は、女性で年齢が上がるほど高くなっている。また、「こどもは欲しくない」と回答した割合は、男性25歳～29歳で1割台後半となっている。

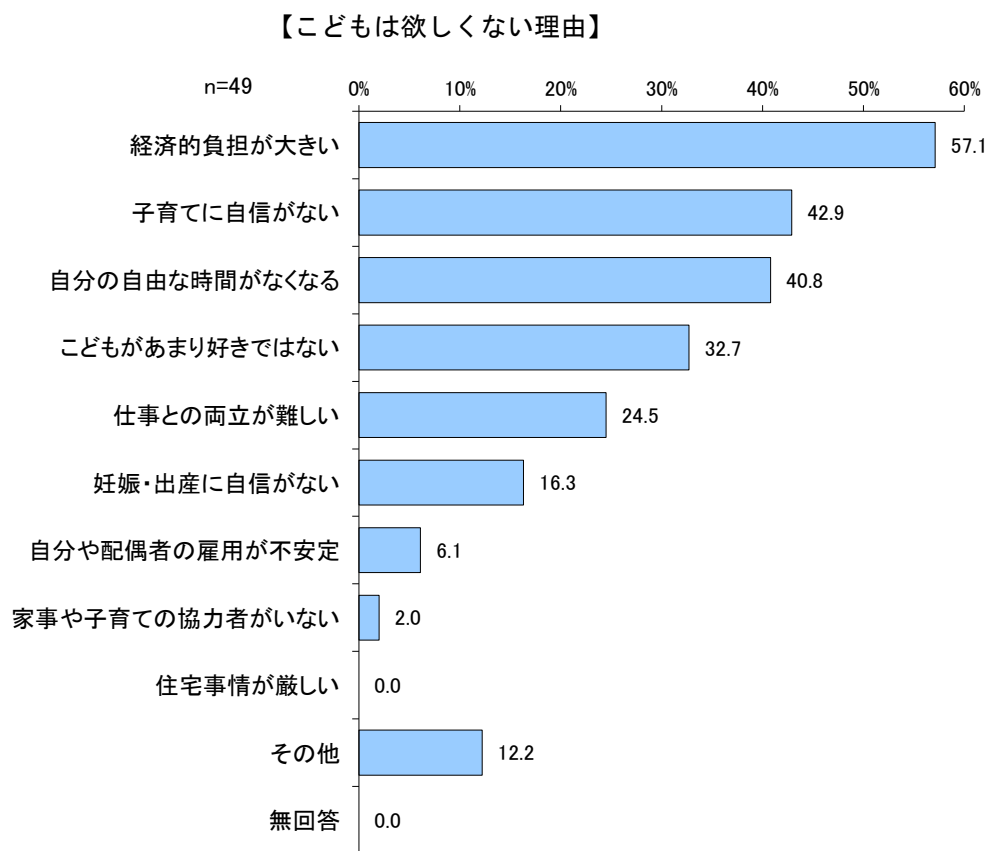
【理想とするこどもの人数（未既婚別）】



未既婚別にみると、『2人以下』と回答した割合は、未婚が既婚よりも22.9ポイント、『3人以上』と回答した割合は、既婚が未婚よりも31.6ポイント高くなっている。また、「子どもは欲しくない」と回答した割合は、未婚が既婚よりも7.4ポイント高くなっている。

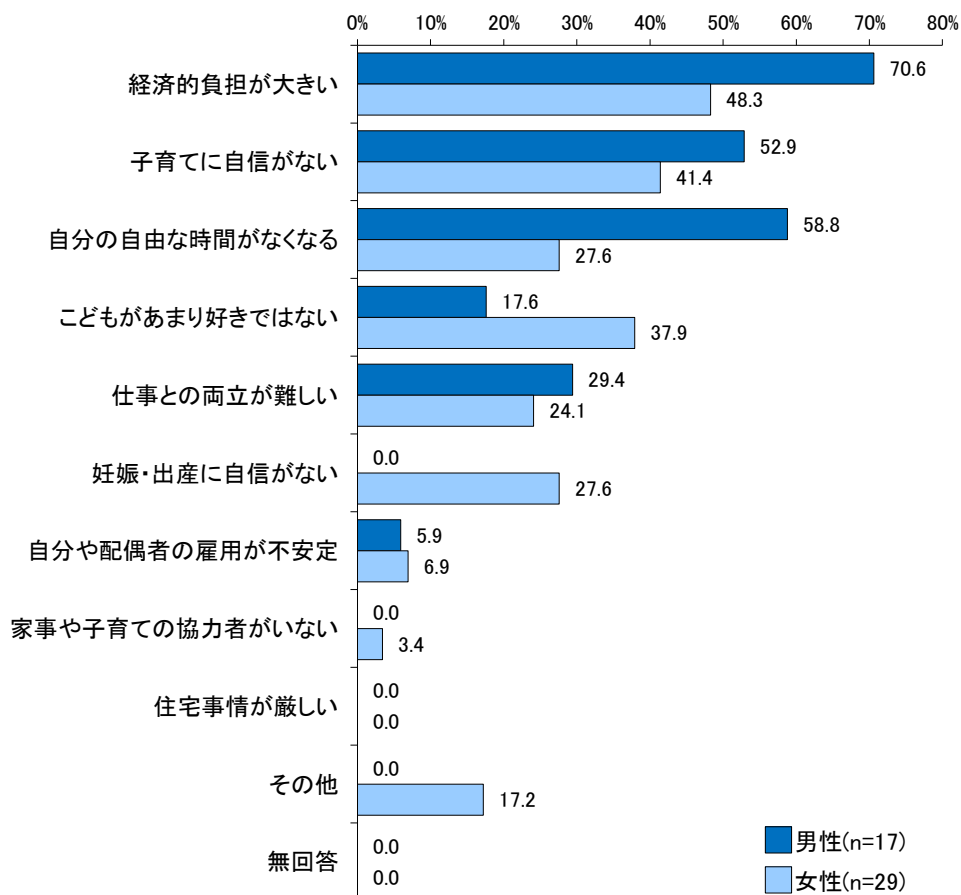
問4で「5 こどもは欲しくない」と回答した人のみ回答

問4-1 こどもは欲しくない理由は何ですか。(〇は3つまで)



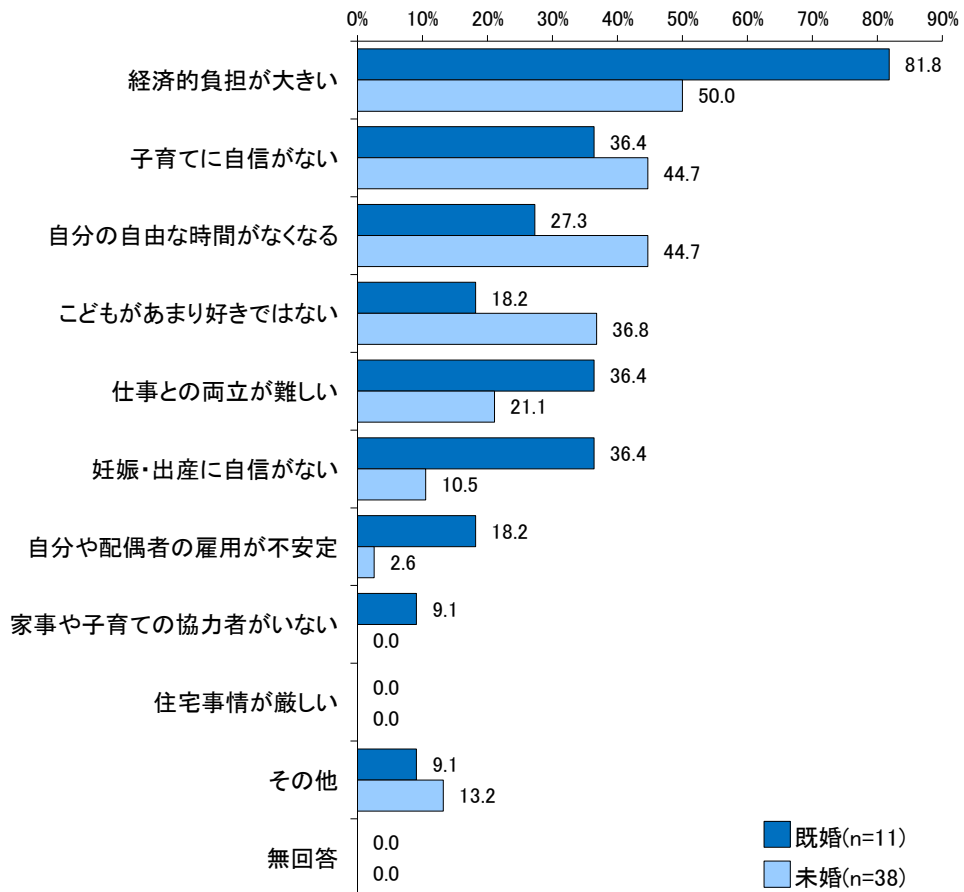
こどもは欲しくない理由について、「経済的負担が大きい」と回答した割合が 57.1%と最も高く、「子育てに自信がない」(42.9%)、「自分の自由な時間がなくなる」(40.8%)が続いている。

【こどもは欲しくない理由（性別）】



性別にみると、「経済的負担が大きい」と回答した割合は、男性が女性よりも 22.3 ポイント、「自分の自由な時間がなくなる」と回答した割合は、男性が女性よりも 31.2 ポイント、「こどもがあまり好きではない」と回答した割合は、女性が男性よりも 20.3 ポイント高くなっている。

【こどもは欲しくない理由（未既婚別）】

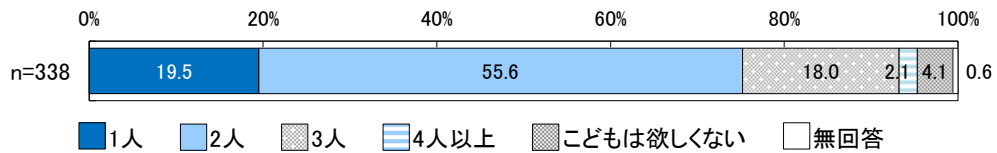


未既婚別にみると、「経済的負担が大きい」と回答した割合は、既婚が未婚よりも31.8ポイント、「自分の自由な時間がなくなる」と回答した割合は、未婚が既婚よりも17.4ポイント、「こどもがあまり好きではない」と回答した割合は、未婚が既婚よりも18.6ポイント、「妊娠・出産に自信がない」と回答した割合は、既婚が未婚よりも25.9ポイント高くなっている。

結婚している人のみ回答

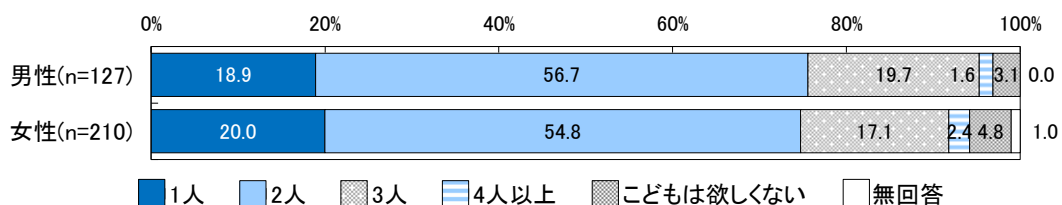
問5 結婚している方にお聞きします。理想とは別に、現実には何人子どもをもつ予定ですか。
(〇は1つ)

【現実に予定している子どもの人数】



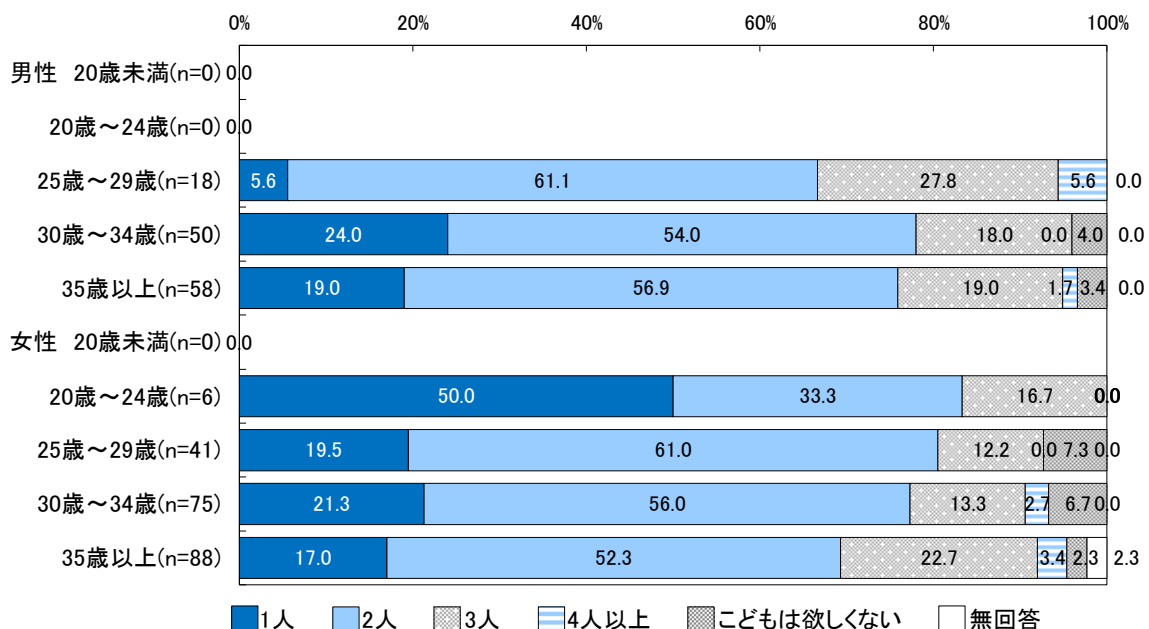
現実に予定している子どもの人数について、「2人」と回答した割合が55.6%と最も高く、「1人」(19.5%)、「3人」(18.0%)が続いている。

【現実に予定している子どもの人数 (性別)】



性別にみると、大きな差はみられない。

【現実に予定している子どもの人数 (性・年齢別)】

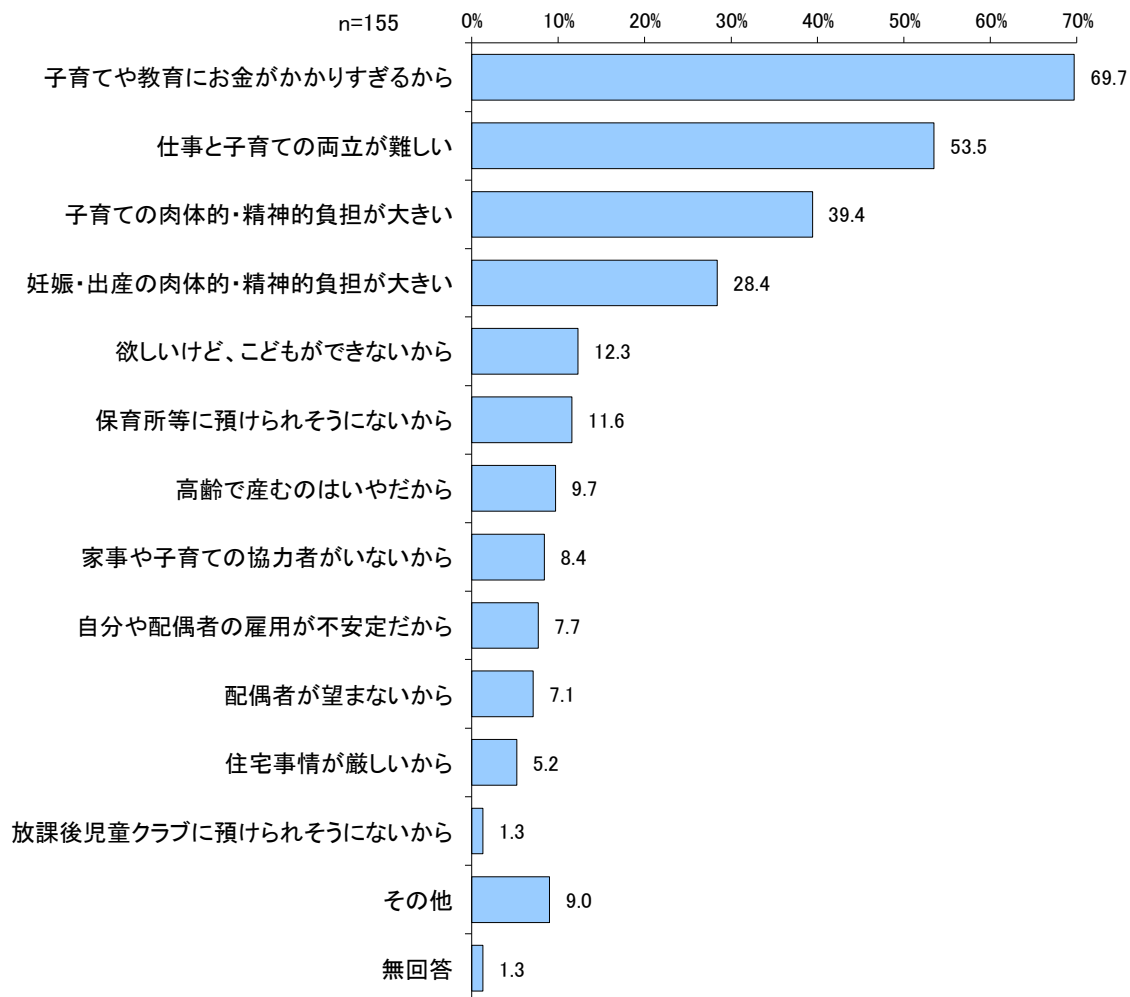


性・年齢別にみると、『3人以上』と回答した割合は、女性35歳以上で2割台となっている。

結婚している人のみ回答

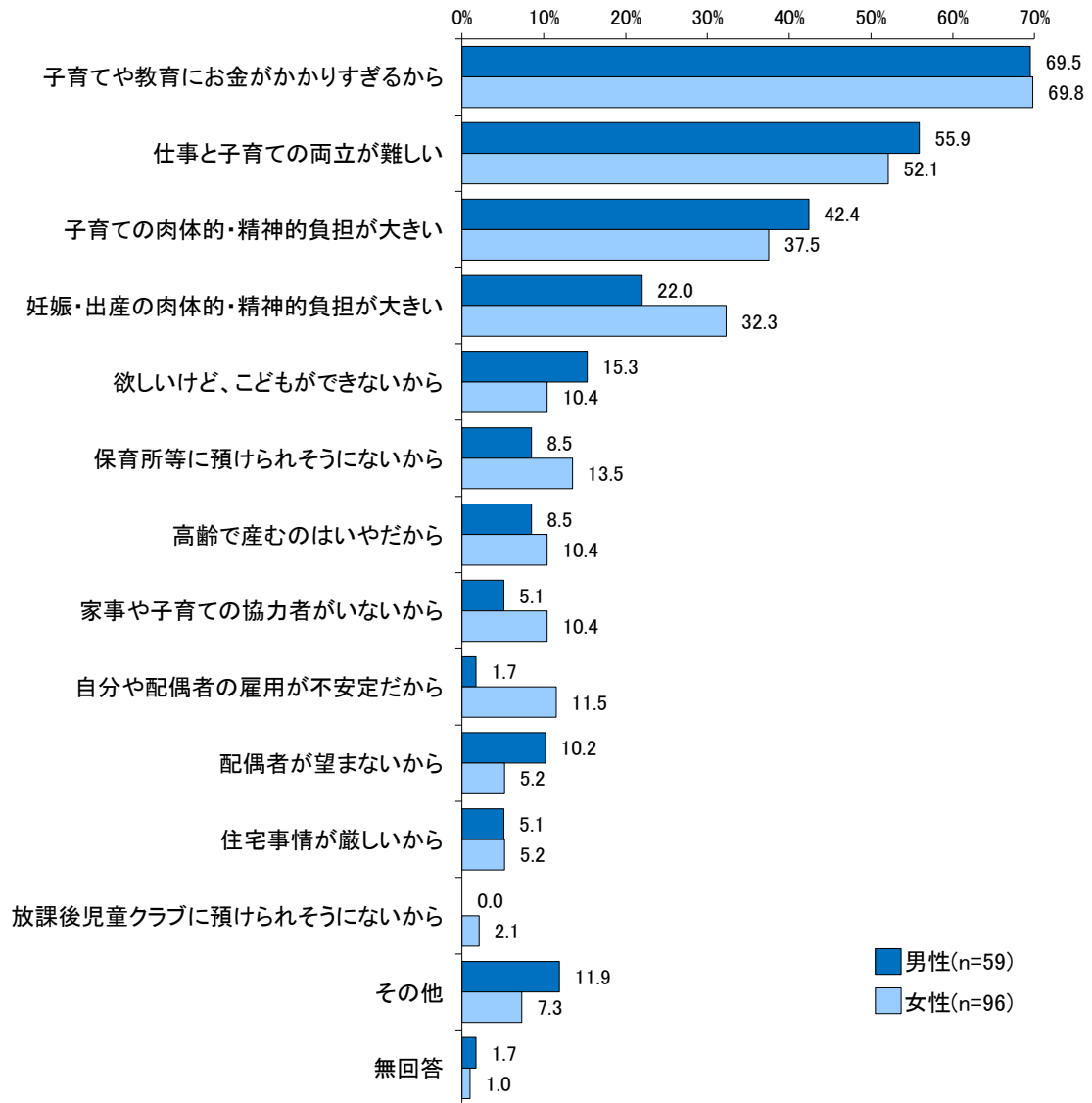
問6 結婚している方で、問4の理想より現実に予定している数が少ない方にお聞きします。理想より現実に予定しているこどもの数が少ない理由は何ですか。(〇は3つまで)

【理想より現実に予定しているこどもの人数が少ない理由】



理想より現実に予定しているこどもの人数が少ない理由について、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」と回答した割合が 69.7%と最も高く、「仕事と子育ての両立が難しい」(53.5%)、「子育ての肉体的・精神的負担が大きい」(39.4%)、「妊娠・出産の肉体的・精神的負担が大きい」(28.4%)が続いている。

【理想より現実に予定しているこどもの人数が少ない理由（性別）】



性別にみると、「妊娠・出産の肉体的・精神的負担が大きい」と回答した割合は、女性が男性よりも10.3ポイント高くなっている。

【理想より現実に予定しているこどもの人数が少ない理由（性・年齢別）】

	回答数	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	仕事と子育ての両立が難しい	子育ての肉体的・精神的負担が大きい	妊娠・出産の肉体的・精神的負担が大きい	欲しいけど、こどもができないから	保育所等に預けられないから	高齢で産むのはいやだから	家事や子育ての協力者がいないから
男性 20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳～24歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25歳～29歳	9	88.9%	44.4%	22.2%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	-
30歳～34歳	23	69.6%	69.6%	43.5%	17.4%	17.4%	8.7%	-	8.7%
35歳以上	27	63.0%	48.1%	48.1%	29.6%	14.8%	7.4%	14.8%	3.7%
女性 20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳～24歳	6	83.3%	66.7%	33.3%	16.7%	-	33.3%	-	-
25歳～29歳	22	68.2%	68.2%	31.8%	22.7%	4.5%	22.7%	-	-
30歳～34歳	35	68.6%	45.7%	31.4%	40.0%	14.3%	14.3%	5.7%	17.1%
35歳以上	33	69.7%	45.5%	48.5%	33.3%	12.1%	3.0%	24.2%	12.1%

	回答数	自分や配偶者の雇用が不安定だから	配偶者が望まないから	住宅事情が厳しいから	放課後児童クラブに預けられないから	その他	無回答
男性 20歳未満	-	-	-	-	-	-	-
20歳～24歳	-	-	-	-	-	-	-
25歳～29歳	9	-	11.1%	11.1%	-	22.2%	11.1%
30歳～34歳	23	-	8.7%	8.7%	-	4.3%	-
35歳以上	27	3.7%	11.1%	-	-	14.8%	-
女性 20歳未満	-	-	-	-	-	-	-
20歳～24歳	6	16.7%	-	50.0%	-	-	-
25歳～29歳	22	22.7%	-	4.5%	-	4.5%	4.5%
30歳～34歳	35	8.6%	8.6%	2.9%	2.9%	5.7%	-
35歳以上	33	6.1%	6.1%	-	3.0%	12.1%	-

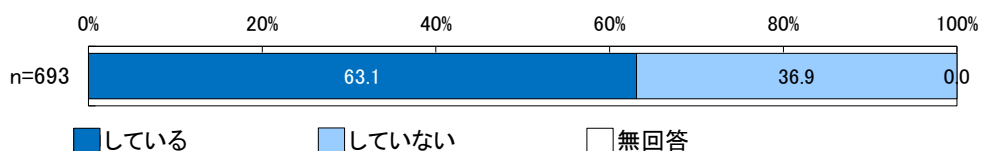
性・年齢別にみると、「仕事と子育ての両立が難しい」と回答した割合は、男性 30 歳～34 歳、女性 20 歳～24 歳・25 歳～29 歳で 6 割台となっている。

3 仕事・経済面について

(1) 経済的な自立

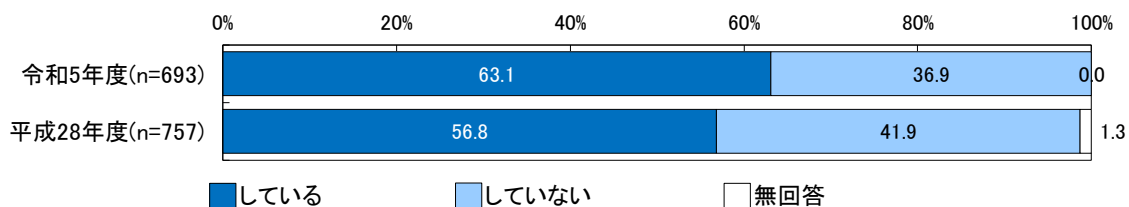
問7 経済的に自立していますか。(○は1つ)

【経済的な自立の状況】



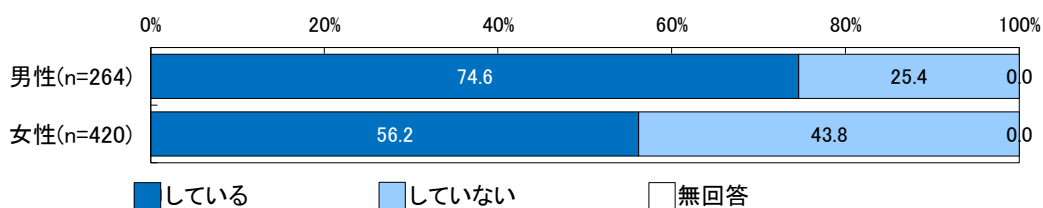
経済的な自立の状況について、自立「している」と回答した割合が 63.1%となっている。

【経済的な自立の状況（前回調査結果との比較）】



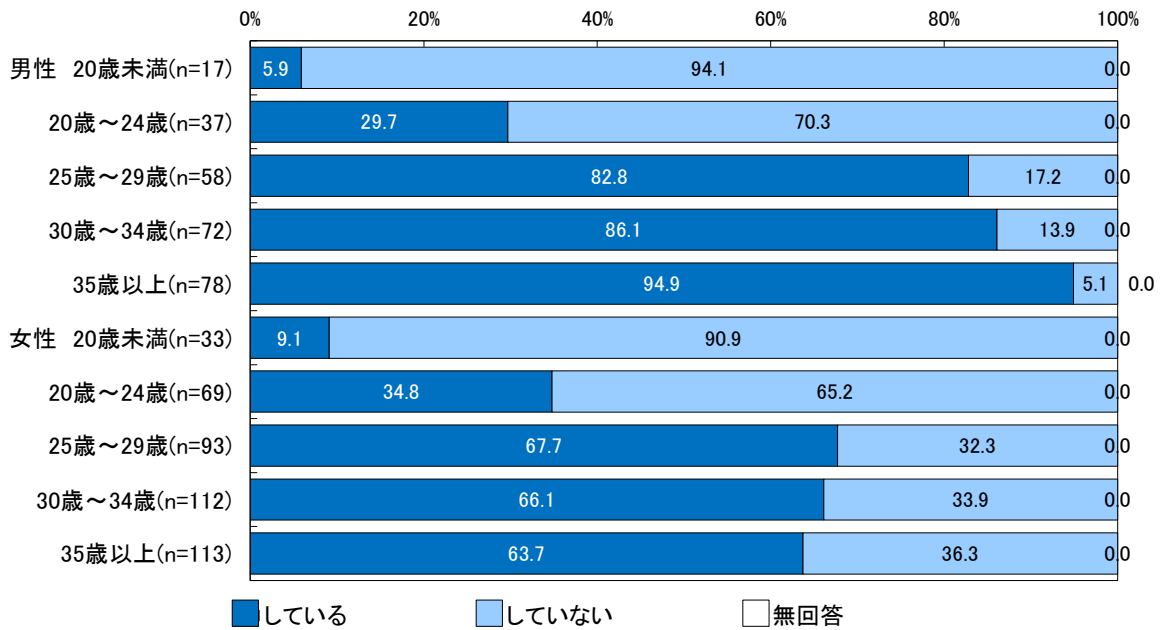
前回調査結果と比較すると、自立「している」と回答した割合は、6.3 ポイント上昇している。

【経済的な自立の状況（性別）】



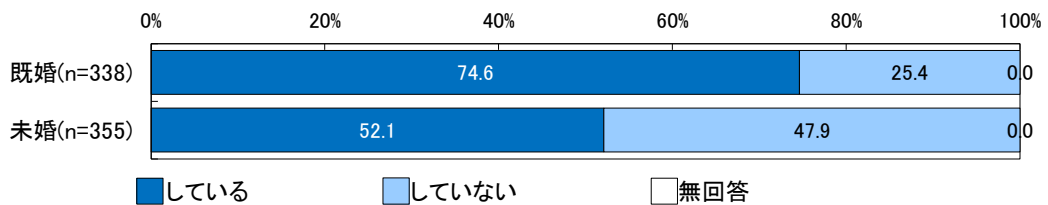
性別にみると、自立「している」と回答した割合は、男性が女性よりも 18.4 ポイント高くなっている。

【経済的な自立の状況（性・年齢別）】



性・年齢別にみると、自立「している」と回答した割合は、男性で年齢が上がるほど高くなっている。

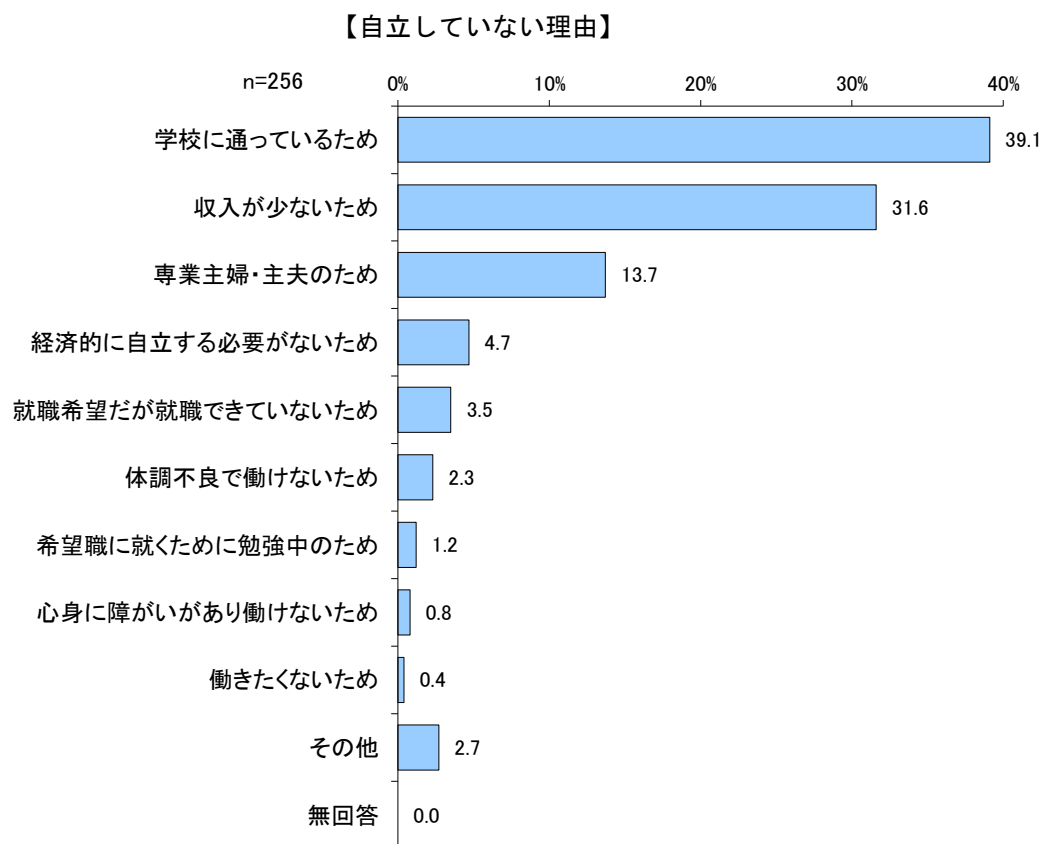
【経済的な自立の状況（未既婚別）】



未既婚別にみると、自立「している」と回答した割合は、既婚が未婚よりも22.5ポイント高くなっている。

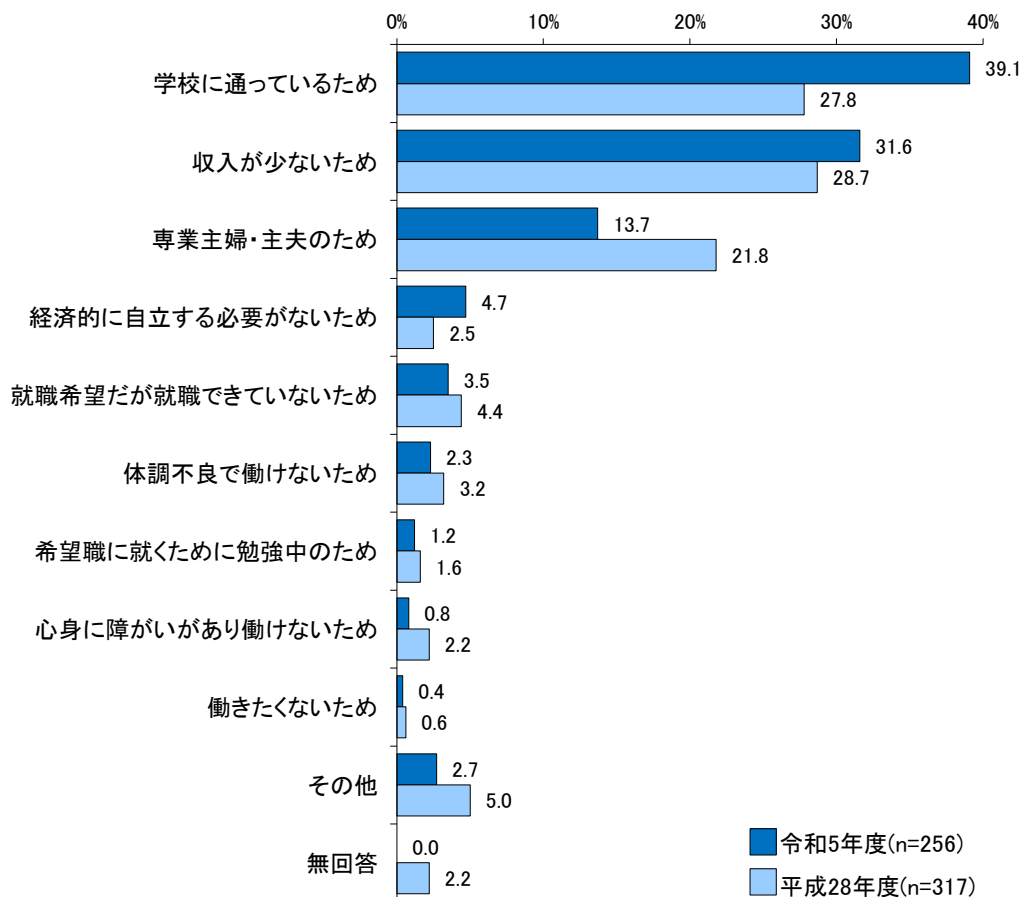
問7で「2 していない」と回答した人のみ回答

問7-1 自立していない理由は何ですか。(〇は1つ)



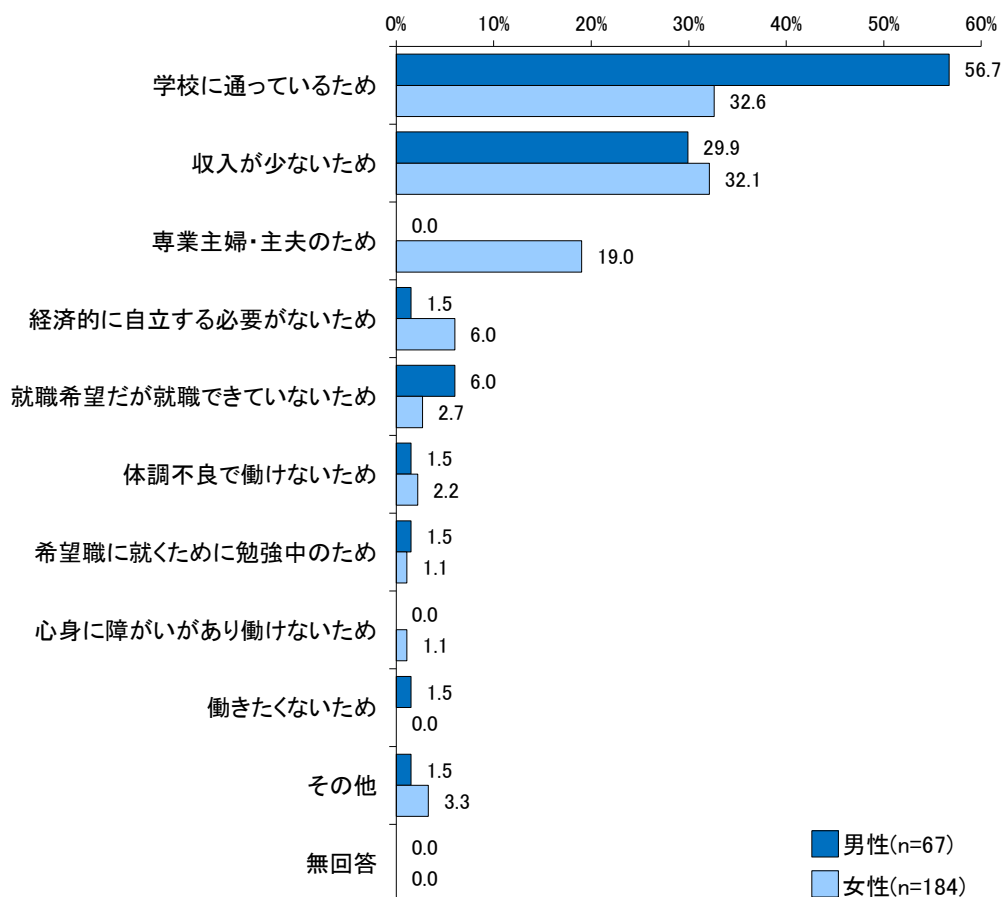
自立していない理由について、「学校に通っているため」と回答した割合が 39.1%と最も高く、「収入が少ないため」(31.6%)、「専業主婦・主夫のため」(13.7%)が続いている。

【自立していない理由（前回調査結果との比較）】



前回調査結果と比較すると、「学校に通っているため」と回答した割合は、11.3ポイント上昇し、「専業主婦・主夫のため」と回答した割合は、8.1ポイント低下している。

【自立していない理由（性別）】



性別にみると、「学校に通っているため」と回答した割合は、男性が女性よりも24.1ポイント、「専業主婦・主夫のため」と回答した割合は、女性が男性よりも19.0ポイント高くなっている。

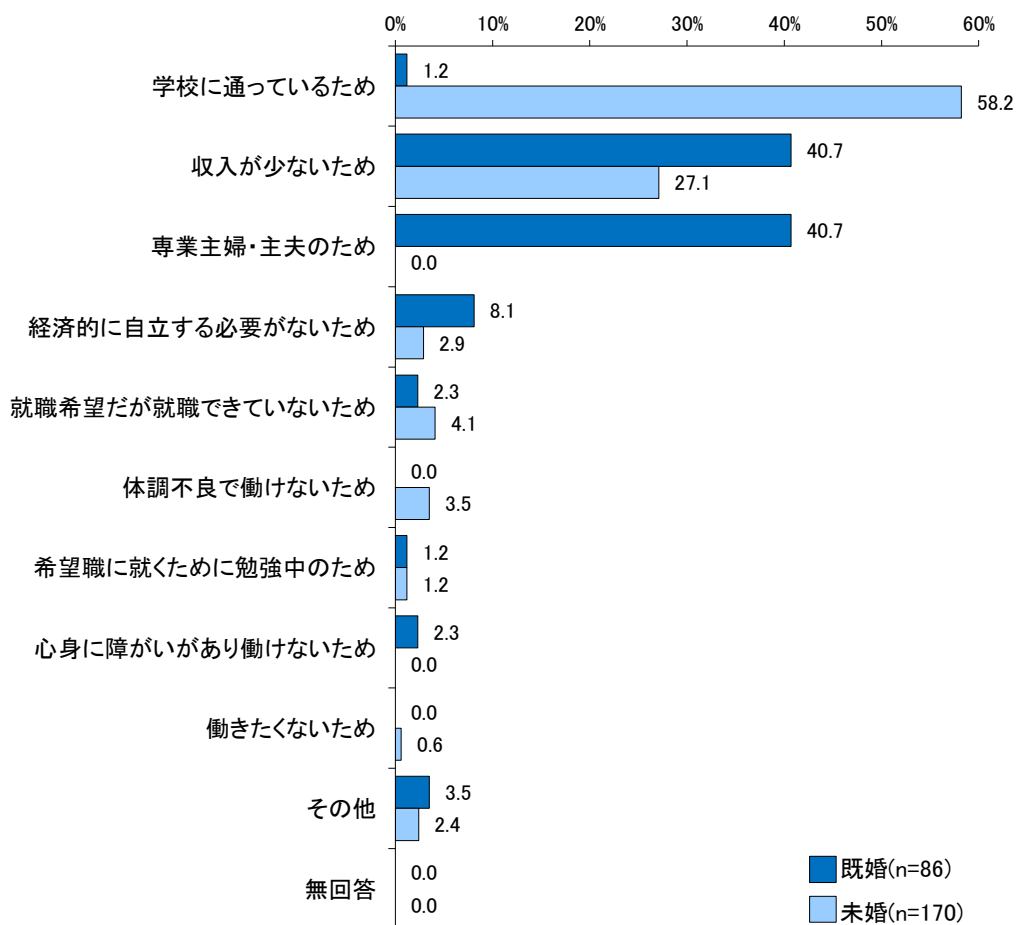
【自立していない理由（性・年齢別）】

	回答数	学校に通っているため	収入が少ないため	専業主婦・主夫のため	経済的に自立する必要があるため	就職希望だが就職できていないため	体調不良で働けないため	希望職に就くために勉強中のため	心身に障がいがあり働けないため
男性 20歳未満	16	87.5%	12.5%	-	-	-	-	-	-
20歳～24歳	26	84.6%	3.8%	-	3.8%	3.8%	3.8%	-	-
25歳～29歳	10	10.0%	40.0%	-	-	20.0%	-	10.0%	-
30歳～34歳	10	-	100.0%	-	-	-	-	-	-
35歳以上	4	-	75.0%	-	-	25.0%	-	-	-
女性 20歳未満	30	100.0%	-	-	-	-	-	-	-
20歳～24歳	45	64.4%	13.3%	4.4%	8.9%	4.4%	-	-	2.2%
25歳～29歳	30	-	56.7%	20.0%	6.7%	3.3%	10.0%	-	-
30歳～34歳	38	2.6%	39.5%	31.6%	5.3%	5.3%	2.6%	5.3%	-
35歳以上	41	-	51.2%	36.6%	7.3%	-	-	-	2.4%

	回答数	働きたくないため	その他	無回答
男性 20歳未満	16	-	-	-
20歳～24歳	26	-	-	-
25歳～29歳	10	10.0%	10.0%	-
30歳～34歳	10	-	-	-
35歳以上	4	-	-	-
女性 20歳未満	30	-	-	-
20歳～24歳	45	-	2.2%	-
25歳～29歳	30	-	3.3%	-
30歳～34歳	38	-	7.9%	-
35歳以上	41	-	2.4%	-

性・年齢別にみると、「学校に通っているため」と回答した割合は、男性 20 歳未満・20 歳～24 歳で 8 割台、女性 20 歳未満で 100.0%、「収入が少ないため」と回答した割合は、回答数の少ない年齢層を除くと、女性 25 歳～29 歳・35 歳以上で 5 割台となっている。

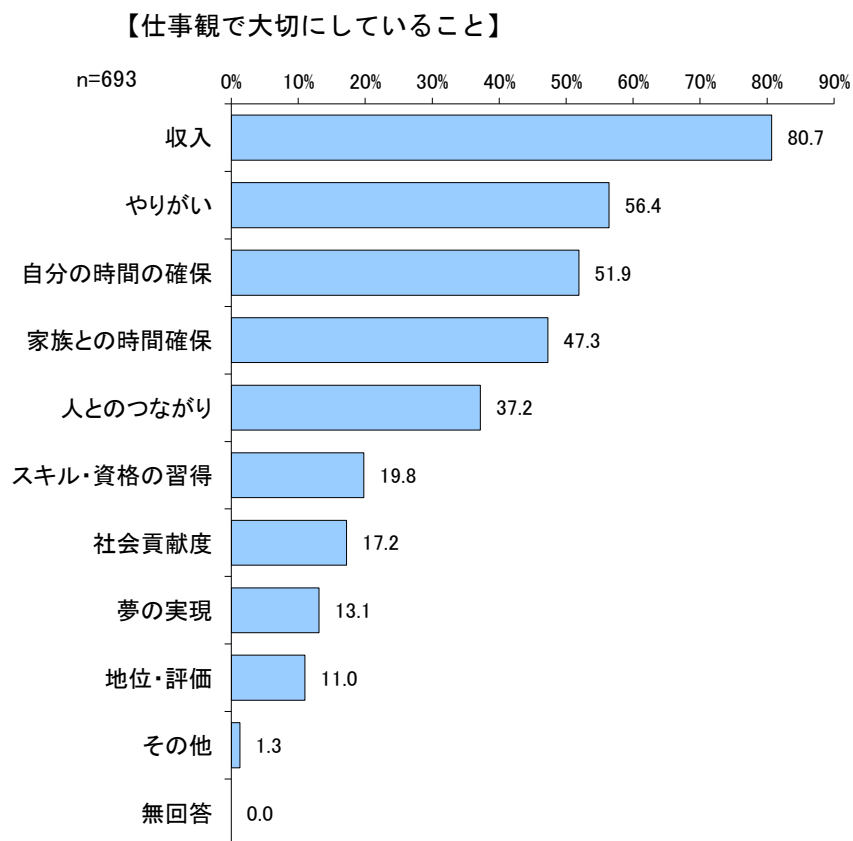
【自立していない理由（未既婚別）】



未既婚別にみると、既婚では「専業主婦・主夫のため」、「収入が少ないため」、未婚では「学校に通っているため」、「収入が少ないため」と回答した割合が上位となっている。

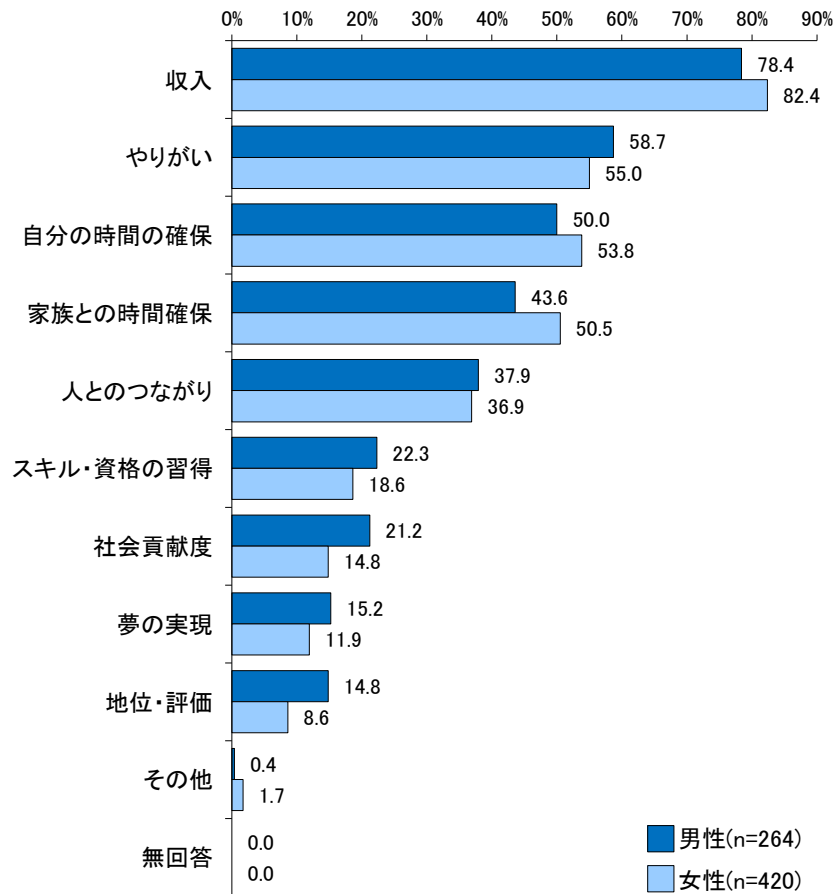
(2) 仕事観で大切にしていること

問8 仕事観で大切にしていること（したいこと）は何ですか。（〇はいくつでも）



仕事観で大切にしていることについて、「収入」と回答した割合が80.7%と最も高く、「やりがい」(56.4%)、「自分の時間の確保」(51.9%)、「家族との時間確保」(47.3%)が続いている。

【仕事観で大切にしていること（性別）】



性別にみると、「家族との時間確保」と回答した割合は、女性が男性よりも 6.9 ポイント高くなっている。

【仕事観で大切にしていること（性・年齢別）】

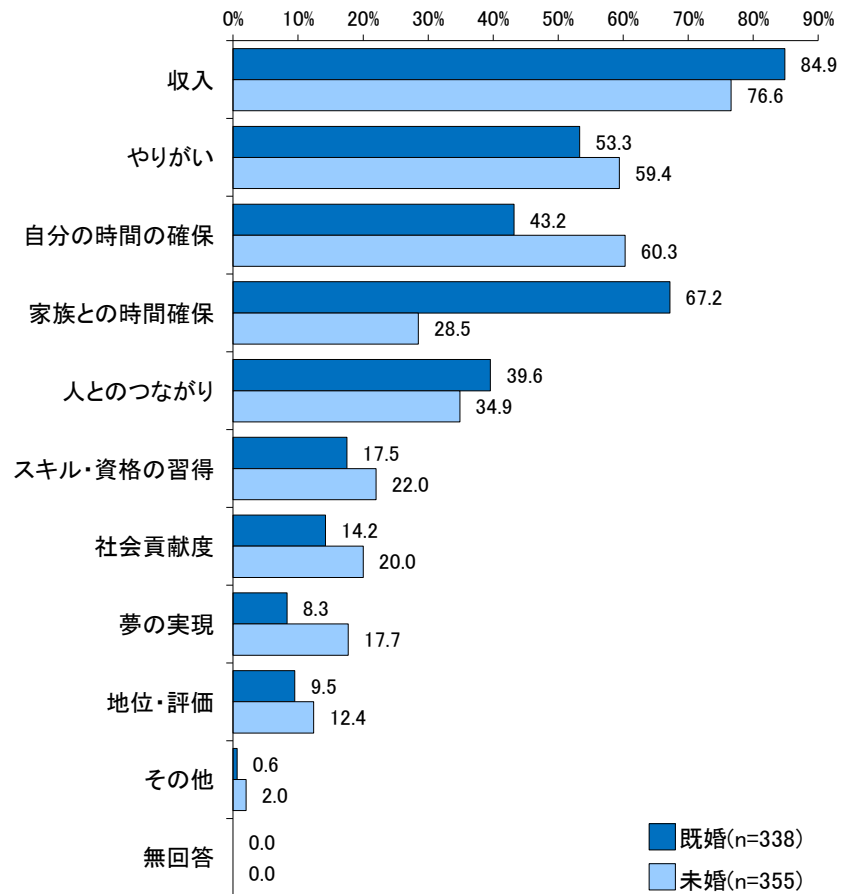
	回答数	収入	やりがい	自分の時間の確保	家族との時間確保	人とのつながり	スキル・資格の習得	社会貢献度	夢の実現
男性 20歳未満	17	70.6%	58.8%	41.2%	29.4%	52.9%	23.5%	23.5%	11.8%
20歳～24歳	37	67.6%	64.9%	64.9%	24.3%	40.5%	24.3%	24.3%	24.3%
25歳～29歳	58	70.7%	56.9%	56.9%	32.8%	25.9%	22.4%	15.5%	13.8%
30歳～34歳	72	87.5%	51.4%	45.8%	56.9%	40.3%	26.4%	26.4%	9.7%
35歳以上	78	84.6%	64.1%	43.6%	50.0%	38.5%	17.9%	19.2%	16.7%
女性 20歳未満	33	78.8%	75.8%	51.5%	30.3%	36.4%	33.3%	18.2%	30.3%
20歳～24歳	69	75.4%	47.8%	56.5%	39.1%	29.0%	14.5%	15.9%	18.8%
25歳～29歳	93	86.0%	54.8%	53.8%	41.9%	32.3%	19.4%	16.1%	9.7%
30歳～34歳	112	82.1%	57.1%	56.3%	59.8%	40.2%	22.3%	12.5%	6.3%
35歳以上	113	85.0%	51.3%	50.4%	61.1%	42.5%	12.4%	14.2%	9.7%

	回答数	地位・評価	その他	無回答
男性 20歳未満	17	-	-	-
20歳～24歳	37	10.8%	-	-
25歳～29歳	58	12.1%	1.7%	-
30歳～34歳	72	22.2%	-	-
35歳以上	78	15.4%	-	-
女性 20歳未満	33	12.1%	-	-
20歳～24歳	69	10.1%	1.4%	-
25歳～29歳	93	7.5%	1.1%	-
30歳～34歳	112	4.5%	1.8%	-
35歳以上	113	11.5%	2.7%	-

性・年齢別にみると、「やりがい」と回答した割合は、女性 20 歳未満で 7 割台、「自分の時間の確保」と回答した割合は、男性 20 歳～24 歳で 6 割台となっている。

また、「家族との時間確保」と回答した割合は、女性で年齢が上がるほど高くなっている。

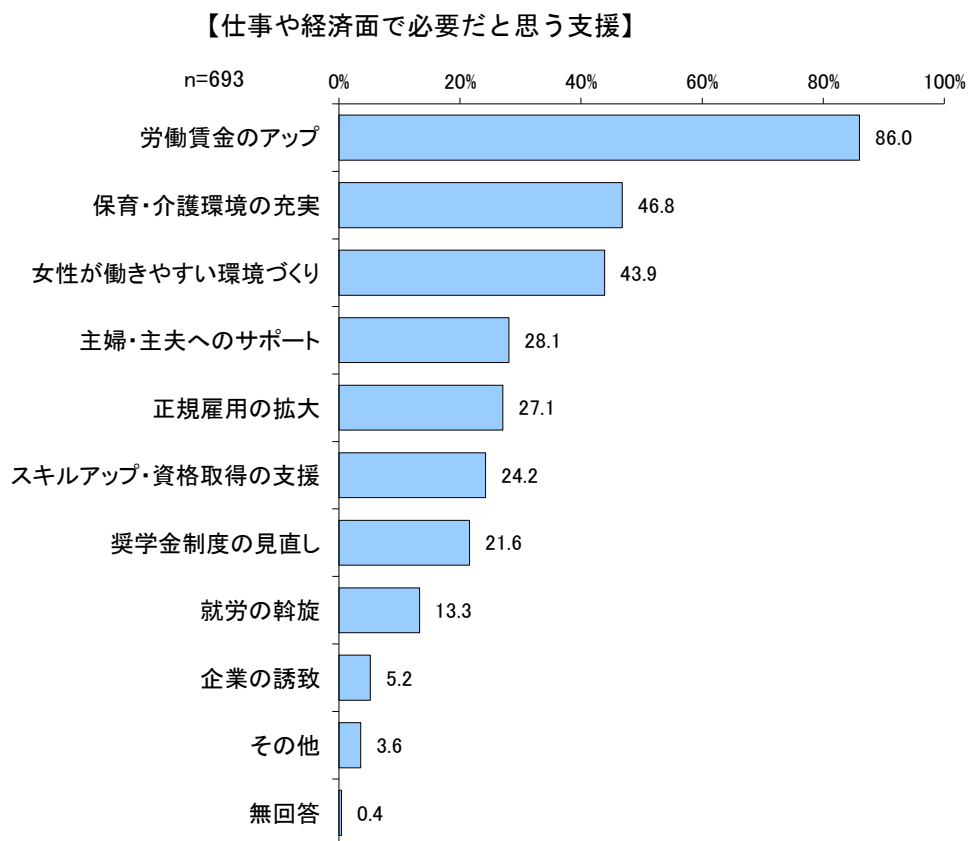
【仕事観で大切にしていること（未既婚別）】



未既婚別にみると、「自分の時間の確保」と回答した割合は、未婚が既婚よりも17.1ポイント、「家族との時間確保」と回答した割合は、既婚が未婚よりも38.7ポイント高くなっている。

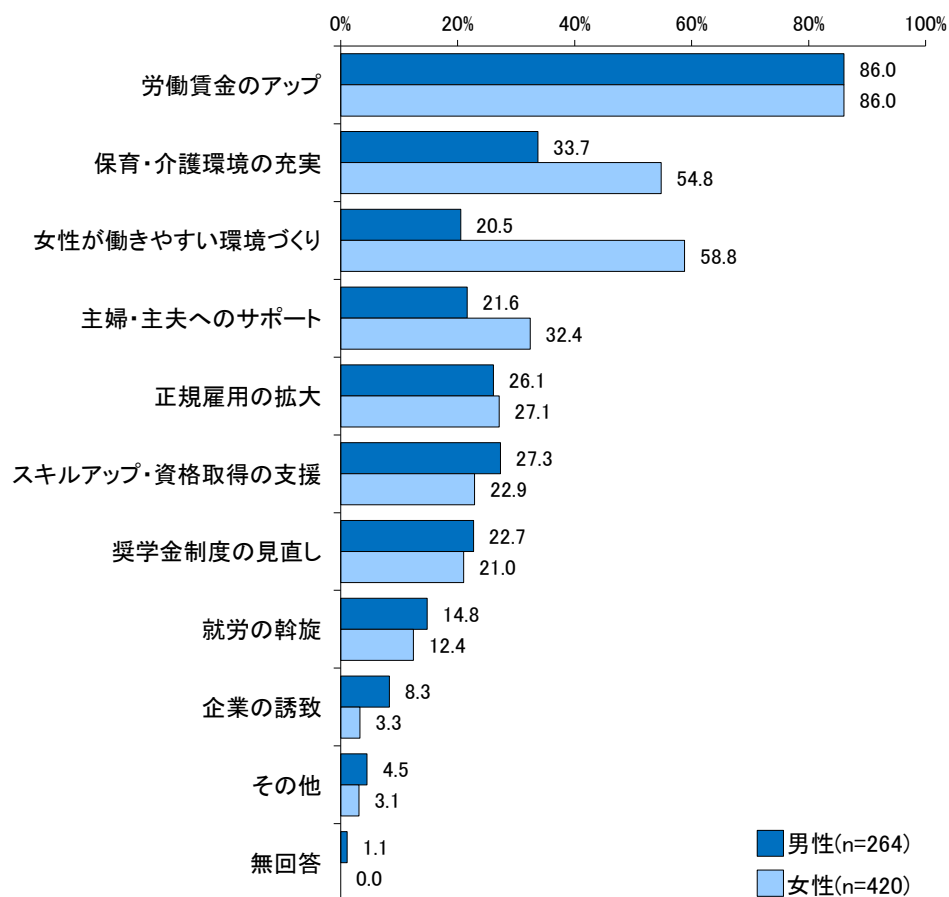
(3) 仕事や経済面で必要だと思う支援

問9 仕事や経済面で必要だと思う支援は何ですか。(〇はいくつでも)



仕事や経済面で必要だと思う支援について、「労働賃金のアップ」と回答した割合が 86.0% と最も高く、「保育・介護環境の充実」(46.8%)、「女性が働きやすい環境づくり」(43.9%) が続いている。

【仕事や経済面で必要だと思う支援（性別）】



性別にみると、「保育・介護環境の充実」と回答した割合は、女性が男性よりも21.1ポイント、「女性が働きやすい環境づくり」と回答した割合は、女性が男性よりも38.3ポイント高くなっている。

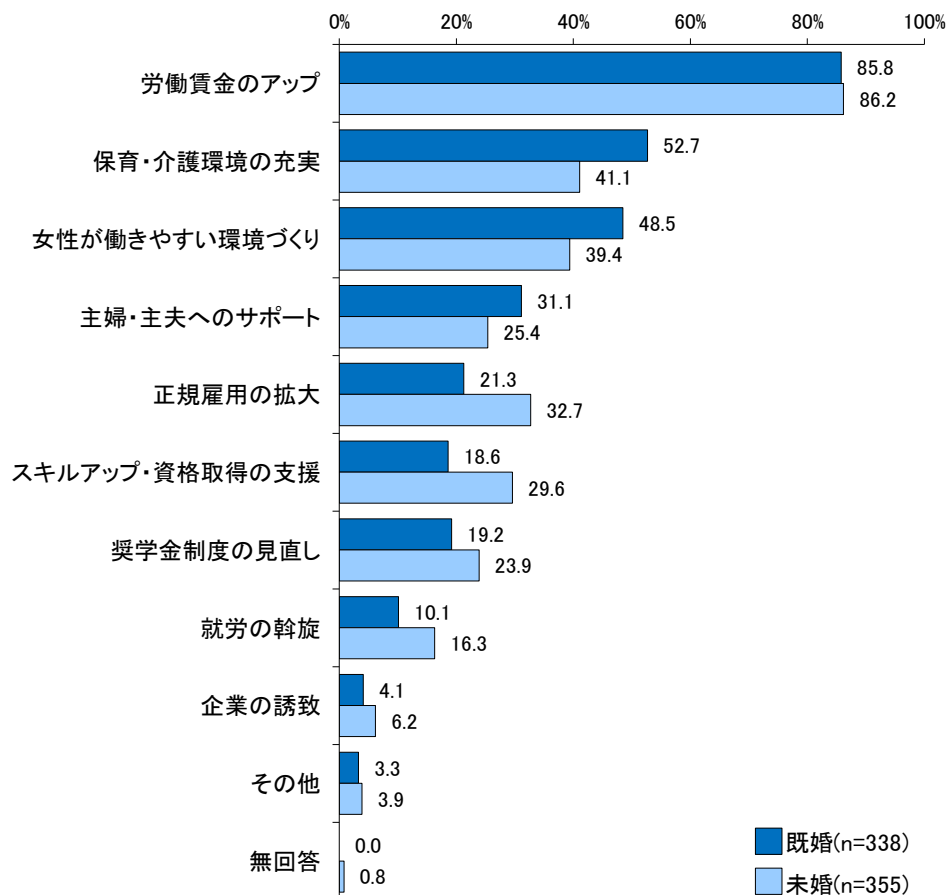
【仕事や経済面で必要だと思う支援（性・年齢別）】

	回答数	労働賃金のアップ	保育・介護環境の充実	女性が働きやすい環境づくり	主婦・主夫へのサポート	正規雇用の拡大	スキルアップ・資格取得の支援	奨学金制度の見直し	就労の斡旋
男性 20歳未満	17	82.4%	64.7%	23.5%	35.3%	47.1%	47.1%	29.4%	11.8%
20歳～24歳	37	81.1%	21.6%	16.2%	21.6%	37.8%	32.4%	35.1%	16.2%
25歳～29歳	58	91.4%	20.7%	13.8%	15.5%	25.9%	19.0%	17.2%	17.2%
30歳～34歳	72	84.7%	41.7%	25.0%	23.6%	19.4%	33.3%	27.8%	12.5%
35歳以上	78	87.2%	34.6%	23.1%	21.8%	23.1%	21.8%	15.4%	14.1%
女性 20歳未満	33	87.9%	60.6%	72.7%	33.3%	39.4%	33.3%	30.3%	18.2%
20歳～24歳	69	84.1%	43.5%	53.6%	39.1%	18.8%	18.8%	18.8%	7.2%
25歳～29歳	93	88.2%	54.8%	55.9%	25.8%	26.9%	25.8%	26.9%	12.9%
30歳～34歳	112	86.6%	60.7%	60.7%	33.9%	23.2%	21.4%	19.6%	12.5%
35歳以上	113	84.1%	54.0%	58.4%	31.9%	32.7%	21.2%	15.9%	13.3%

	回答数	企業の誘致	その他	無回答
男性 20歳未満	17	5.9%	-	-
20歳～24歳	37	10.8%	5.4%	-
25歳～29歳	58	1.7%	1.7%	3.4%
30歳～34歳	72	11.1%	6.9%	1.4%
35歳以上	78	10.3%	3.8%	-
女性 20歳未満	33	6.1%	-	-
20歳～24歳	69	5.8%	2.9%	-
25歳～29歳	93	2.2%	-	-
30歳～34歳	112	1.8%	4.5%	-
35歳以上	113	3.5%	5.3%	-

性・年齢別にみると、「保育・介護環境の充実」と回答した割合は、男性 20 歳未満、女性 20 歳未満・30 歳～34 歳で 6 割台、「女性が働きやすい環境づくり」と回答した割合は、女性 20 歳未満で 7 割台となっている。

【仕事や経済面で必要だと思う支援（未既婚別）】

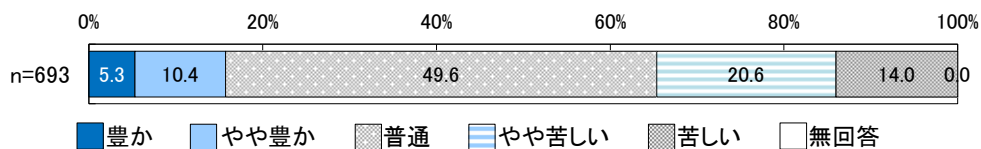


未既婚別にみると、「保育・介護環境の充実」と回答した割合は、既婚が未婚よりも11.6ポイント、「正規雇用の拡大」と回答した割合は、未婚が既婚よりも11.4ポイント、「スキルアップ・資格取得の支援」と回答した割合は、未婚が既婚よりも11.0ポイント高くなっている。

(4) 現在の経済状況

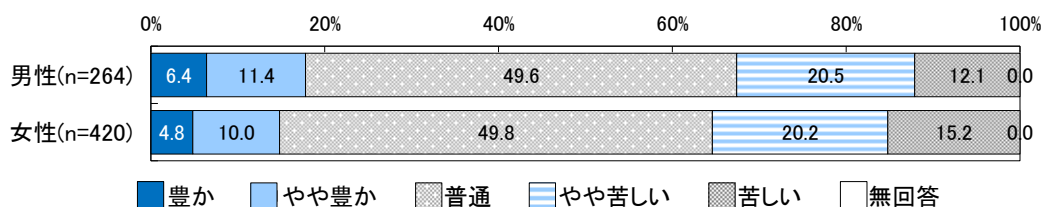
問 10 あなたの現在の経済状況をどのように感じていますか。(○は1つ)

【現在の経済状況】



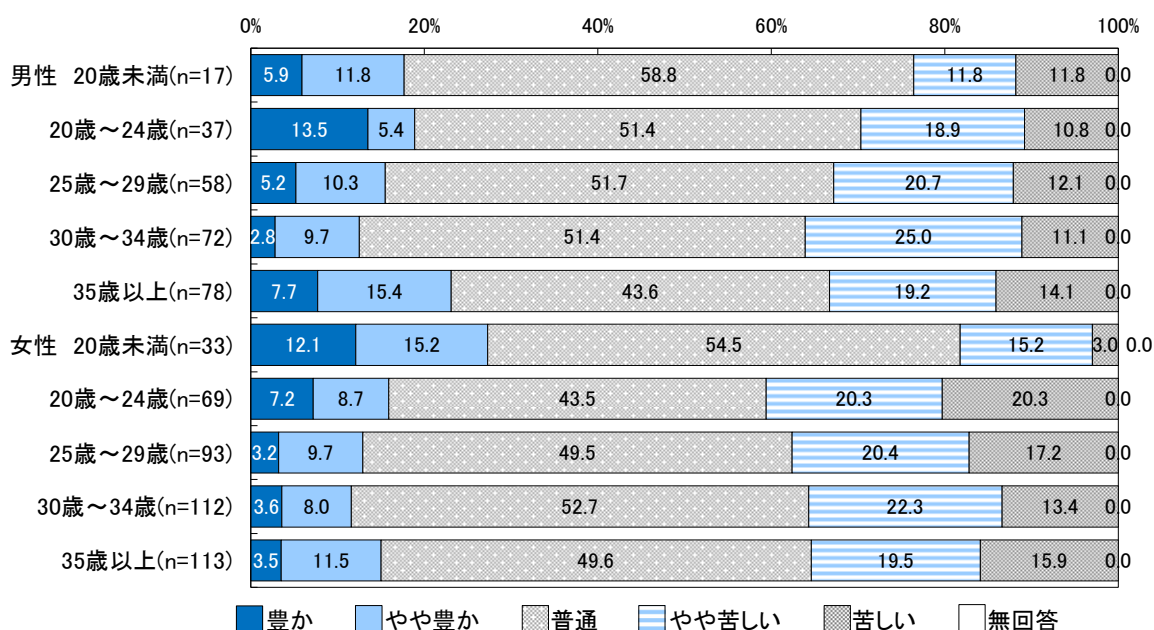
現在の経済状況について、『豊か』（「豊か」 + 「やや豊か」）と回答した割合が 15.7%、『苦しい』（「苦しい」 + 「やや苦しい」）と回答した割合が 34.6%となっている。

【現在の経済状況（性別）】



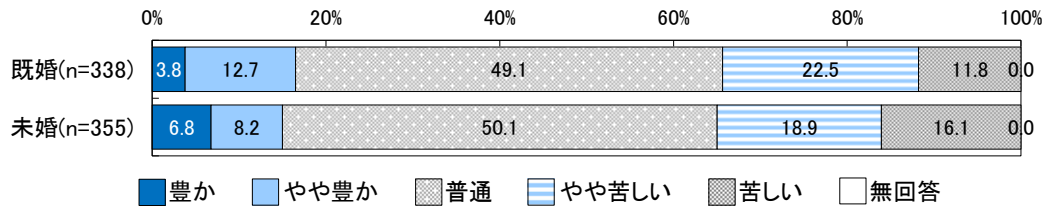
性別にみると、大きな差はみられない。

【現在の経済状況（性・年齢別）】



性・年齢別にみると、『苦しい』と回答した割合は、女性 20 歳～24 歳で 4 割台となっている。

【現在の経済状況（未婚別）】

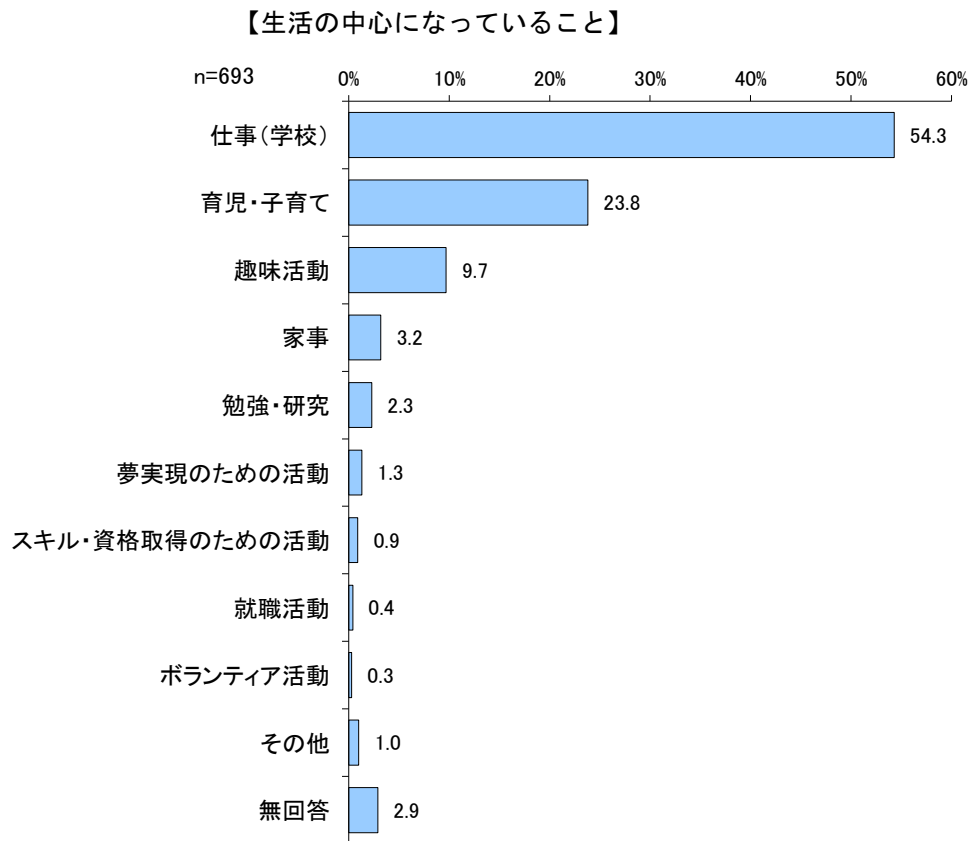


未婚別に見ると、大きな差はみられない。

4 ライフスタイルについて

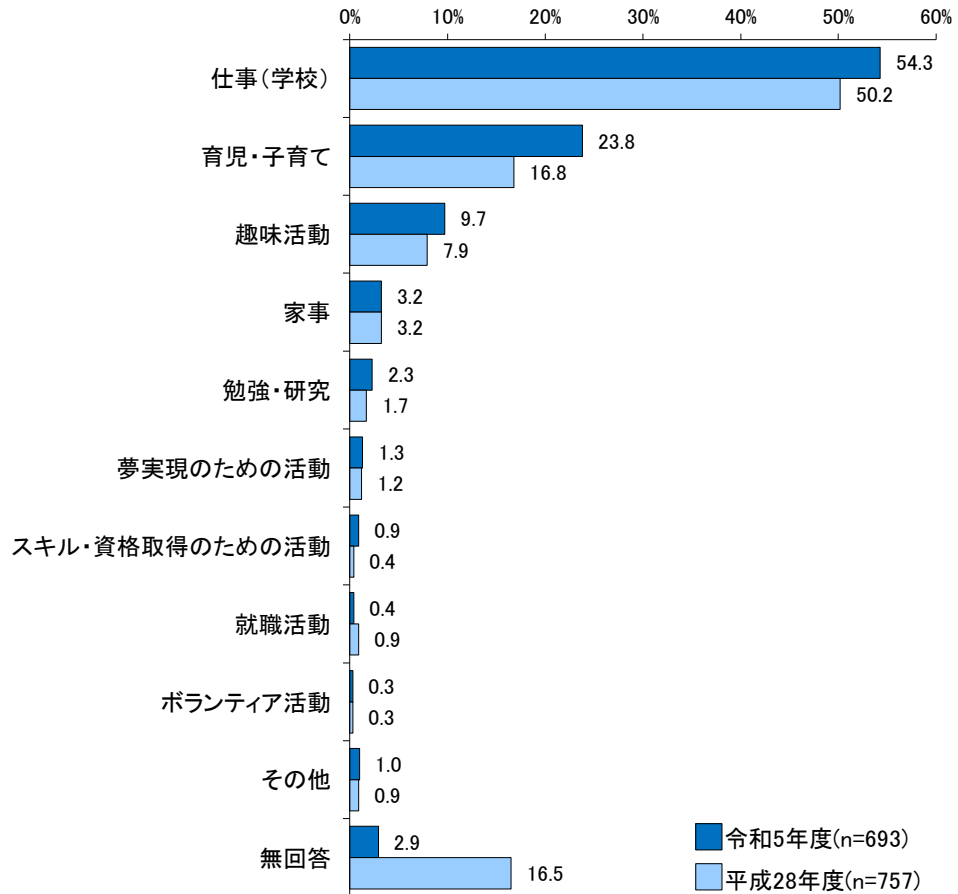
(1) 生活の中心になっていること

問 11 生活の中心になっていることは何ですか。(○は1つ)



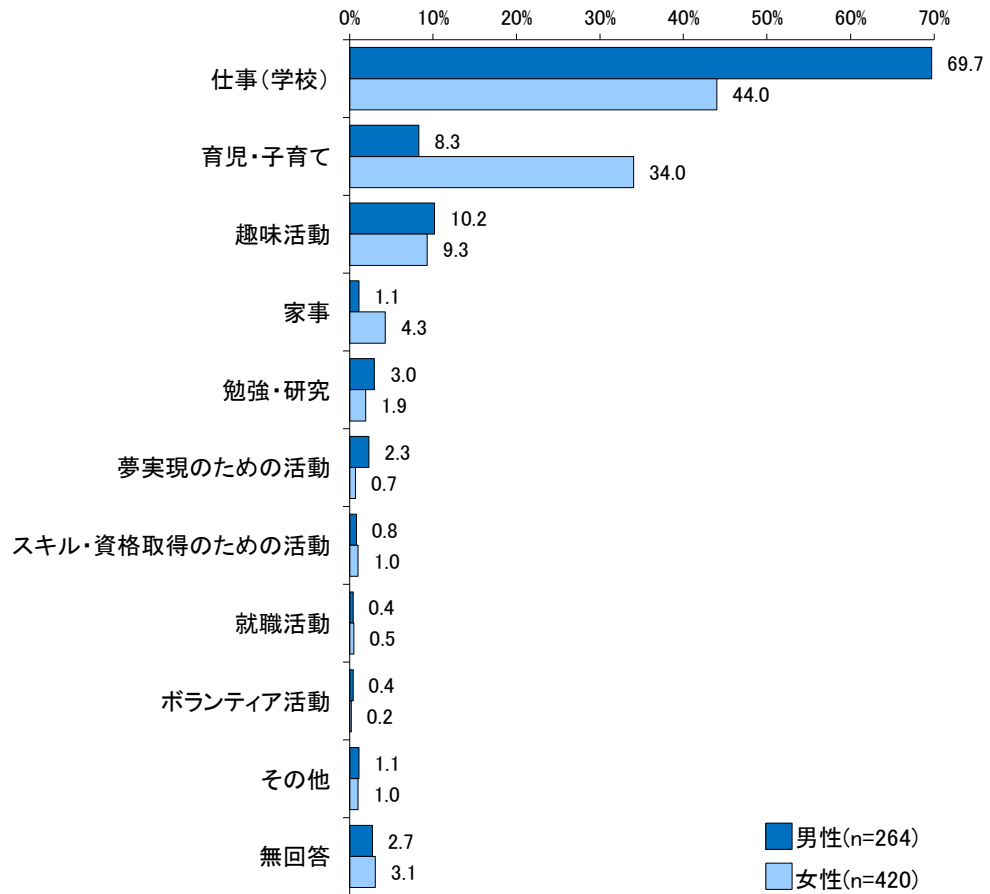
生活の中心になっていることについて、「仕事(学校)」と回答した割合が 54.3%と最も高く、「育児・子育て」(23.8%)、「趣味活動」(9.7%)が続いている。

【生活の中心になっていること（前回調査結果との比較）】



前回調査結果と比較すると、「育児・子育て」と回答した割合は、7.0ポイント上昇している。

【生活の中心になっていること（性別）】



性別にみると、「仕事（学校）」と回答した割合は、男性が女性よりも 25.7 ポイント、「育児・子育て」と回答した割合は、女性が男性よりも 25.7 ポイント高くなっている。

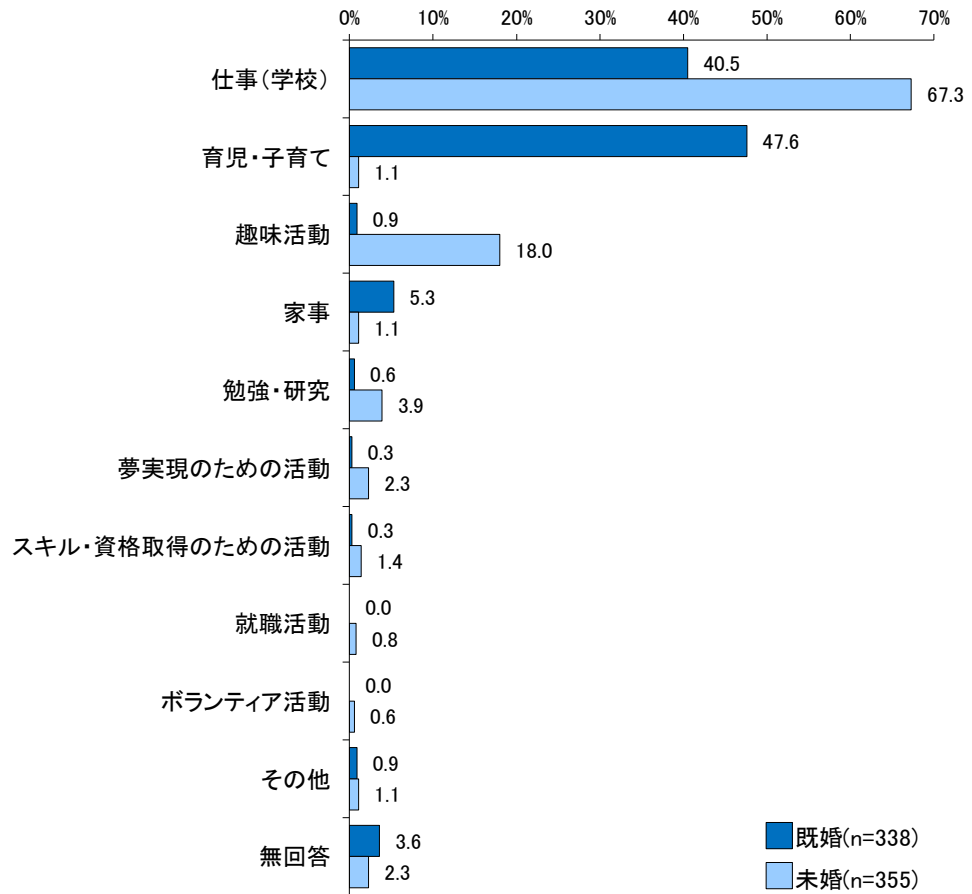
【生活の中心になっていること（性・年齢別）】

	回答数	仕事(学校)	育児・子育て	趣味活動	家事	勉強・研究	夢実現のための活動	スキル・資格取得のための活動	就職活動
男性 20歳未満	17	94.1%	-	-	-	5.9%	-	-	-
20歳～24歳	37	56.8%	-	13.5%	2.7%	10.8%	8.1%	2.7%	-
25歳～29歳	58	63.8%	5.2%	20.7%	-	1.7%	1.7%	-	-
30歳～34歳	72	80.6%	11.1%	4.2%	-	-	1.4%	-	-
35歳以上	78	64.1%	14.1%	9.0%	2.6%	2.6%	1.3%	1.3%	1.3%
女性 20歳未満	33	81.8%	-	3.0%	-	15.2%	-	-	-
20歳～24歳	69	68.1%	2.9%	14.5%	4.3%	2.9%	1.4%	1.4%	1.4%
25歳～29歳	93	49.5%	25.8%	10.8%	4.3%	-	2.2%	1.1%	1.1%
30歳～34歳	112	32.1%	45.5%	9.8%	4.5%	0.9%	-	1.8%	-
35歳以上	113	25.7%	58.4%	6.2%	5.3%	-	-	-	-

	回答数	ボランティア活動	その他	無回答
男性 20歳未満	17	-	-	-
20歳～24歳	37	2.7%	-	2.7%
25歳～29歳	58	-	1.7%	5.2%
30歳～34歳	72	-	-	2.8%
35歳以上	78	-	2.6%	1.3%
女性 20歳未満	33	-	-	-
20歳～24歳	69	-	-	2.9%
25歳～29歳	93	1.1%	2.2%	2.2%
30歳～34歳	112	-	-	5.4%
35歳以上	113	-	1.8%	2.7%

性・年齢別にみると、「育児・子育て」と回答した割合は、女性で年齢が上がるほど高くなっている。

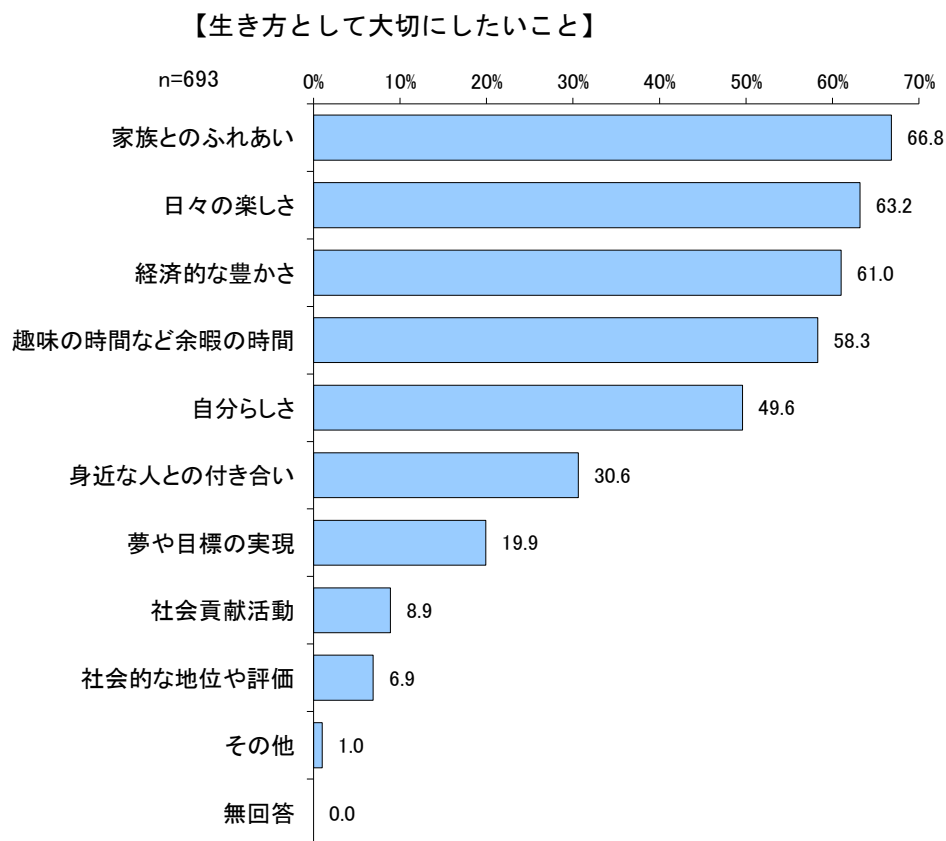
【生活の中心になっていること（未既婚別）】



未既婚別にみると、「仕事（学校）」と回答した割合は、未婚が既婚よりも 26.8 ポイント、「育児・子育て」と回答した割合は、既婚が未婚よりも 46.5 ポイント、「趣味活動」と回答した割合は、未婚が既婚よりも 17.1 ポイント高くなっている。

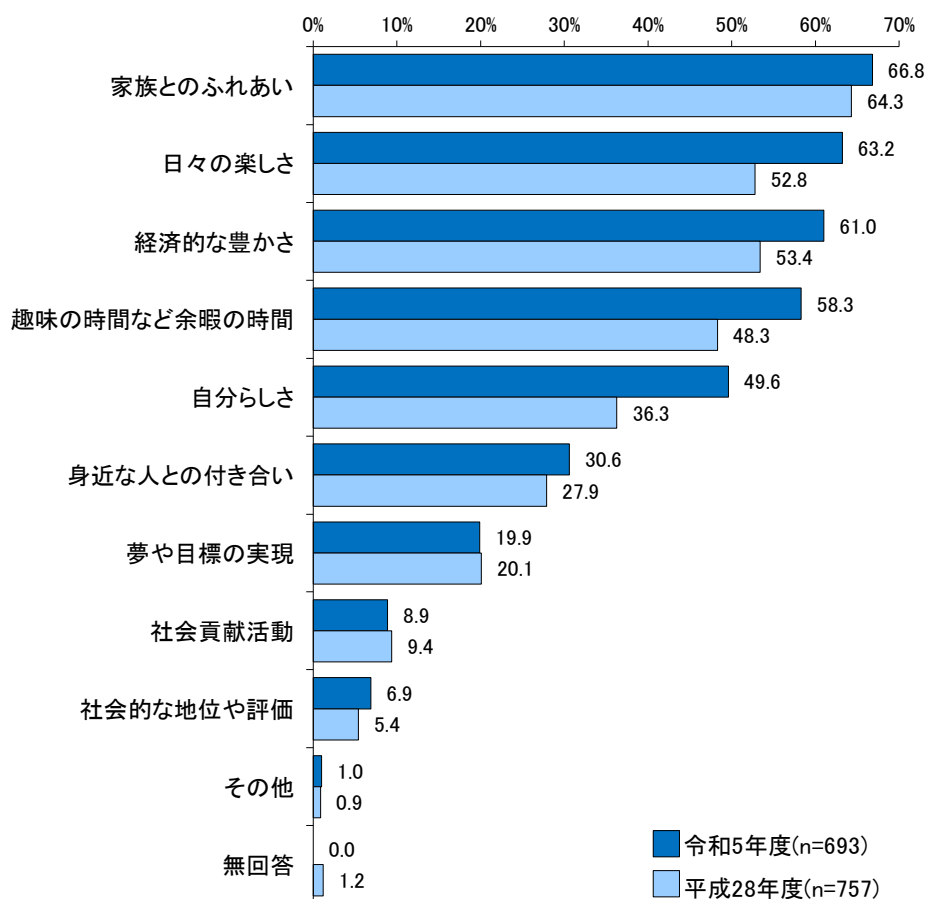
(2) 生き方として大切にしたいこと

問 12 生き方として大切にしたいことは何ですか。(〇はいくつでも)



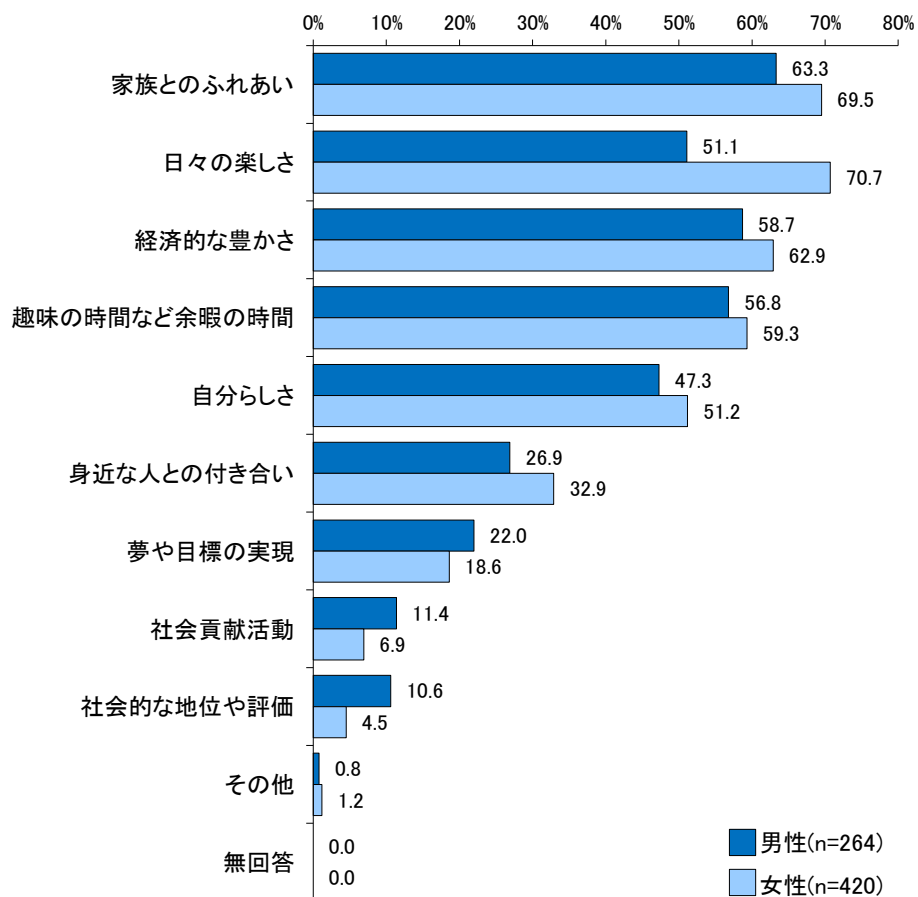
生き方として大切にしたいことについて、「家族とのふれあい」と回答した割合が 66.8%と最も高く、「日々の楽しさ」(63.2%)、「経済的な豊かさ」(61.0%)、「趣味の時間など余暇の時間」(58.3%)、「自分らしさ」(49.6%)が続いている。

【生き方として大切にしたいこと（前回調査結果との比較）】



前回調査結果と比較すると、「日々の楽しさ」と回答した割合は10.4ポイント、「経済的な豊かさ」と回答した割合は7.6ポイント、「趣味の時間など余暇の時間」と回答した割合は10.0ポイント、「自分らしさ」と回答した割合は13.3ポイント上昇している。

【生き方として大切にしたいこと（性別）】



性別にみると、「日々の楽しさ」と回答した割合は、女性が男性よりも19.6ポイント、「社会的な地位や評価」と回答した割合は、男性が女性よりも6.1ポイント高くなっている。

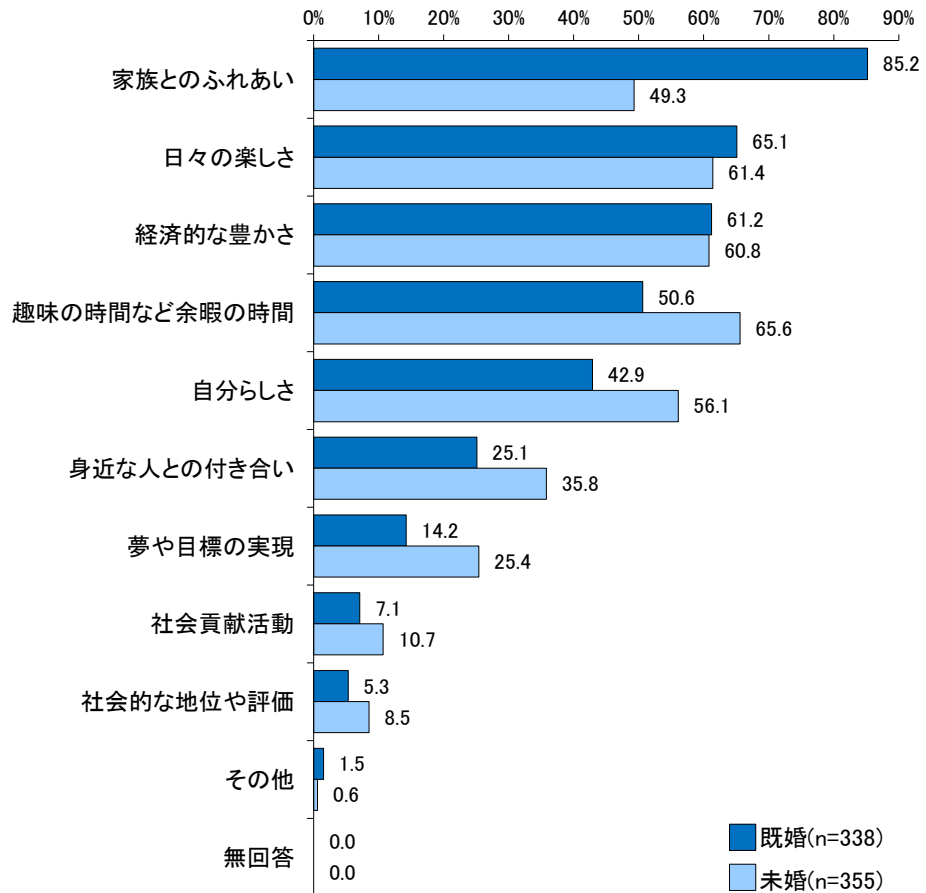
【生き方として大切にしたいこと（性・年齢別）】

	回答数	家族とのふれあい	日々の楽しさ	経済的な豊かさ	趣味の時間など余暇の時間	自分らしさ	身近な人との付き合い	夢や目標の実現	社会貢献活動
男性 20歳未満	17	58.8%	47.1%	64.7%	58.8%	41.2%	58.8%	35.3%	17.6%
20歳～24歳	37	37.8%	45.9%	45.9%	62.2%	62.2%	40.5%	37.8%	8.1%
25歳～29歳	58	51.7%	48.3%	55.2%	63.8%	46.6%	25.9%	22.4%	12.1%
30歳～34歳	72	77.8%	55.6%	61.1%	56.9%	45.8%	26.4%	20.8%	9.7%
35歳以上	78	71.8%	52.6%	64.1%	47.4%	43.6%	14.1%	12.8%	12.8%
女性 20歳未満	33	57.6%	81.8%	69.7%	66.7%	57.6%	39.4%	54.5%	6.1%
20歳～24歳	69	55.1%	60.9%	53.6%	63.8%	53.6%	37.7%	17.4%	11.6%
25歳～29歳	93	65.6%	73.1%	68.8%	59.1%	49.5%	30.1%	14.0%	7.5%
30歳～34歳	112	76.8%	73.2%	58.9%	59.8%	50.0%	33.9%	16.1%	2.7%
35歳以上	113	77.9%	69.0%	65.5%	54.0%	50.4%	29.2%	15.0%	8.0%

	回答数	社会的な地位や評価	その他	無回答
男性 20歳未満	17	5.9%	-	-
20歳～24歳	37	13.5%	-	-
25歳～29歳	58	12.1%	1.7%	-
30歳～34歳	72	12.5%	1.4%	-
35歳以上	78	7.7%	-	-
女性 20歳未満	33	15.2%	-	-
20歳～24歳	69	5.8%	1.4%	-
25歳～29歳	93	2.2%	1.1%	-
30歳～34歳	112	2.7%	-	-
35歳以上	113	4.4%	2.7%	-

性・年齢別にみると、「家族とのふれあい」と回答した割合は、男女ともに30歳～34歳・35歳以上で7割台、「日々の楽しさ」と回答した割合は、女性20歳未満で8割台、「自分らしさ」と回答した割合は、男性20歳～24歳で6割台となっている。

【生き方として大切にしたいこと（未既婚別）】

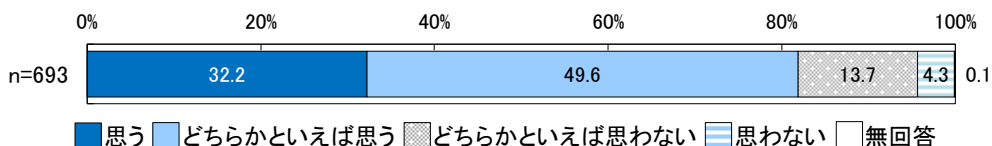


未既婚別にみると、「家族とのふれあい」と回答した割合は、既婚が未婚よりも 35.9 ポイント、「趣味の時間など余暇の時間」と回答した割合は、未婚が既婚よりも 15.0 ポイント、「自分らしさ」と回答した割合は、未婚が既婚よりも 13.2 ポイント高くなっている。

(3) 社会貢献への意向

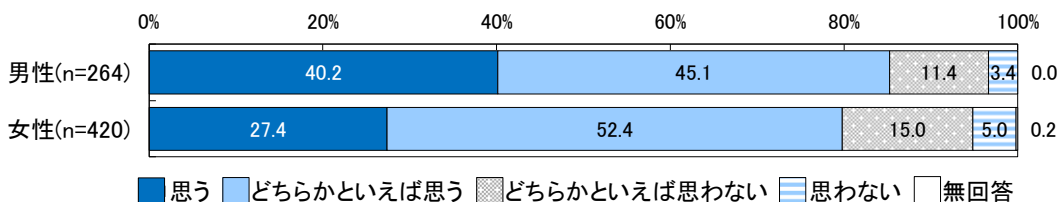
問 13 社会のために役に立つことをしたいと思いますか。(○は1つ)

【社会貢献への意向】



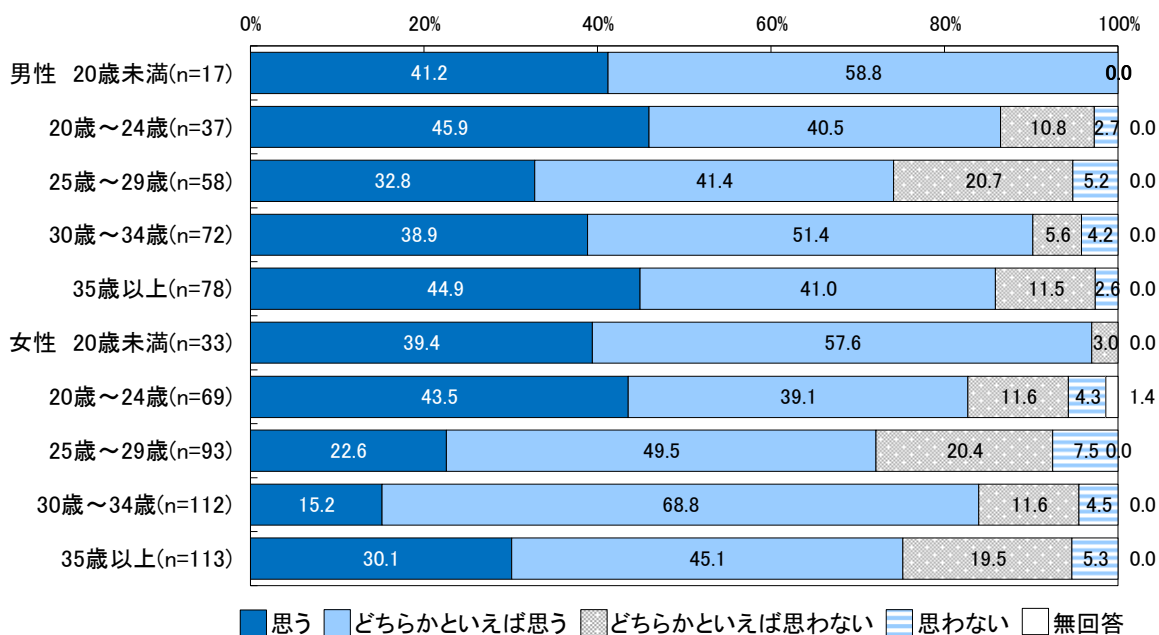
社会貢献への意向について、『思う』（「思う」+「どちらかといえば思う」）と回答した割合が81.8%となっている。

【社会貢献への意向（性別）】



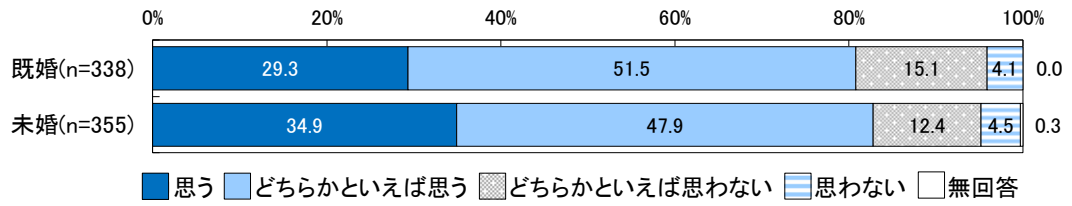
性別にみると、『思う』と回答した割合は、男性が女性よりも5.5ポイント高くなっている。

【社会貢献への意向（性・年齢別）】



性・年齢別にみると、『思う』と回答した割合は、男性20歳未満、男性30歳～34歳、女性20歳未満で9割を超えている。

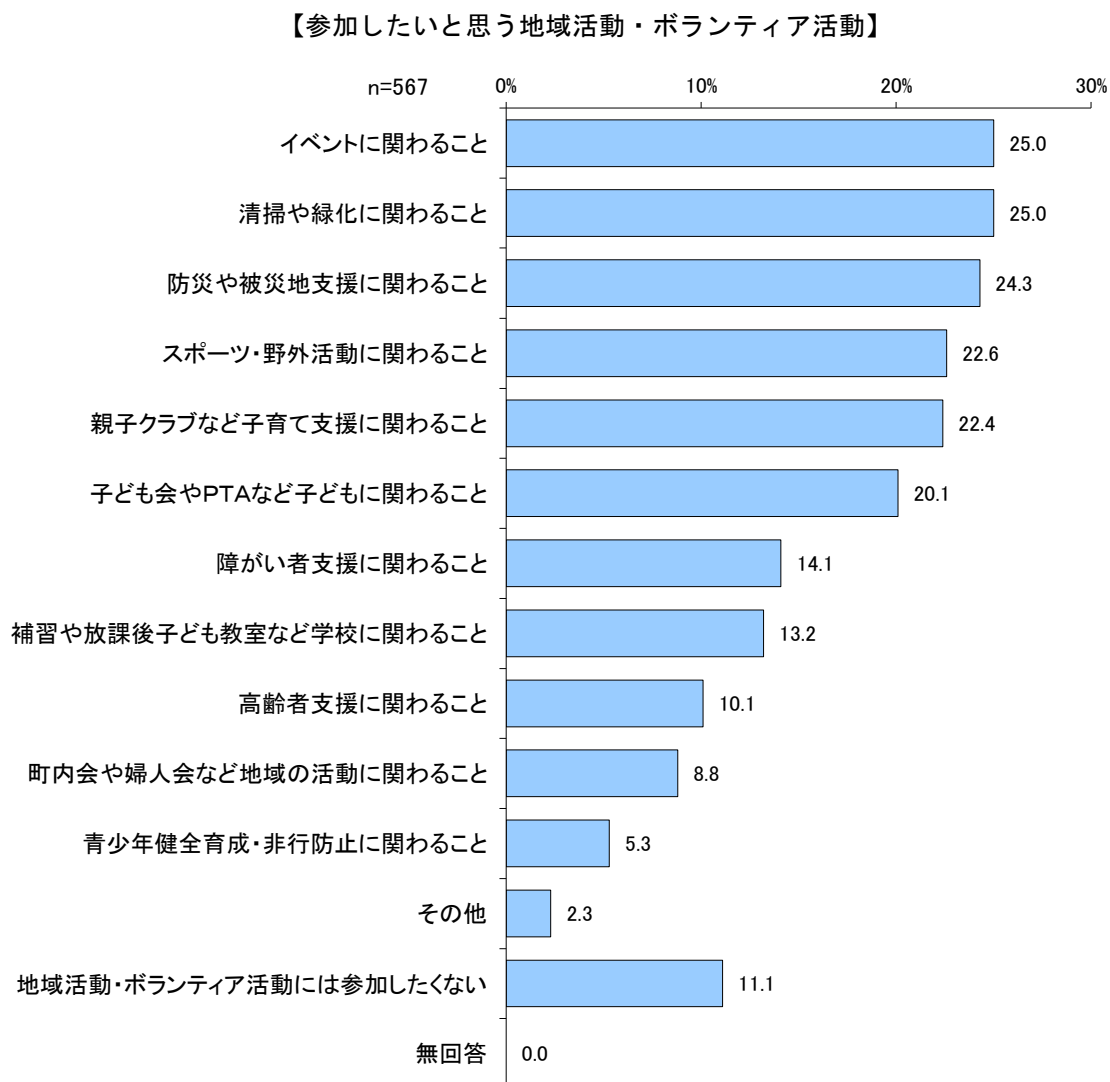
【社会貢献への意向（未既婚別）】



未既婚別にみると、大きな差はみられない。

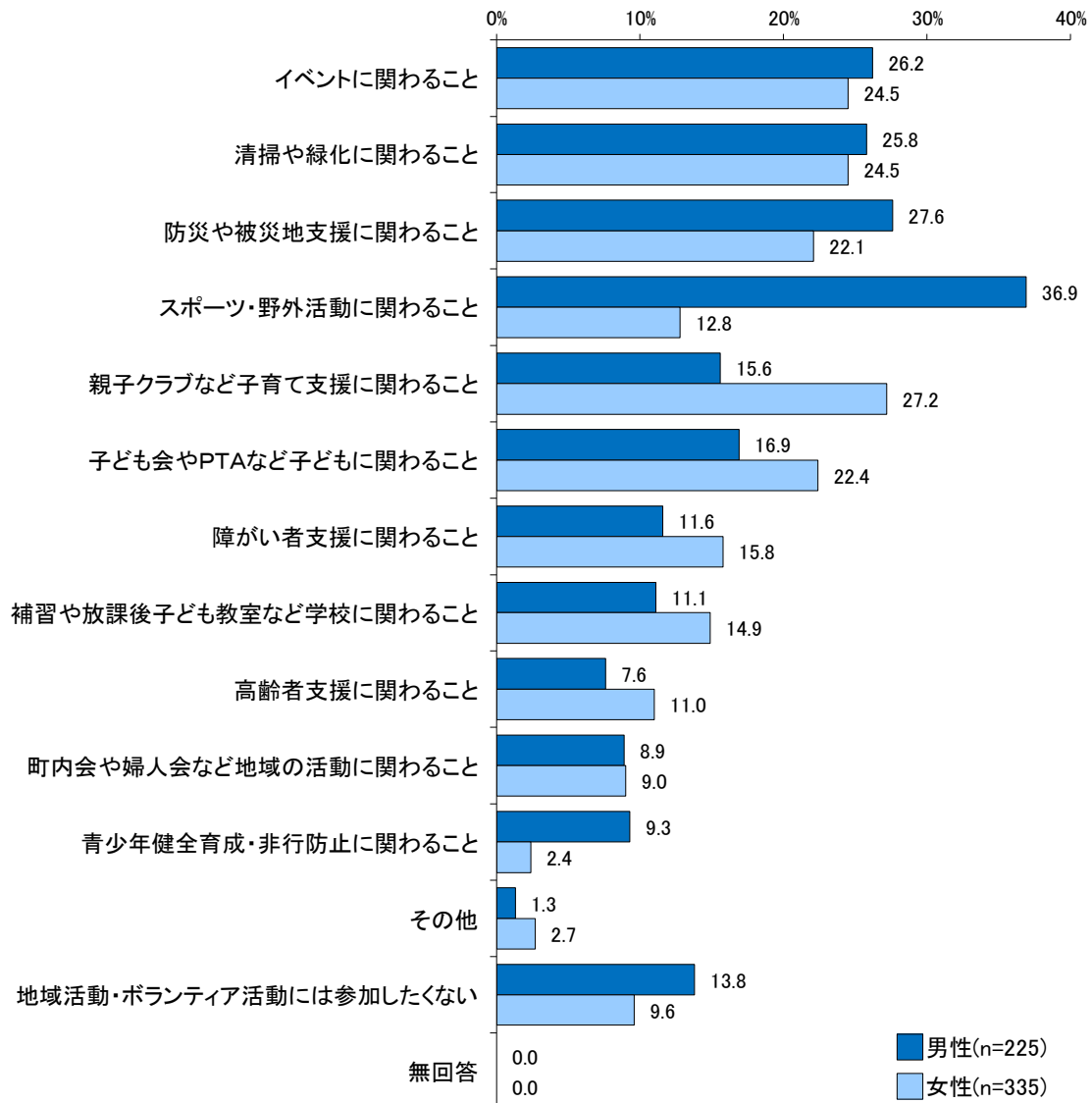
問 13 で「1 思う」「2 どちらかといえば思う」と回答した人のみ回答

問 13-1 今後、地域活動・ボランティア活動に参加するとしたらどのようなジャンルに参加したいと思いますか。(〇はいくつでも)



参加したいと思う地域活動・ボランティア活動について、「イベントに関わること」、「清掃や緑化に関わること」と回答した割合が 25.0%と最も高く、「防災や被災地支援に関わること」(24.3%)、「スポーツ・野外活動に関わること」(22.6%)、「親子クラブなど子育て支援に関わること」(22.4%)、「子ども会やPTAなど子どもに関わること」(20.1%)が続いている。

【参加したいと思う地域活動・ボランティア活動（性別）】



性別にみると、「スポーツ・野外活動に関わること」と回答した割合は、男性が女性よりも24.1ポイント、「親子クラブなど子育て支援に関わること」と回答した割合は、女性が男性よりも11.6ポイント高くなっている。

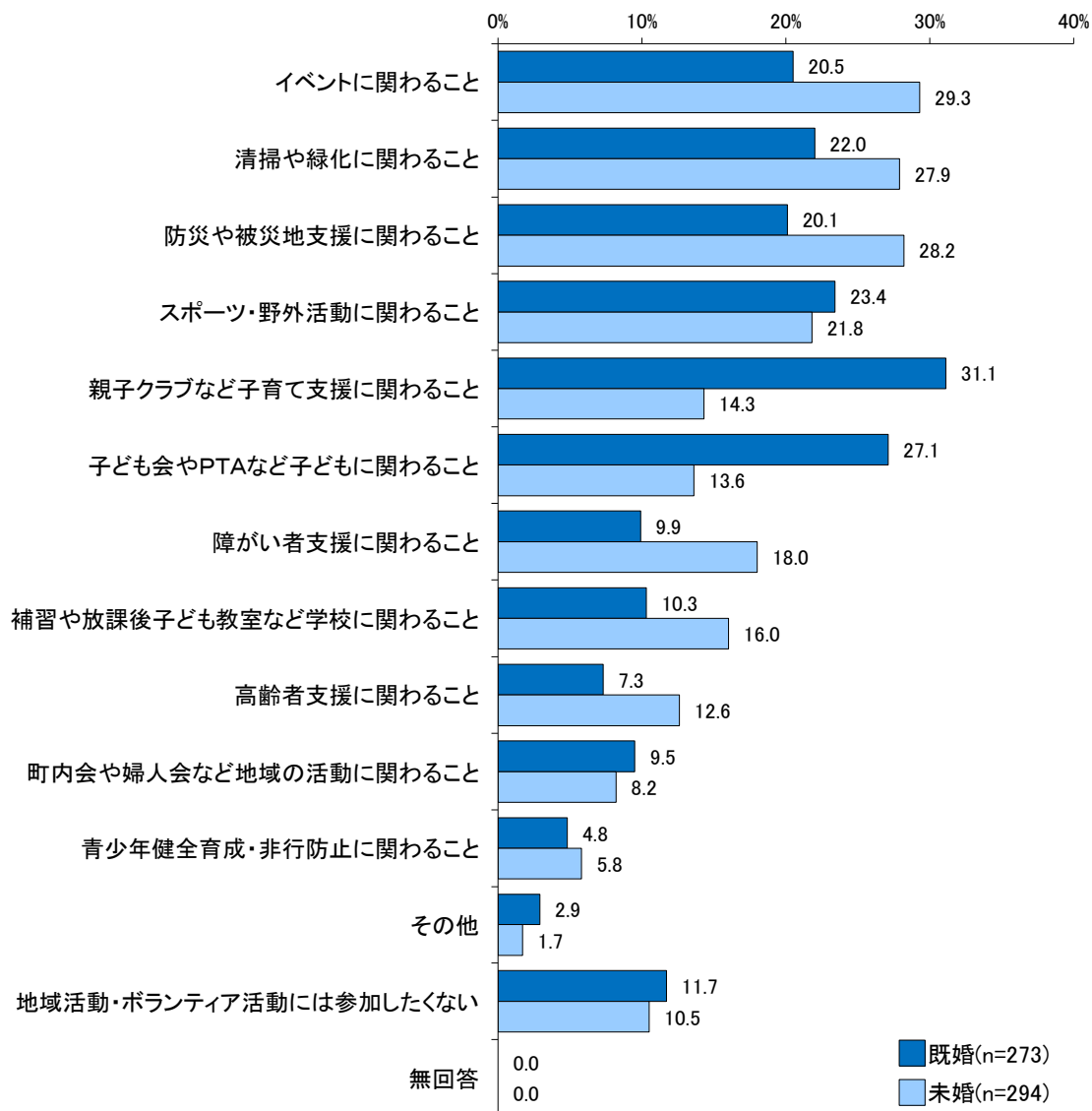
【参加したいと思う地域活動・ボランティア活動（性・年齢別）】

	回答数	イベントに関わる こと	清掃や緑 化に関わ ること	防災や被 災地支援 に関わる こと	スポー ツ・野外 活動に関 わること	親子クラ ブなど子 育て支援 に関わる こと	子ども会 やPTAな ど子ども に関わる こと	障がい者 支援に関 わること	補習や放 課後子ど も教室な ど学校に 関わるこ と
男性 20歳未満	17	52.9%	11.8%	17.6%	35.3%	17.6%	29.4%	11.8%	17.6%
20歳～24歳	32	43.8%	40.6%	46.9%	34.4%	15.6%	18.8%	21.9%	18.8%
25歳～29歳	43	16.3%	20.9%	25.6%	39.5%	9.3%	11.6%	14.0%	7.0%
30歳～34歳	65	16.9%	26.2%	26.2%	38.5%	13.8%	16.9%	9.2%	12.3%
35歳以上	67	26.9%	23.9%	23.9%	35.8%	20.9%	16.4%	7.5%	7.5%
女性 20歳未満	32	53.1%	34.4%	28.1%	18.8%	15.6%	12.5%	6.3%	21.9%
20歳～24歳	57	26.3%	24.6%	24.6%	10.5%	15.8%	15.8%	19.3%	22.8%
25歳～29歳	67	17.9%	28.4%	25.4%	17.9%	25.4%	19.4%	23.9%	16.4%
30歳～34歳	94	21.3%	13.8%	17.0%	9.6%	37.2%	23.4%	12.8%	4.3%
35歳以上	85	21.2%	29.4%	21.2%	11.8%	29.4%	31.8%	14.1%	17.6%

	回答数	高齢者支 援に関わ ること	町内会や 婦人会な ど地域の 活動に関 わること	青少年健 全育成・ 非行防止 に関わる こと	その他	地域活 動・ボラ ンティア 活動には 参加した くない	無回答
男性 20歳未満	17	11.8%	5.9%	5.9%	-	5.9%	-
20歳～24歳	32	12.5%	9.4%	15.6%	3.1%	-	-
25歳～29歳	43	4.7%	7.0%	7.0%	-	14.0%	-
30歳～34歳	65	7.7%	9.2%	10.8%	-	15.4%	-
35歳以上	67	6.0%	10.4%	7.5%	3.0%	20.9%	-
女性 20歳未満	32	6.3%	15.6%	3.1%	-	3.1%	-
20歳～24歳	57	8.8%	7.0%	3.5%	1.8%	10.5%	-
25歳～29歳	67	11.9%	4.5%	3.0%	-	10.4%	-
30歳～34歳	94	9.6%	8.5%	1.1%	1.1%	16.0%	-
35歳以上	85	15.3%	11.8%	2.4%	8.2%	3.5%	-

性・年齢別にみると、「イベントに関わること」と回答した割合は、男女ともに20歳未満で5割台、「清掃や緑化に関わること」、「防災や被災地支援に関わること」と回答した割合は、男性20歳～24歳で4割台となっている。

【参加したいと思う地域活動・ボランティア活動（未既婚別）】



未既婚別にみると、「イベントに関わること」と回答した割合は、未婚が既婚よりも8.8ポイント、「親子クラブなど子育て支援に関わること」と回答した割合は、既婚が未婚よりも16.8ポイント、「子ども会やPTAなど子どもに関わること」と回答した割合は、既婚が未婚よりも13.5ポイント高くなっている。

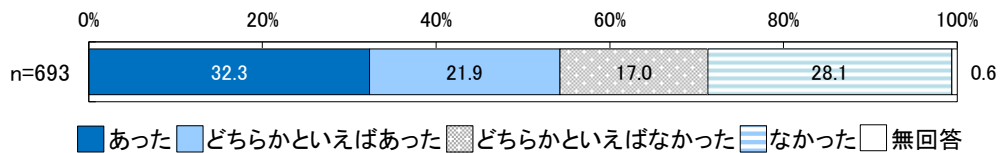
5 困難経験について

(1) つらい経験について

問 14 今までに、社会生活や日常生活に影響が出るようなつらい経験はありますか。

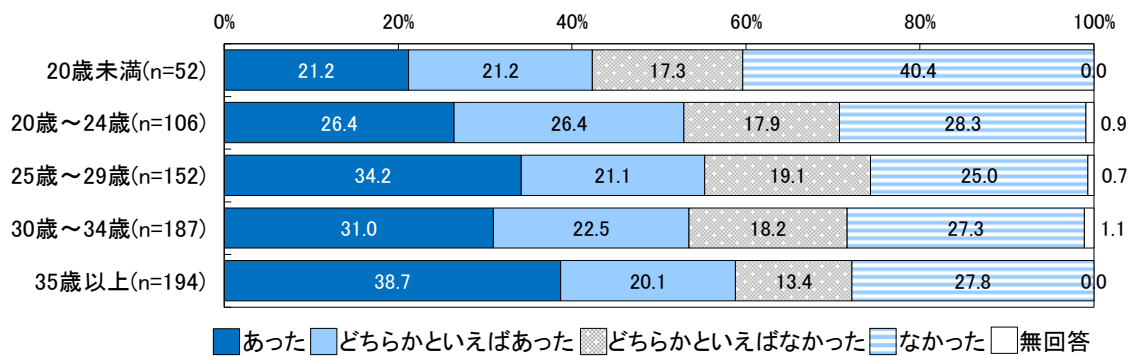
(○は1つ)

【つらい経験の有無】



つらい経験の有無について、『あった』（「あった」＋「どちらかといえばあった」）と回答した割合が 54.2%となっている。

【つらい経験の有無（年齢別）】

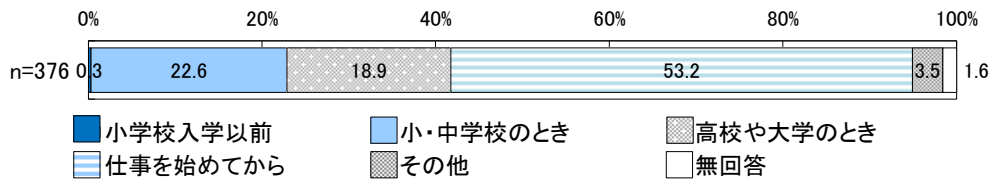


年齢別にみると、『あった』と回答した割合は、20歳未満を除いた年齢層で5割を超えている。

問 14 で「1 あった」「2 どちらかといえばあった」と回答した人のみ回答

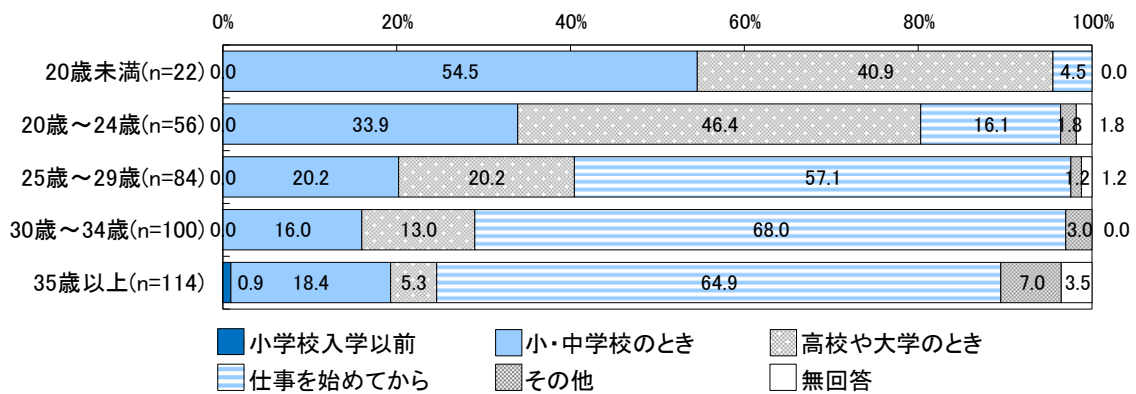
問 14-1 問 14 のつらい経験のうち、最もつらい経験はいつありましたか。(〇は1つ)

【最もつらい経験をした時期】



最もつらい経験をした時期について、「仕事を始めてから」と回答した割合が 53.2%と最も高くなっている。

【最もつらい経験をした時期（年齢別）】

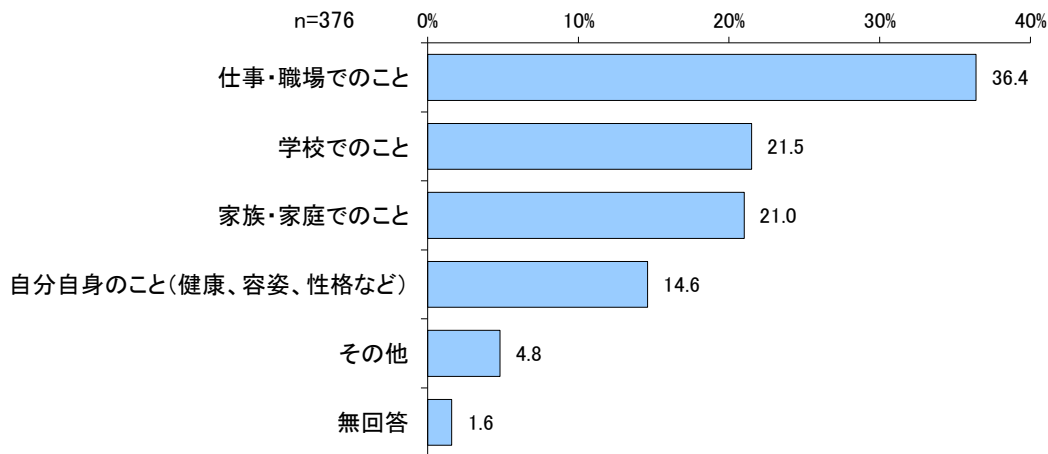


年齢別にみると、「仕事を始めてから」と回答した割合は、25歳以上で5割を超えている。

問 14 で「1 あった」「2 どちらかといえばあった」と回答した人のみ回答

問 14-2 問 14 のつらい経験のうち、最もつらい経験はどのようなことが原因ですか。
 (〇は1つ)

【最もつらい経験の原因】



最もつらい経験の原因について、「仕事・職場でのこと」と回答した割合が 36.4%と最も高く、「学校でのこと」(21.5%)、「家族・家庭でのこと」(21.0%)が続いている。

【最もつらい経験の原因 (年齢別)】

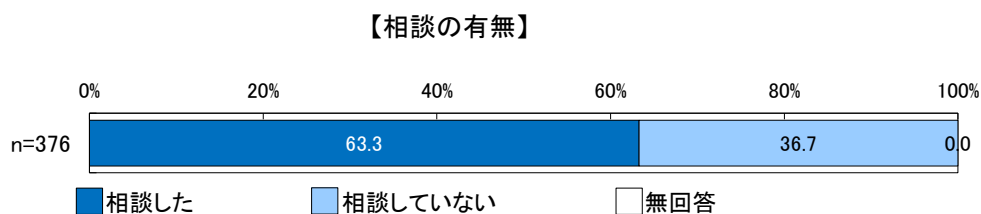
	回答数	仕事・職場でのこと	学校でのこと	家族・家庭でのこと	自分自身のこと(健康、容姿、性格など)	その他	無回答
20歳未満	22	4.5%	36.4%	18.2%	31.8%	9.1%	-
20歳～24歳	56	21.4%	46.4%	16.1%	10.7%	5.4%	-
25歳～29歳	84	42.9%	17.9%	17.9%	16.7%	3.6%	1.2%
30歳～34歳	100	47.0%	19.0%	19.0%	12.0%	3.0%	-
35歳以上	114	36.0%	11.4%	28.1%	14.0%	6.1%	4.4%

年齢別にみると、「仕事・職場でのこと」と回答した割合は、25歳～29歳、30歳～34歳で4割台、「学校でのこと」と回答した割合は、20歳～24歳で4割台となっている。

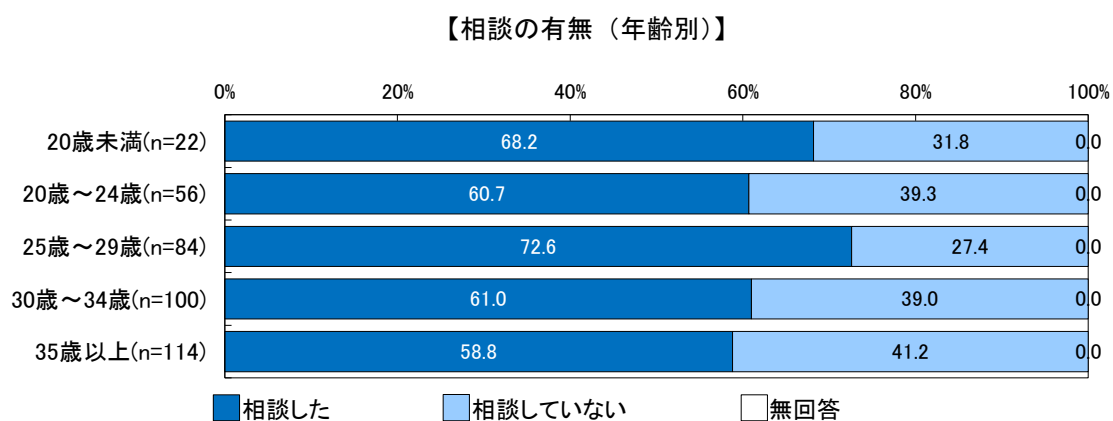
(2) つらい経験をしたときの相談

問 14 で「1 あった」「2 どちらかといえばあった」と回答した人のみ回答

問 14-3 そのとき誰かに相談しましたか。(○は1つ)



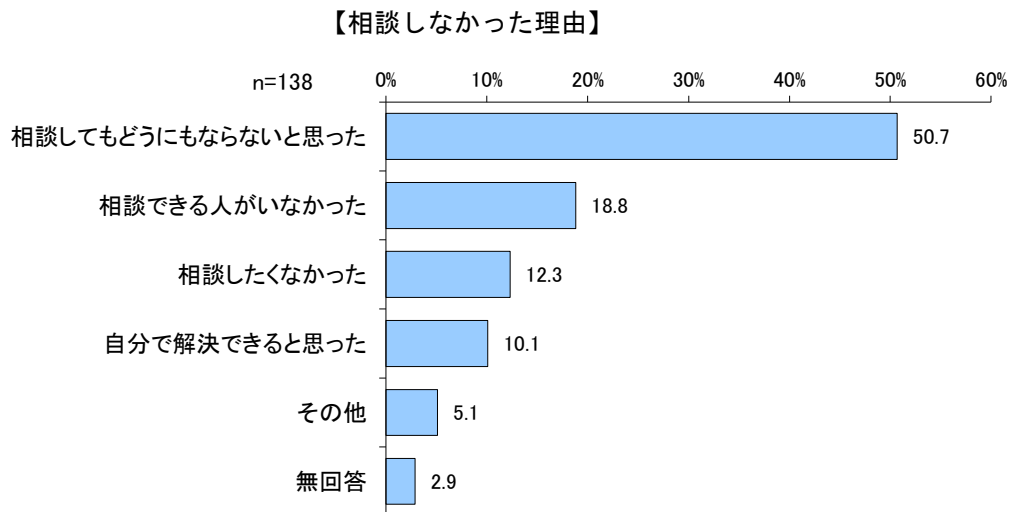
相談の有無について、「相談した」と回答した割合が 63.3%となっている。



年齢別にみると、「相談していない」と回答した割合は、20歳～24歳、30歳～34歳、35歳以上で4割前後となっている。

問 14-3 で「2 相談していない」と回答した人のみ回答

問 14-4 相談しなかったのはなぜですか。(○は1つ)



相談しなかった理由について、「相談してもどうにもならないと思った」と回答した割合が 50.7%と最も高く、「相談できる人がいなかった」(18.8%)、「相談したくなかった」(12.3%)、「自分で解決できると思った」(10.1%)が続いている。

【相談しなかった理由（年齢別）】

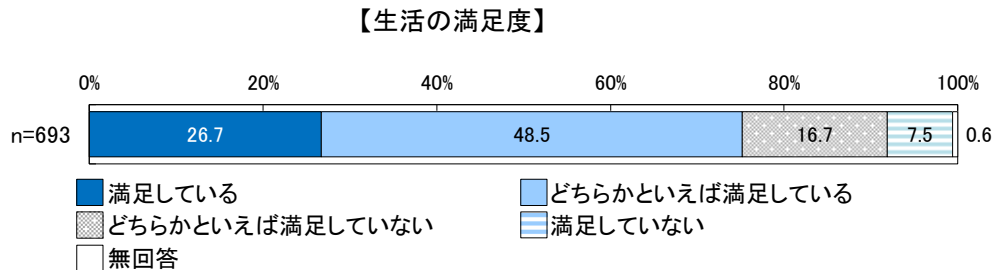
	回答数	相談してもどうにもならないと思った	相談できる人がいなかった	相談したくなかった	自分で解決できると思った	その他	無回答
20歳未満	7	71.4%	14.3%	-	-	14.3%	-
20歳～24歳	22	68.2%	13.6%	9.1%	9.1%	-	-
25歳～29歳	23	43.5%	21.7%	17.4%	8.7%	8.7%	-
30歳～34歳	39	43.6%	15.4%	15.4%	12.8%	7.7%	5.1%
35歳以上	47	48.9%	23.4%	10.6%	10.6%	2.1%	4.3%

年齢別にみると、いずれの年齢層においても「相談してもどうにもならないと思った」と回答した割合が最も高くなっている。

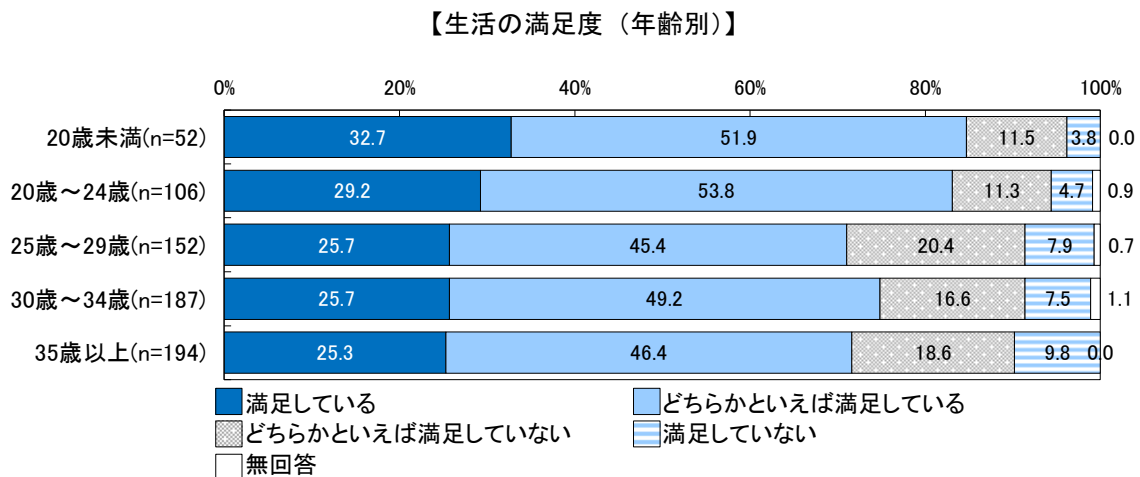
6 意識、人とのつながりについて

(1) 生活の満足度

問 15 あなたは今の生活に満足していますか。(○は1つ)



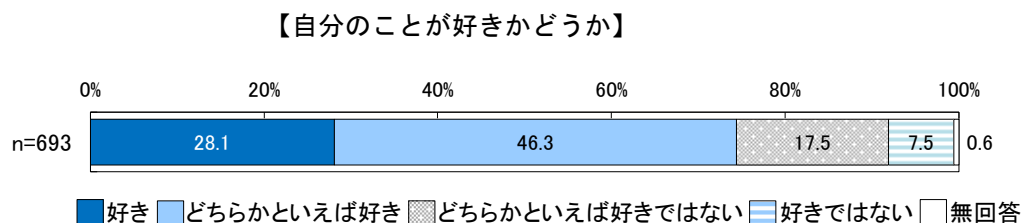
生活の満足度について、『満足している』（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）と回答した割合が 75.2%、『満足していない』（「満足していない」＋「どちらかといえば満足していない」）と回答した割合が 24.2%となっている。



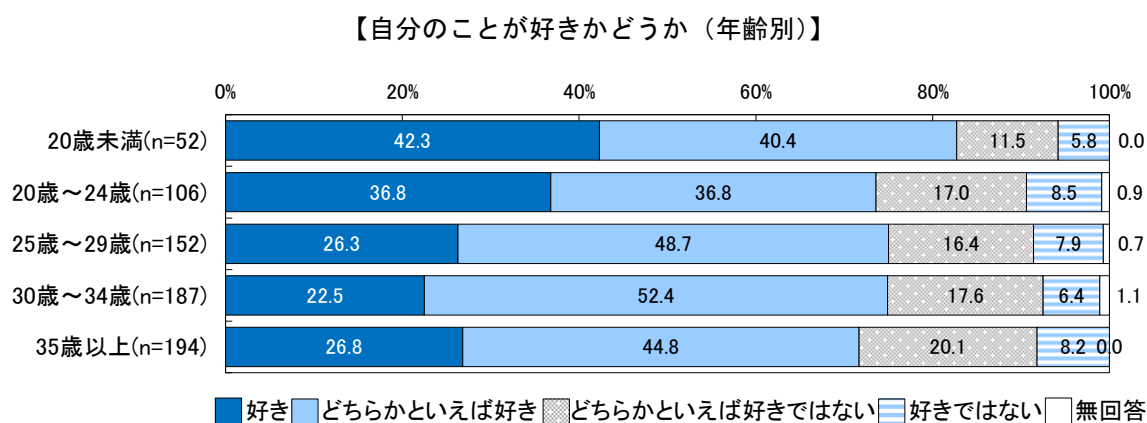
年齢別にみると、『満足している』と回答した割合は、20歳未満、20歳～24歳で8割台、25歳以上で7割台となっている。

(2) 自分のことが好きかどうか

問 16 あなたは今の自分のことが好きですか。(○は1つ)



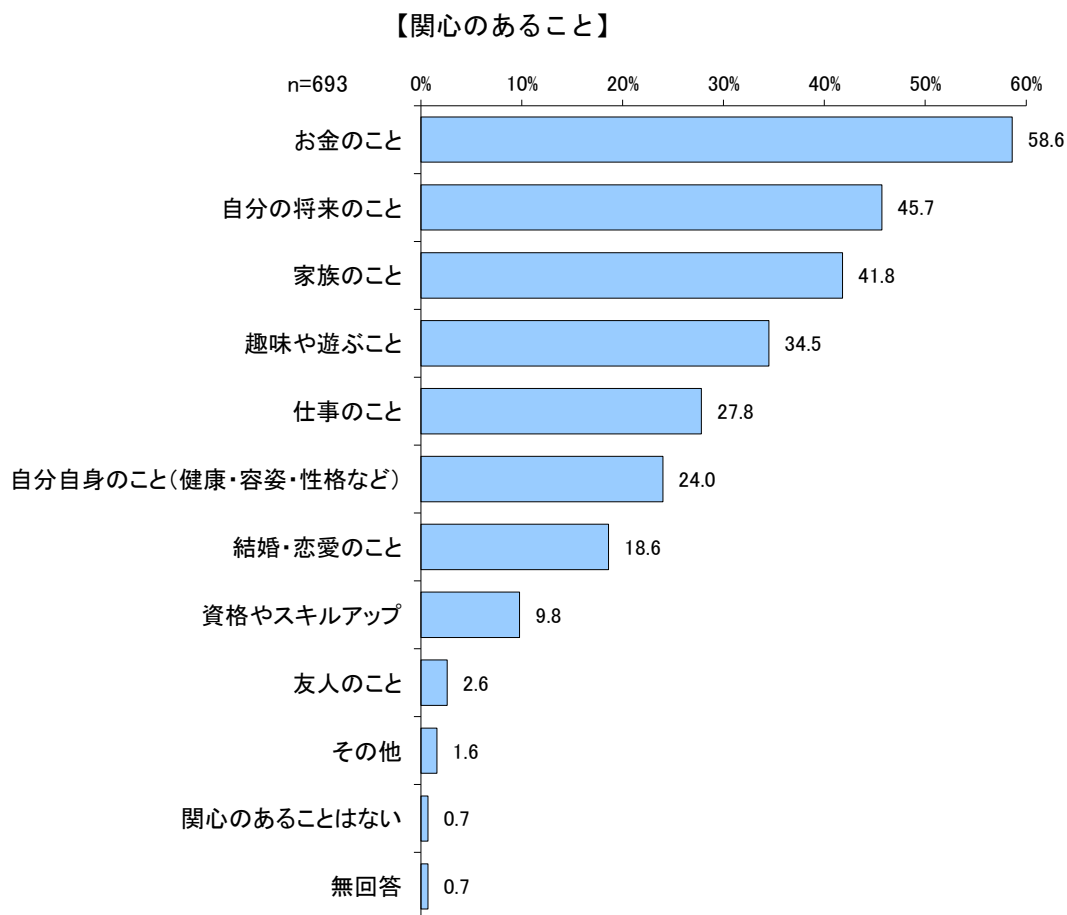
自分のことが好きかどうかについて、『好き』（「好き」＋「どちらかといえば好き」）と回答した割合が 74.4%、『好きではない』（「好きではない」＋「どちらかといえば好きではない」）と回答した割合が 25.0%となっている。



年齢別にみると、『好き』と回答した割合は、20歳未満で8割台、20歳以上で7割台となっている。

(3) 関心のあること

問 17 今、関心があることは何ですか。(〇は3つまで)



関心のあることについて、「お金のこと」と回答した割合が 58.6%と最も高く、「自分の将来のこと」(45.7%)、「家族のこと」(41.8%)、「趣味や遊ぶこと」(34.5%)が続いている。

【関心のあること（年齢別）】

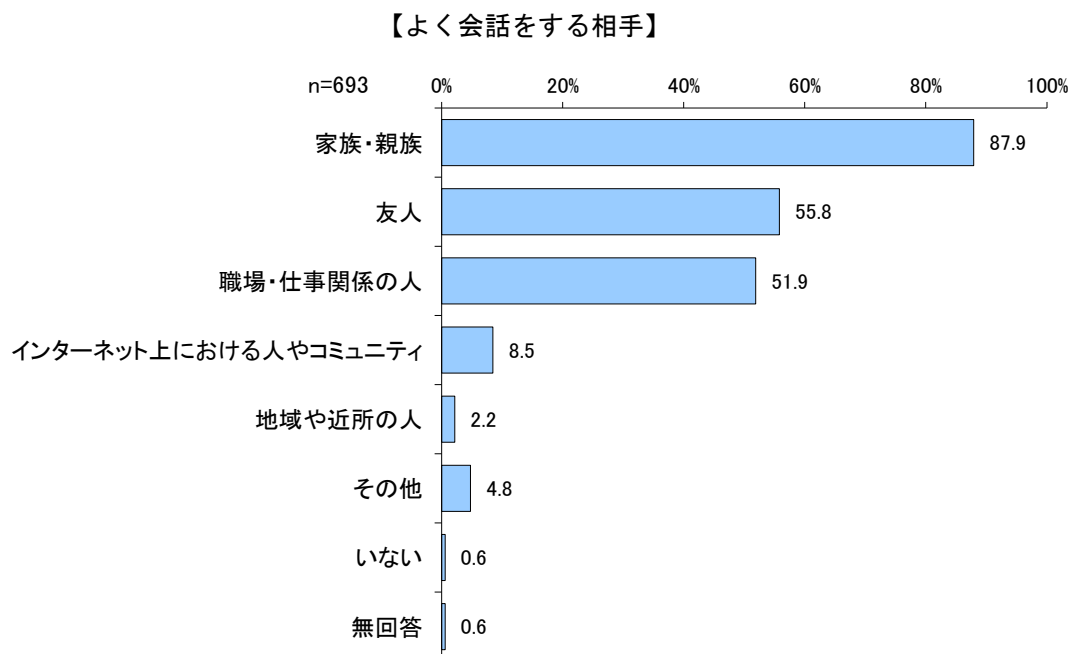
	回答数	お金のこ と	自分の将 来のこと	家族のこ と	趣味や遊 ぶこと	仕事のこ と	自分自身 のこと(健 康・容姿・ 性格な ど)	結婚・恋 愛のこと	資格やス キルアッ プ
20歳未満	52	51.9%	75.0%	7.7%	59.6%	13.5%	38.5%	32.7%	11.5%
20歳～24歳	106	50.9%	55.7%	11.3%	42.5%	31.1%	22.6%	34.9%	10.4%
25歳～29歳	152	60.5%	47.4%	32.9%	38.2%	27.0%	20.4%	27.0%	8.6%
30歳～34歳	187	57.2%	31.6%	54.5%	29.4%	27.8%	27.8%	10.2%	13.9%
35歳以上	194	64.4%	45.4%	62.4%	25.3%	30.9%	20.1%	7.7%	6.2%

	回答数	友人のこ と	その他	関心のあるこ とは ない	無回答
20歳未満	52	3.8%	-	-	-
20歳～24歳	106	5.7%	0.9%	0.9%	1.9%
25歳～29歳	152	3.3%	1.3%	0.7%	0.7%
30歳～34歳	187	1.1%	2.7%	1.1%	1.1%
35歳以上	194	1.0%	1.0%	0.5%	-

年齢別にみると、「自分の将来のこと」と回答した割合は、20歳未満で7割台、「家族のこと」と回答した割合は、35歳以上で6割台となっている。

(4) よく会話をする相手

問 18 会話をよくしている人は誰ですか。(〇は3つまで)



よく会話をする相手について、「家族・親族」と回答した割合が 87.9%と最も高く、「友人」(55.8%)、「職場・仕事関係の人」(51.9%)が続いている。

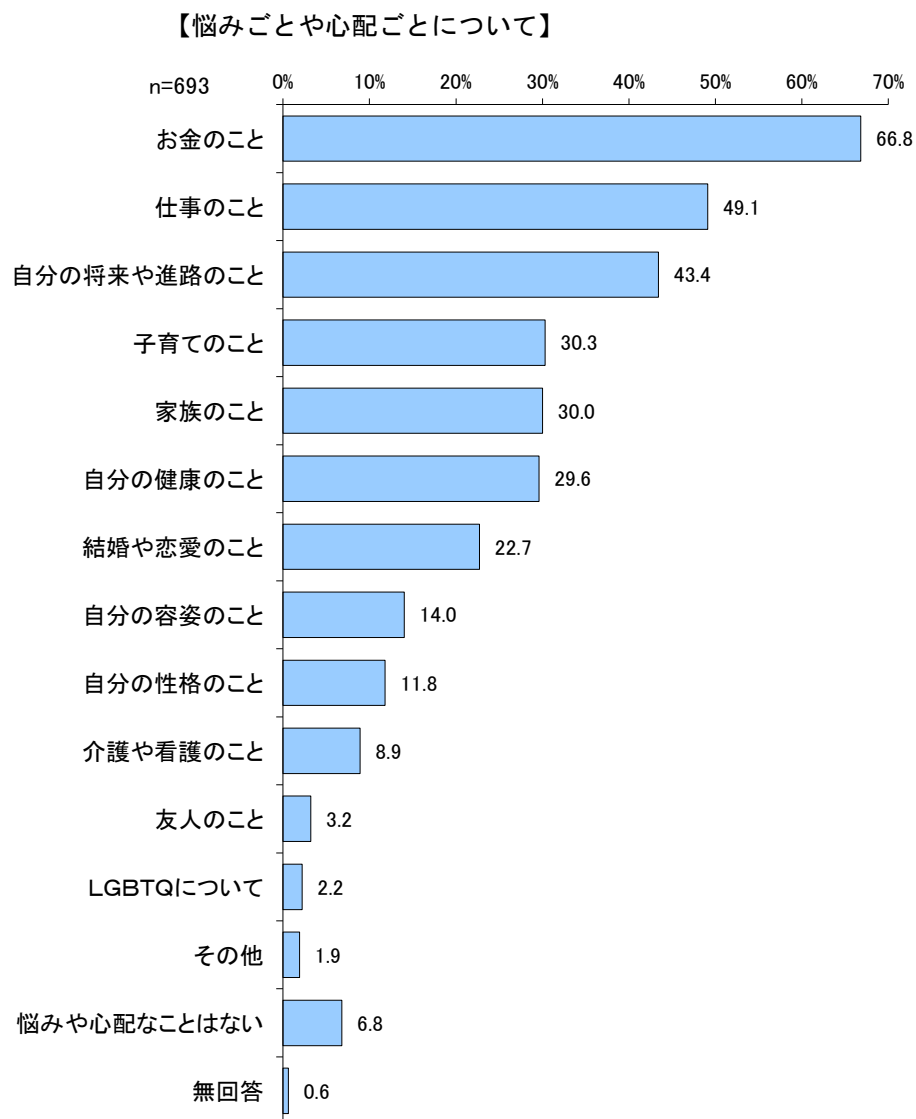
【よく会話をする相手 (年齢別)】

	回答数	家族・親族	友人	職場・仕事関係の人	インターネット上における人やコミュニティ	地域や近所の人	その他	いない	無回答
20歳未満	52	96.2%	92.3%	26.9%	21.2%	-	3.8%	-	-
20歳～24歳	106	82.1%	75.5%	36.8%	10.4%	-	12.3%	-	0.9%
25歳～29歳	152	84.2%	53.3%	50.7%	7.2%	1.3%	7.2%	0.7%	0.7%
30歳～34歳	187	88.8%	50.8%	61.5%	7.0%	1.6%	2.1%	0.5%	1.1%
35歳以上	194	90.7%	42.3%	58.8%	6.7%	5.2%	1.5%	1.0%	-

年齢別にみると、いずれの年齢層も「家族・親族」と回答した割合が最も高くなっている。また、「友人」と回答した割合は、20歳未満で9割台、「職場・仕事関係の人」と回答した割合は、30歳～34歳、35歳以上で6割前後となっている。

(5) 悩みごとや心配ごとについて

問 19 今、悩んだり、心配したりしていることは何ですか。(〇はいくつでも)



悩みごとや心配ごとについて、「お金のこと」と回答した割合が 66.8%と最も高く、「仕事のこと」(49.1%)、「自分の将来や進路のこと」(43.4%)が続いている。

【悩みごとや心配ごとについて（年齢別）】

	回答数	お金のこと	仕事のこと	自分の将来や進路のこと	子育てのこと	家族のこと	自分の健康のこと	結婚や恋愛のこと	自分の容姿のこと
20歳未満	52	59.6%	30.8%	82.7%	3.8%	15.4%	19.2%	40.4%	25.0%
20歳～24歳	106	58.5%	46.2%	59.4%	11.3%	17.9%	23.6%	34.9%	19.8%
25歳～29歳	152	70.4%	55.3%	46.1%	27.0%	17.8%	23.7%	29.6%	17.8%
30歳～34歳	187	67.4%	49.7%	30.5%	39.6%	40.1%	28.3%	15.0%	9.1%
35歳以上	194	70.1%	50.0%	34.5%	41.8%	40.2%	41.2%	13.4%	9.8%

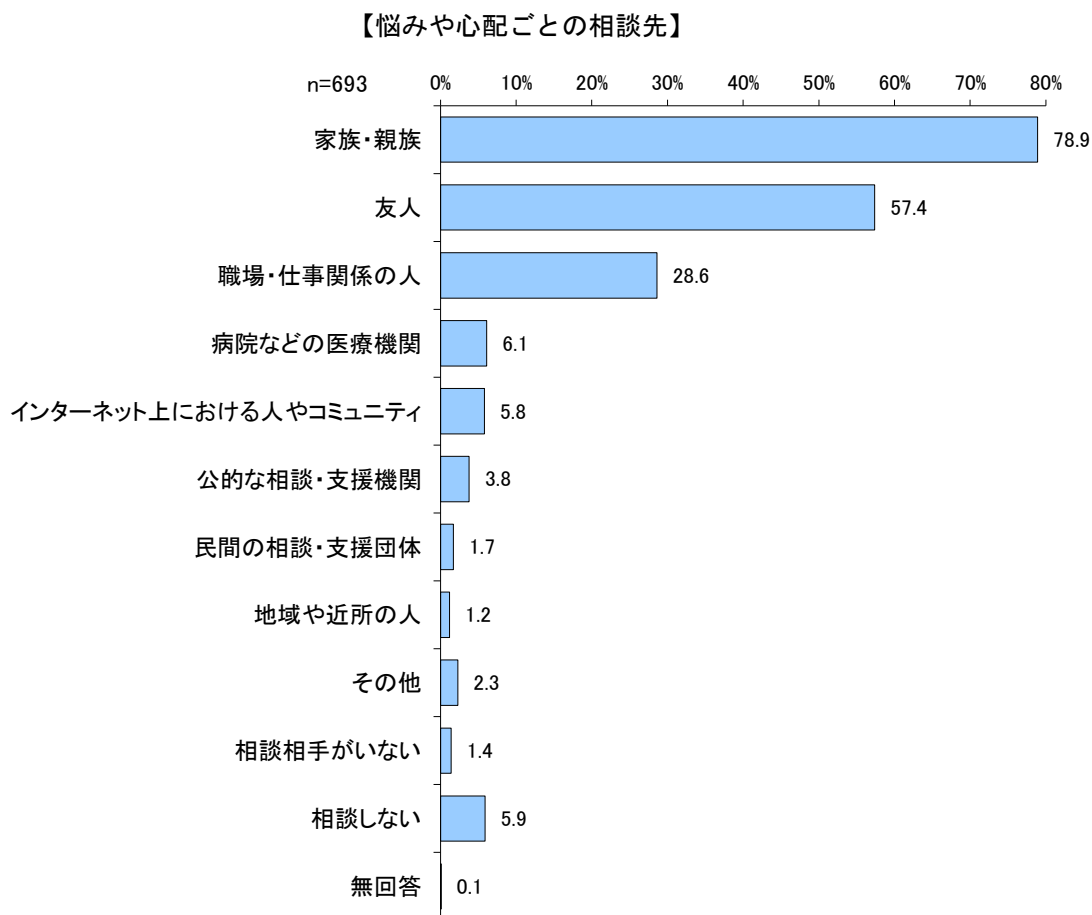
	回答数	自分の性格のこと	介護や看護のこと	友人のこと	LGBTQについて	その他	悩みや心配なことはない	無回答
20歳未満	52	21.2%	1.9%	11.5%	1.9%	-	5.8%	-
20歳～24歳	106	14.2%	5.7%	3.8%	2.8%	0.9%	9.4%	0.9%
25歳～29歳	152	13.8%	6.6%	2.6%	2.6%	1.3%	7.9%	0.7%
30歳～34歳	187	11.8%	9.1%	2.7%	2.7%	2.7%	4.8%	1.1%
35歳以上	194	6.2%	14.4%	1.5%	1.0%	2.6%	6.7%	-

年齢別にみると、25歳～29歳、30歳～34歳、35歳以上では「お金のこと」と回答した割合が最も高く、20歳未満、20～24歳では「自分の将来や進路のこと」と回答した割合が最も高くなっている。

また、30歳～34歳、35歳以上では「子育てのこと」、「家族のこと」と回答した割合が約4割となっている。

(6) 悩みや心配ごとの相談先

問 20 悩みや心配なことがあるとき誰に相談しますか。(〇はいくつでも)



悩みや心配ごとの相談先について、「家族・親族」と回答した割合が78.9%と最も高く、「友人」(57.4%)、「職場・仕事関係の人」(28.6%)が続いている。

【悩みや心配ごとの相談先（年齢別）】

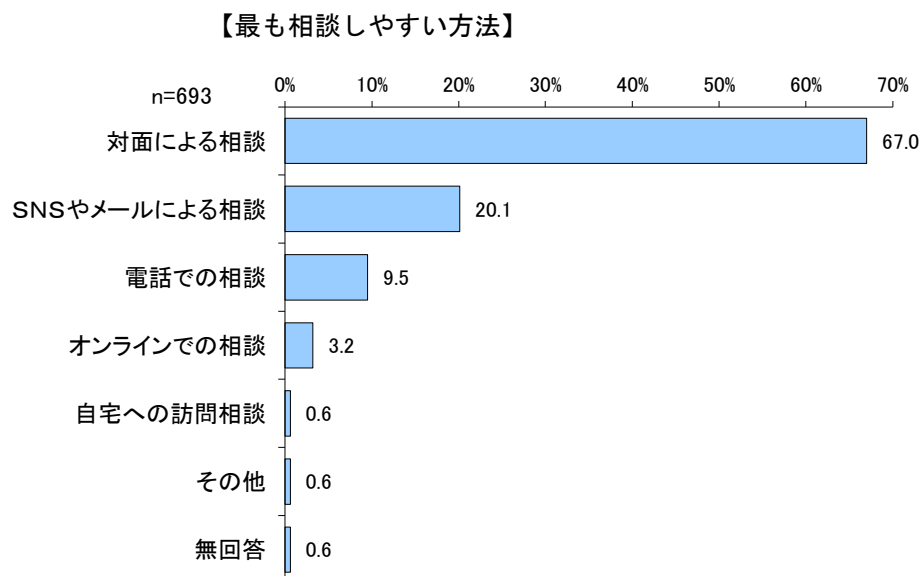
	回答数	家族・親族	友人	職場・仕事関係の人	病院などの医療機関	インターネット上における人やコミュニティ	公的な相談・支援機関	民間の相談・支援団体	地域や近所の人
20歳未満	52	75.0%	82.7%	9.6%	3.8%	15.4%	1.9%	-	-
20歳～24歳	106	78.3%	69.8%	16.0%	3.8%	6.6%	0.9%	0.9%	-
25歳～29歳	152	78.9%	53.9%	31.6%	5.3%	5.3%	4.6%	2.6%	-
30歳～34歳	187	79.7%	54.5%	36.4%	5.3%	4.8%	4.8%	1.6%	0.5%
35歳以上	194	79.4%	50.0%	30.9%	9.3%	4.1%	4.1%	2.1%	3.6%

	回答数	その他	相談相手がない	相談しない	無回答
20歳未満	52	3.8%	-	1.9%	-
20歳～24歳	106	4.7%	1.9%	4.7%	-
25歳～29歳	152	2.0%	0.7%	6.6%	-
30歳～34歳	187	1.1%	1.6%	7.0%	-
35歳以上	194	2.1%	2.1%	6.2%	0.5%

年齢別にみると、20歳～24歳、25歳～29歳、30歳～34歳、35歳以上では「家族・親族」と回答した割合が最も高く、20歳未満では「友人」と回答した割合が最も高くなっている。

(7) 最も相談しやすい方法

問 21 あなたが相談するとき最も相談しやすい方法は何ですか。(〇は1つ)



* 2つ以上回答している者がいるため、回答比率の合計が100.0%を超える。

最も相談しやすい方法について、「対面による相談」と回答した割合が67.0%と最も高く、「SNSやメールによる相談」(20.1%)、「電話での相談」(9.5%)が続いている。

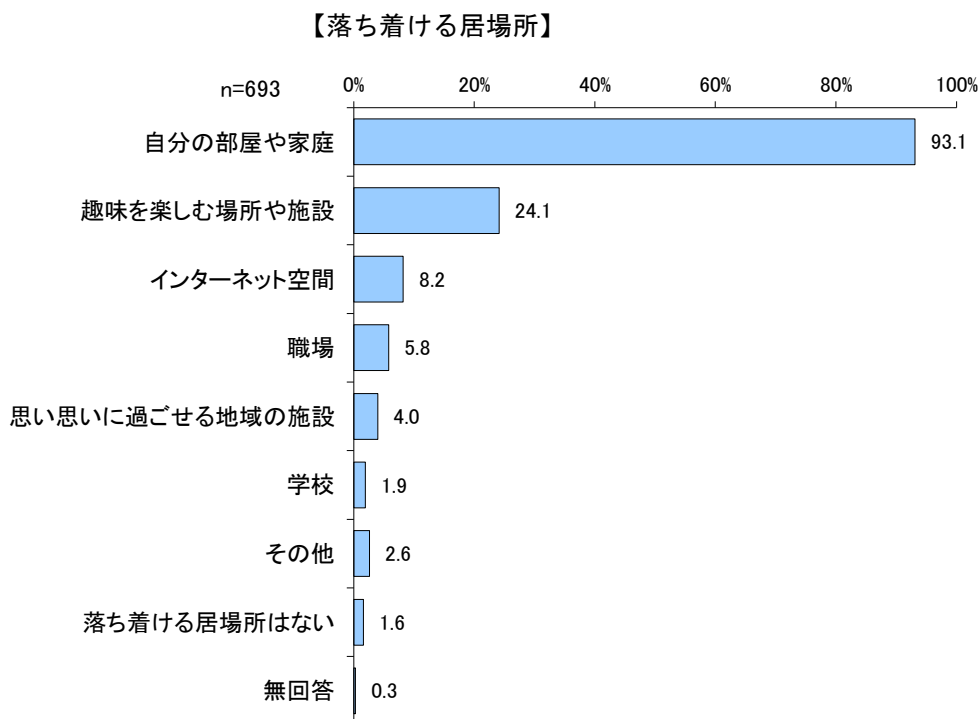
【最も相談しやすい方法（年齢別）】

	回答数	対面による相談	SNSやメールによる相談	電話での相談	オンラインでの相談	自宅への訪問相談	その他	無回答
20歳未満	52	71.2%	21.2%	7.7%	1.9%	-	-	-
20歳～24歳	106	69.8%	19.8%	9.4%	0.9%	-	1.9%	-
25歳～29歳	152	62.5%	24.3%	8.6%	3.9%	1.3%	0.7%	0.7%
30歳～34歳	187	66.8%	22.5%	9.1%	2.7%	0.5%	-	-
35歳以上	194	67.5%	14.4%	11.3%	4.6%	0.5%	0.5%	1.5%

年齢別にみると、いずれの年齢層においても「対面による相談」と回答した割合が最も高くなっている。

(8) 落ち着ける居場所

問 22 落ち着ける居場所はどこですか。(〇はいくつでも)



落ち着ける居場所について、「自分の部屋や家庭」と回答した割合が 93.1%と最も高く、次いで「趣味を楽しむ場所や施設」(24.1%)となっている。

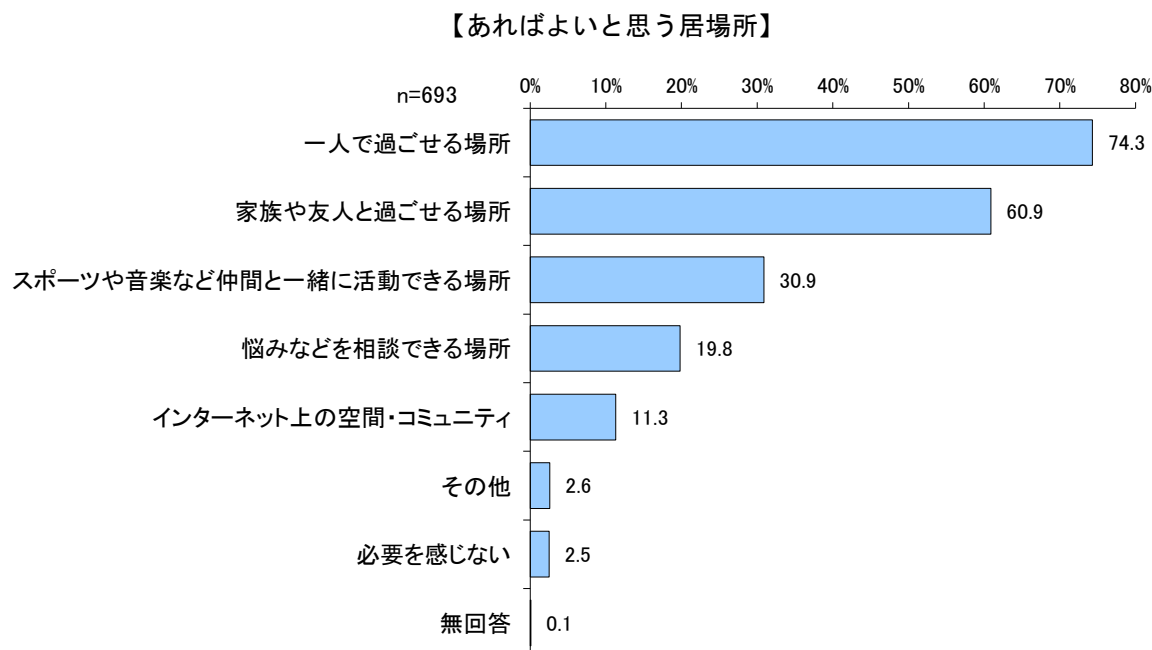
【落ち着ける居場所（年齢別）】

	回答数	自分の部屋や家庭	趣味を楽しむ場所や施設	インターネット空間	職場	思い思いに過ごせる地域の施設	学校	その他	落ち着ける居場所はない	無回答
20歳未満	52	92.3%	30.8%	15.4%	-	5.8%	17.3%	-	1.9%	-
20歳～24歳	106	94.3%	25.5%	7.5%	3.8%	2.8%	3.8%	0.9%	1.9%	-
25歳～29歳	152	94.7%	28.3%	7.2%	4.6%	4.6%	-	1.3%	2.0%	-
30歳～34歳	187	93.0%	23.0%	8.6%	7.5%	3.7%	-	4.8%	1.1%	-
35歳以上	194	91.8%	19.1%	7.2%	7.7%	4.1%	-	2.6%	1.5%	1.0%

年齢別にみると、いずれの年齢層においても「自分の部屋や家庭」と回答した割合が最も高く9割を超えている。

(9) あればよいと思う居場所

問 23 居場所としてどのような場所があればよいと思いますか。(〇はいくつでも)



あればよいと思う居場所について、「一人で過ごせる場所」と回答した割合が 74.3%と最も高く、「家族や友人と過ごせる場所」(60.9%)、「スポーツや音楽など仲間と一緒に活動できる場所」(30.9%)が続いている。

【あればよいと思う居場所（年齢別）】

	回答数	一人で過ごせる場所	家族や友人と過ごせる場所	スポーツや音楽など仲間と一緒に活動できる場所	悩みなどを相談できる場所	インターネット上の空間・コミュニティ	その他	必要を感じない	無回答
20歳未満	52	84.6%	67.3%	51.9%	19.2%	21.2%	-	-	-
20歳～24歳	106	77.4%	51.9%	36.8%	22.6%	12.3%	1.9%	5.7%	-
25歳～29歳	152	77.6%	58.6%	27.6%	17.1%	7.9%	2.6%	2.6%	-
30歳～34歳	187	73.8%	61.0%	33.2%	23.0%	11.2%	2.7%	1.1%	-
35歳以上	194	68.0%	65.5%	22.7%	17.5%	10.8%	3.1%	2.6%	0.5%

年齢別にみると、いずれの年齢層も「一人で過ごせる場所」と回答した割合が最も高く、「家族や友人と過ごせる場所」と回答した割合が続いている。

また、20歳未満では「インターネット上の空間・コミュニティ」と回答した割合が2割台となっている。